

総合的・計画的な施策の推進

生涯を通じた学びの充実

施策

- 17 人生100年時代を見据えた生涯学習の推進
- 18 地域社会における人権教育の推進
- 19 地域とともにすすめる文化財の保存・活用
- 20 文化にふれあい親しむ環境づくりの推進
- 21 「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」の実現に向けた取組の推進

注 各施策の【主な取組】の下線を引いた箇所は、「県教委が作成した資料」を示しています。また、【取組の推進に向けて】の〈県参考資料〉には、県教委が作成したその他の資料を示しております。

17 人生100年時代を見据えた生涯学習の推進

【取組方針】

- ◆ 県民が主体的に学習に取り組むことにより、社会の中で充実した生活を送ることができるよう、学習情報の提供体制の充実や多様な学習機会の提供を進めるとともに、学習成果を社会生活に生かす活動を促進するなど、生涯学習を総合的に推進する。

【主な取組】（担当課：地域連携教育推進課/学校運営・施設整備室/総務部学事文書課）

主な取組と内容	実施主体
■ 生涯学習情報の提供体制の充実	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 生涯学習情報提供システム「かがやきネットやまぐち」による学習コンテンツや講座情報等の提供及び登録情報の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市町からの情報入力・更新の促進による検索用の情報、新着ニュース、「山口県子どもホームページ」等の登録情報の充実 ・ 市町の生涯学習活動関係者等を対象とした研修会の実施 ・ 各種研修会等によるシステム周知の徹底 	県・市町
<ul style="list-style-type: none"> ○ 山口図書館の図書館ネットワークシステムによる蔵書データの提供、利便性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 山口図書館の「図書館ネットワークシステム」による蔵書検索システムの提供 	県
■ 多様な学習機会の提供や活用促進	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 山口県セミナーパークや山口図書館・山口博物館・山口県文書館等における学習機会の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 講座や展示等の充実 	県
<ul style="list-style-type: none"> ○ 大学、NPO等による公開講座や体験学習の情報提供とその活用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学やNPO等との連携強化 	県・市町
<ul style="list-style-type: none"> ○ 山口県の先人に関する学習機会の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 先人学習コーナー（セミナーパーク内）及びウェブページによる先人紹介コンテンツの提供や関係書籍の整備 ・ 地域や学校に応じた道徳学習等による出前講座の実施 	県
<ul style="list-style-type: none"> ○ JAXAと連携した社会教育支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 宇宙を素材（教材）とした教育活動が県内各地で恒常的に実施できるよう、JAXAと連携し、宇宙教育活動を行う指導者の育成や支援として「大人版宇宙の教室」を開催（年3回） 	県
■ リカレント教育の推進に向けた環境の整備	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 県立大学における社会人を対象とした教育機会の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 産学公連携の下、地域のニーズも踏まえ、ライフステージに応じた県民の生涯学習機会を提供 	学校 （県大）
■ 学習成果を生かす活動の促進	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域貢献や学校支援等のボランティア活動に関する情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯学習情報提供システム「かがやきネットやまぐち」によるボランティア情報の提供 	県・市町

○ ボランティア意識を高める啓発と学習機会の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ ひとづくり・地域づくりフォーラム等におけるボランティアの活用 ・ 生涯学習に関する学習相談の対応 	県・市町
生涯学習推進のための人材育成	
○ 社会教育主事有資格者等、生涯学習の推進に寄与する人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 指導者養成・人材育成を目的とした講座の開設 ・ 社会教育主事講習受講への支援 	県

取組の現状

p-d-Check-a

主な推進指標名	基準値 (計画策定時)	最新値	2022年度 目標値
生涯学習情報提供システム「かがやきネットやまぐち」情報登録件数	64,707件 (2017年度)	81,461件 (2020年度)	75,000件
社会教育主事有資格者養成数(5年平均)	17.8人 (2017年度)	17人 (2021年度)	20人

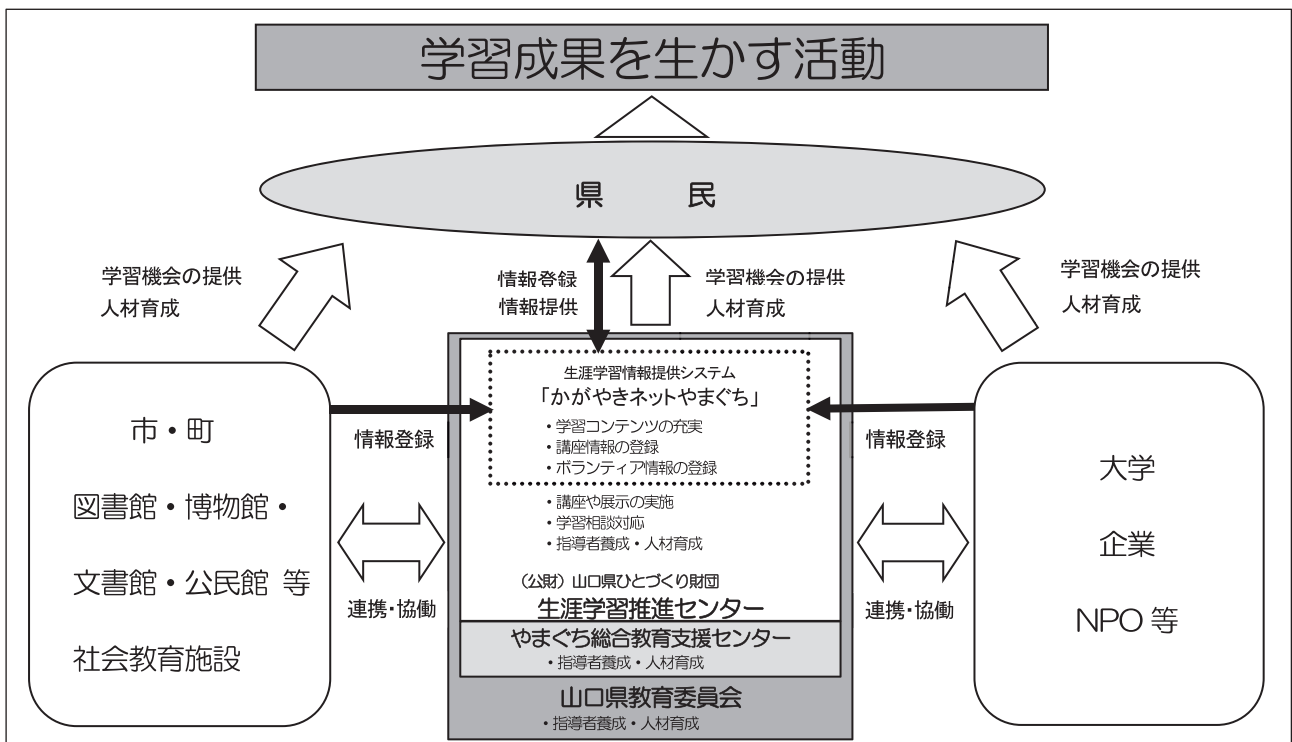
取組の推進に向けて

1 基本的な考え方

県民が主体的に学習に取り組むことにより、社会の中で充実した生活を送ることができるよう、生涯学び続けることができる環境づくりを推進する。

- (1) 生涯学習情報の提供体制の充実
- (2) 多様な学習機会の提供や学習情報の活用促進
- (3) 学習の成果を生かす活動の推進

2 推進のイメージ



18 地域社会における人権教育の推進

【取組方針】

- ◆ 「山口県人権推進指針」及び「山口県人権教育推進資料」に基づいて、人権尊重の意識と自主的な取組の高まりをめざし、市町との一層の連携を図る。
- ◆ 指導者の養成に努めるとともに、職場を含めた地域社会における学習機会の充実や市町の実態（学習者のニーズや地域社会の課題等）に即した取組を推進する。

【主な取組】

(担当課：人権教育課)

主な取組と内容		実施主体
■ 地域社会における自主的な取組への支援		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 市町等が開催する研修等への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市町等における研修の工夫改善に向けた情報の共有、提供 ・ 人権が尊重された職場づくりに向けた事業所等における取組の充実 ・ 人権教育を推進するための講座開設事業への支援 ○ 学校、家庭、地域社会が連携・協働した人権教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人権教育総合推進地域事業（文部科学省委託事業）による学校、家庭、地域社会が連携・協働した実践研究の実施及び好事例の収集・発信 ・ コミュニティ・スクールや地域協育ネット等、やまぐち型地域連携教育の仕組みを生かした人権に関する学習機会の充実 	<p>県・市町・学校</p>	
■ 人権教育指導者の養成		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域社会において中核となる指導者の養成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種研修会の企画・運営等に必要スキルの向上をめざし、人権教育に係る市町の担当者や社会教育関係者等を対象とした研修を計画的に実施 ・ 情報交換等による、指導者間のネットワークの強化 	<p>県・市町</p>	
■ 人権に関する資料の整備と活用の促進		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的人権に関する理解を深めるための資料や情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「山口県人権推進指針」及び「山口県人権教育推進資料」等の活用の促進 ・ 様々な人権課題に関する法律や施策等についての情報提供 ○ 視聴覚資料等の整備と活用の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 視聴覚資料の研究と整備 ・ 視聴覚資料を活用した効果的な研修内容や研修方法に関する研究と実践事例の紹介 	<p>県・市町</p>	

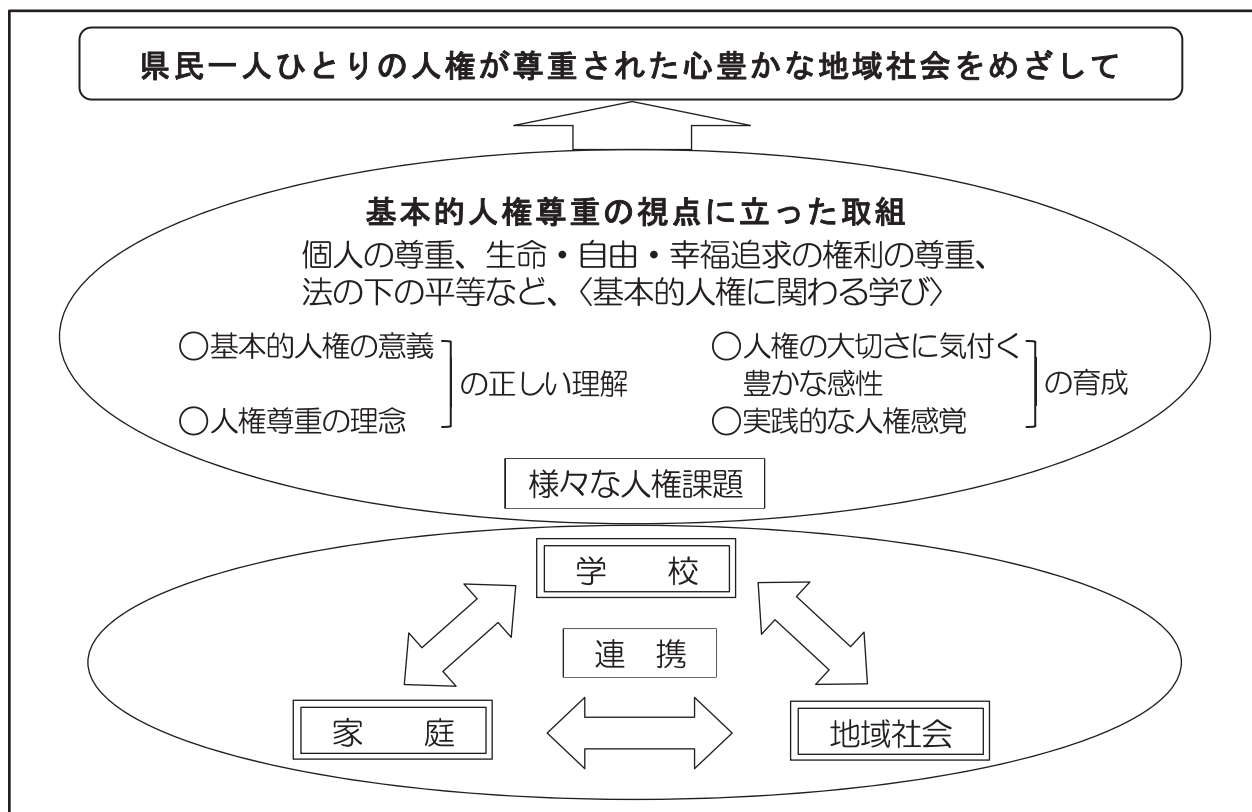
取組の現状

p-d-Check-a

主な推進指標名	基準値 (計画策定時)	最新値	2022年度 目標値
地域社会における人権教育の指導者養成に係る県教委主催の研修会の受講者数（年間）	304人 (2017年度)	368人 (2021年度)	320人以上

取組の推進に向けて

- 職場を含めた地域社会における学習機会の充実により、地域社会における人権尊重の意識と自主的な取組の高まりをめざします。



地域社会における学習機会の充実（例）



地区ごとに分かれ、児童生徒と地域住民が、互いを認め合い一人ひとりが尊重される地域にするために、地域の課題について熟議を行い、様々な立場の人の考えを共有しながら、自分たちができる取組を考えました。



地域の活性化のために活動する方と地域の子もたちが、共同でベンチの補修作業を行う活動を通して、地域を大切にしようという様々な思いに触れ、地域全体でよりよいまちづくりを实践することの大切さに気付く機会になりました。



ICTを活用して学校と公民館とをオンラインで結び、小・中学校の文化祭の様子を地域住民に発信することで、地域の子もたちに対する理解を深め、地域社会、学校などが一体となって、子どもたちを見守る体制の充実を図りました。

19 地域とともにすすめる文化財の保存・活用

【取組方針】

- ◆ 豊かな伝統や文化財を次世代に確実に継承していくため、世界文化遺産を含む国指定文化財や県指定文化財の適正な維持管理・修復整備に取り組むとともに、これからの時代にふさわしい総合的な視野に立った地域活性化や地域ブランド力向上につながるよう、文化財保存活用大綱に基づいた文化財資源の地域一体での保存・活用に向けた取組を推進する。
- ◆ 新たな世界文化遺産登録に向けた理解増進・情報発信の取組を積極的に推進する。

【主な取組】

(担当課:観光スポーツ文化部文化振興課/学校運営・施設整備室)

主な取組と内容	実施主体
■ 文化財の地域一体での保存・活用	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域における総合的な保存活用地域計画等の作成支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 文化財保存活用地域計画を作成する市町への支援 ・ 文化財保存活用計画を作成する所有者等への支援 ・ 市町文化財担当課との防災体制等の連携強化 	県
<ul style="list-style-type: none"> ○ 新たな文化財の指定 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保存と活用を促進する文化財の指定 ・ 調査等に基づく新たな文化財の指定 	県
<ul style="list-style-type: none"> ○ 文化財の適正な維持管理・修復整備及び活用への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家の指導を踏まえた計画的な維持管理・修復整備及び活用の推進 ・ 無形民俗文化財の伝承と啓発に向けた市町文化財担当課との連携の強化 	県・市町
<ul style="list-style-type: none"> ○ 世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の資産の管理保全及び理解増進・情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・ 修復・公開活用計画に基づく構成資産の修復・公開活用に対する支援 ・ インタープリテーション（理解増進・情報発信）の推進 	県・市
<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本遺産の理解増進・情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・ 認定された日本遺産の情報発信・普及啓発の取組への支援 	県・市
<ul style="list-style-type: none"> ○ 文化財を活用した学習機会の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童・生徒を対象とした「学べる！文化財講座」の実施 ・ 埋蔵文化財センターや市町教委との連携による発掘現場における説明会及び速報展の実施 ・ 所有者及び市町文化財担当課の協力による建造物修理現場の一般公開 ・ 古文書講座及びアーカイブズウィークの開催 ・ 文化財愛護教室の開催 	県・市町 ・学校・ 所有者
<ul style="list-style-type: none"> ○ Web等による文化財情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ 文化財に関するタイムリーな話題（トピックス）の提供 ・ 無形文化財・無形民俗文化財等に係る行事予定等の情報提供 	県
■ 世界遺産登録の取組の推進	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 錦帯橋の世界文化遺産登録に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会」による登録に向けた取組の推進 	県・市

取組の現状

p-d-Check-a

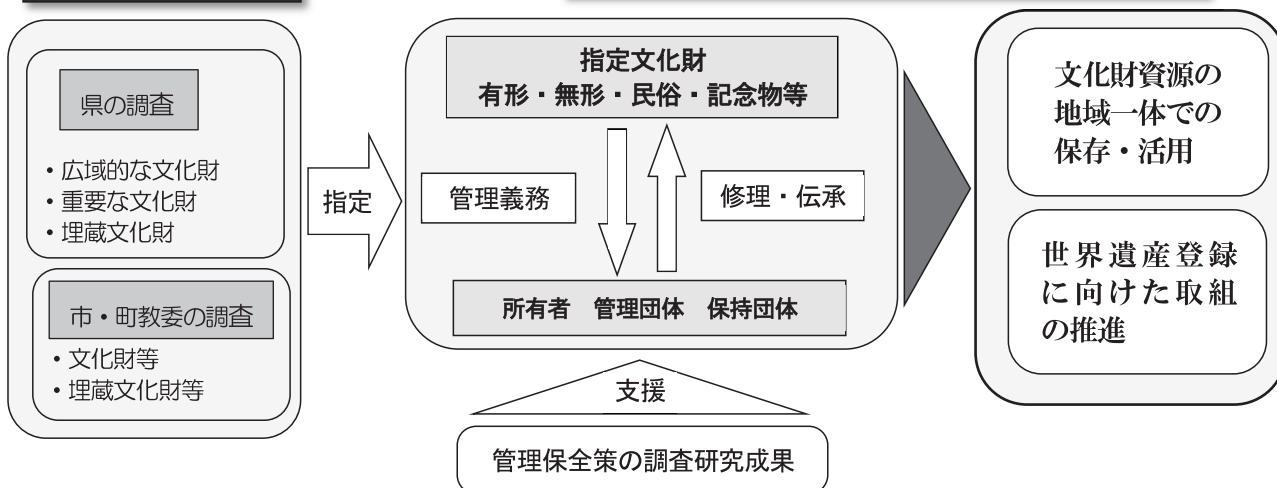
主な推進指標名	基準値 (計画策定時)	最新値	2022年度 目標値
地域計画等（歴史文化基本構想を含む）の 策定件数（累計）	0件 (2017年度)	3件 (2021年度)	3件
文化財出前講座の実施校数（累計）	27校 (2013～2017 年度累計)	56校 (2018～2021 年度累計)	95校 (2018～2022 年度累計)

取組の推進に向けて

県内に残る有形・無形の文化財は、地域で醸成された伝統・文化の象徴であり、そこで暮らす人々の誇りとなっている。県はこれら文化財のうち、特に貴重なものを県指定文化財に指定してその保護を図るとともに、市町教育委員会等と連携して、世界文化遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」の保全及び活用、認定された日本遺産の情報発信・普及啓発の取組支援、新たな世界遺産登録に向けた取組を推進することにより、県民の文化財愛護の精神を培う。

未指定文化財調査

地域とともにすすめる文化財の保存・活用



山口県文化財検索システム

「山口県の文化財」

チェック!

検索

- 指定文化財の検索
- 国・県指定文化財に関する説明を掲載
- 民謡ライブラリー
- 県内に伝わる民謡を掲載
- 学習サポート
- 県内の文化財に関する参考情報を掲載



文化財についてもっと知りたい場合は、文化遺産のポータルサイト「文化遺産オンライン」をチェック!

20 文化にふれあい親しむ環境づくりの推進

【取組方針】

- ◆ 郷土に誇りと愛着をもち、豊かな感性や創造力をもった児童生徒を育成するため、学校において優れた文化芸術にふれる機会を提供する。
- ◆ 感動する心を育むため、児童生徒の主体的な文化芸術活動を支援し、文化芸術活動の発表の機会を提供する。
- ◆ 伝統文化を尊重・継承し、地域に根ざした文化芸術活動を活性化するため、県立文化施設等と連携した企画展等を充実させるとともに、児童生徒の文化芸術活動を広く県民等に公開する。

【主な取組】

(担当課：義務教育課／高校教育課)

主な取組と内容	実施主体
■ 学校現場での優れた芸術にふれあう機会の提供	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校芸術文化ふれあい事業の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「文化芸術による子供育成総合事業」、「山口県青少年劇場」（音楽4回、演劇6回、伝統芸能6回）、「山口県巡回ふれあい事業」（音楽7回、演劇6回）、「山口県巡回芸術劇場」（管弦楽4回、合唱2回、演劇6回、雅楽2回、邦楽2回、能楽2回）の実施 	文化庁・学校
■ 文化活動の発表の機会の提供	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 県中学校総合文化祭の開催（柳井市） <ul style="list-style-type: none"> ・ 幅広い分野の文化芸術活動の発表の場を提供（11月5日～6日） 	県・学校（中）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 県高等学校総合文化祭の開催（総合開会式：岩国市） <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒の文化芸術活動の発表の場を提供（5月～11月） 	県・学校（高）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 県中学校総合文化祭と県高等学校総合文化祭の交流の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県中学校総合文化祭において高校生の作品を展示するなど、中学生・高校生相互の交流を促進 	県・学校（中高）
<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国総合文化祭への派遣 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「全国中学校総合文化祭」（福岡県）、「全国高等学校総合文化祭」（東京都）に生徒を派遣し、文化芸術活動の発表の場を提供するとともに、全国の中・高校生との交流の充実 	県・学校（中高）
■ 県立文化施設等との連携による企画展や講座等の充実	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 美術館等と連携した山口県学校美術展覧会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所、幼稚園、認定こども園、小・中・高等学校、特別支援学校の幼児・児童・生徒の優れた造形作品を一般公開（1月予定） 	県・学校

取組の現状

p-d-Check-a

主な推進指標名	基準値 (計画策定時)	最新値	2022年度 目標値
学校芸術文化ふれあい事業を活用して、舞台芸術を鑑賞した公立小・中学生の割合(年間)	37.1% (2017年度)	17.6% (2021年度)	維持・向上させる

取組の推進に向けて

文化芸術の振興のためには、一人ひとりが文化芸術にふれ、親しみ、それぞれの個性や感性を磨きながら、自ら文化のつくり手として、文化芸術活動に主体的に取り組んでいくことが大切である。

県教委としては、次代を担う子どもたちの豊かな感性や創造性を育むための文化環境づくりを、今後一層推進するため、地域や学校において、子どもたちが優れた文化芸術にふれる機会を提供するとともに、文化交流を行う場の充実をめざす。

【豊かな感性や創造性の育成・新たな文化の発信】

多彩な文化芸術にふれあう場	子どもが主役となる「創造」と「交流」の場	文化を再発見・再認識する場
<ul style="list-style-type: none"> ○文化芸術の鑑賞体験 ○優れた文化芸術と芸術家との出会い ○取組事例の情報を提供 	<ul style="list-style-type: none"> ○豊かな感性や創造性の育成 ○子どもたちが主役となる発表や交流の場の充実 ○感動体験の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域文化の継承 ○世代を超えた交流 ○地域・団体との積極的な交流による学校文化的行事の充実

文化団体



学校



地域

■優れた文化芸術にふれあう機会の提供

- 文化芸術による子供育成総合事業(巡回公演、芸術家の派遣事業等)
- 青少年劇場(本・小公演)(音楽、演劇)
- 巡回ふれあい公演(音楽、演劇)
- 県巡回芸術劇場(管弦楽、合唱、演劇、雅楽、邦楽、能楽)

■文化芸術活動の発表・交流の機会を提供

県中学校総合文化祭 (県中学校文化連盟)

- ☆舞台(音楽、科学、演劇、意見発表、英語弁論等)
- 展示(美術、書道、技術・家庭等)
- ☆全国中学校総合文化祭への参加

交流

県高等学校総合文化祭 (県高等学校文化連盟)

- ☆舞台(音楽4部門、放送、日本音楽、演劇)
- 展示(美術、書道、写真等)
- ☆全国高等学校総合文化祭への参加

県総合芸術文化祭

- ☆メインフェスティバル
- ☆各企画への出演・作品応募、観客として参加等

山口県学校美術展覧会

- ☆県内の幼児児童生徒の造形作品の展示・鑑賞会

感動体験

豊かな感性・創造力

文化継承

21 「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」の実現に向けた取組の推進

【取組方針】

- ◆ 県民誰もが将来にわたって、主体的にスポーツ活動に親しむ機会を提供するとともに、中長期的な視点に立った計画的な選手・指導者の養成及び競技水準のレベルアップを図る。
- ◆ スポーツ人材を育成するとともに、スポーツのもつ多様な力を活用し、市町が行うスポーツによるまちづくりへの支援や、市町と連携したアウトドアやサイクルスポーツの振興など、交流人口の拡大や地域活性化に向けた取組を促進する。

【主な取組】

(担当課：観光スポーツ文化部スポーツ推進課)

主な取組と内容	実施主体
■ 生涯スポーツの推進	
○ スポーツ活動への参加の促進 ・ ライフスタイルやニーズに応じて気軽に参加できるスポーツイベントの誘致・開催等（働く世代、子育て世代等のスポーツ活動への参加促進）	県・市町・ 団体
○ 地域スポーツ推進拠点の整備 ・ 総合型地域スポーツクラブの設立・育成支援 ・ 生涯スポーツ推進センターによる活動支援	県・市町・ 団体
○ 健康及び体力の保持増進 ・ 健康づくり・体力づくり等に向けた取組の推進（各種教室等の開催）	県・市町・ 団体
○ 障害者スポーツの推進 ・ スポーツに参加しやすい環境づくりの促進と選手育成の体制整備 ・ スポーツを通じた健常者と障害者の交流や障害に対する理解促進 ・ 県・企業・県民一体となった障害者トップアスリートへの支援	県・市町・ 団体
■ 競技水準の向上	
○ スポーツ選手・指導者の計画的な育成・強化 ・ 次世代アスリートの発掘、長期的・計画的な選手・指導者の育成・強化 ・ 循環型指導者育成スタイルの確立	学校・県・ 市町・団体
○ 競技環境の整備 ・ 強化拠点校や企業・クラブチームの活動等に対する支援の充実	学校・県・ 団体
○ スポーツ医・科学の活用 ・ 競技特性や技能、発達段階等を踏まえたサポート体制の充実・強化	県・団体
○ クリーンでフェアなスポーツの推進 ・ 選手、指導者、競技団体等を対象とした各種研修や会議を通じた倫理観や規範意識の醸成（スポーツ・インテグリティの向上）	県・市町・ 団体
■ 人材の育成	
○ 将来を担う人材の育成 ・ スポーツ少年団活動等の活性化や指導者の養成・資質向上に向けた支援	県・市町・ 団体
○ スポーツを支える人材の育成 ・ スポーツ推進委員の資質の向上やスポーツボランティアの養成	県・市町・ 団体

■ 交流人口の拡大と地域の活性化	
○ スポーツを通じた交流人口の拡大と地域の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然豊かな本県ならではのポテンシャルを活かしたキャンプとアウトドアを結び付けた「スポーツフィールドやまぐち」の取組の推進 ・ 交流人口の拡大に向けた「サイクル県やまぐち」の取組の推進 ・ 世界大会等を契機としたトップアスリートとの交流促進 ・ 県内を拠点に活躍するトップスポーツクラブと連携した取組の推進 ・ 市町が実施する「我がまちスポーツ」等の取組への支援 	県・市町・ 団体・企業
○ 施設や設備の充実と利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校体育施設を含む公共施設の施設環境の整備・充実と利活用の促進 	学校・県・ 市町
○ 県民運動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県民のスポーツ活動への自主的な参加を促進するための県民運動の展開 	学校・県 ・市町・ 団体・企業

取組の現状

p-d-Check-a

主な推進指標名	基準値 (計画策定時)	最新値	2022年度 目標値
県民のスポーツ実施率(週1回以上)	29.3% (2016年度)	38.4% (2021年度)	65.0%

取組の推進に向けて

山口県スポーツ推進計画(平成25年3月策定/平成30年11月改定) 4つの基本方針と13の取組の方向

生涯スポーツの推進

県民誰もが、ライフステージを通じて、それぞれの体力や関心、適性等に応じたスポーツ活動に参画できるよう取り組む。

- ①スポーツ活動への参加の促進
- ②地域スポーツ推進拠点の整備
- ③健康及び体力の保持増進
- ④障害者スポーツの推進

競技水準の向上

中・長期的な視点に立った計画的な選手・指導者の養成や、次世代アスリートの発掘・育成、競技水準のレベルアップ等に取り組む。

- ①スポーツ選手・指導者の計画的な育成・強化
- ②競技環境の整備
- ③スポーツ医・科学の活用
- ④クリーンでフェアなスポーツの推進

人材の育成

スポーツ活動を通じて子どもたちの体力の向上や豊かな人間性のかん養を図るとともに、スポーツを支える人材の育成に取り組む。

- ①将来を担う人材の育成
- ②スポーツを支える人材の育成

交流人口の拡大と地域の活性化

スポーツのもつ多様な力を活用した交流人口拡大・地域活性化を図るとともに、県民が主体となったスポーツ推進活動を促進する。

- ①スポーツを通じた交流人口の拡大と地域の活性化
- ②施設や設備の充実と利用促進
- ③県民運動の推進

総合的・計画的な施策の推進

豊かな学びを支える教育環境の充実

施策

- 22 教育施設・設備の整備、教育環境の向上
- 23 学校安全の推進
- 24 学校における働き方改革の推進
- 25 教職員の資質能力の向上
- 26 校種間連携・一貫教育の推進
- 27 多様な学びのニーズに応える特色ある学校づくり
- 28 私学の振興
- 29 修学支援の充実

注 各施策の【主な取組】の下線を引いた箇所は、「県教委が作成した資料」を示しています。また、【取組の推進に向けて】の〈県参考資料〉には、県教委が作成したその他の資料を示しております。

22 教育施設・設備の整備、教育環境の向上

【取組方針】

- ◆ 学校施設については、「山口県立学校施設長寿命化計画」に基づいた計画的な老朽化対策や、総合支援学校の教室不足対策など、安全で質の高い教育環境の整備を推進する。
- ◆ 本県産業の次代を担う人材を育成するため、専門高校に地域産業の特徴や県内企業のニーズを踏まえた実験・実習設備を計画的に整備する。

【主な取組】

(担当課：学校運営・施設整備室)

主な取組と内容		実施主体
■ 県立学校の整備		
○ 学校施設の安全で質の高い教育環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の長寿命化改良、非構造部材対策（外壁改修）、空調整備 ・ 高校再編に伴う施設整備、総合支援学校の施設整備（産業科棟新築等） 	県	
○ 産業教育設備の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎的な知識・技術を養う「基礎的な設備」と生徒の意欲や興味を引き出し自発的な学習につながる「先端的な設備」の整備 	県	
■ 市町立幼・小・中学校の耐震化等の促進		
○ 学校施設の耐震化・耐震対策の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 校舎等の耐震化、屋内運動場の吊り天井等の落下防止対策のできるだけ早期の完了に向けた働きかけ ・ 各市町の課題に応じた助言・技術的支援 	県・市町	
○ 学校施設の老朽化対策など教育環境の改善等の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国補助制度を活用した長寿命化改良、トイレ洋式化、空調整備等の促進 	県・市町	
■ 学校施設の防災機能の強化・充実		
○ 学校施設における防災機能の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各県立学校における応急対策計画の見直し ・ 避難所に指定された屋内運動場の吊り天井等の落下防止など、非構造部材の耐震対策 ・ バリアフリー化やトイレ改修、空調整備などによる防災機能の向上 	県・市町	

取組の現状

p-d-Check-a

主な推進指標名	基準値 (計画策定時)	最新値	2022年度 目標値
市町立小・中学校の耐震化率	96.8% (2018年4月)	98.4% (2021年4月)	早期に完了させる
市町立幼稚園の耐震化率	86.4% (2018年4月)	97.7% (2021年4月)	早期に完了させる
長寿命化（個別施設）計画策定率	10.0% (2018年4月)	85.0% (2021年4月)	100%

23 学校安全の推進

【取組方針】

- ◆ 「第2次山口県学校安全推進計画」及び「第3次山口県学校安全推進計画」に基づいた学校安全3領域（防犯を含む生活安全、交通安全、災害安全（防災））の取組を、総合的かつ効果的に推進し、学校の危機対応能力の強化と、「自助・共助・公助」の力の育成を目的とした安全に関する子どもたちの資質能力の向上を図る。
- ◆ 「やまぐち型地域連携教育」の仕組みを活用して、学校・家庭・地域及び関係機関が一体となった地域ぐるみの学校安全の取組の推進を図る。

【主な取組】

（担当課：学校安全・体育課）

主な取組と内容	実施主体
■ 学校教育活動全体を通じた「安全教育」の充実	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童生徒の主体的な安全活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた安全学習に係る授業改善や、「カリキュラム・マネジメント」の確立を通じた学校安全計画の見直しによる組織的・効果的な安全教育の推進 ・ 日時等を事前に告げない避難訓練の実施や、地域の実態に即した危険予測学習（KYT）資料の作成・活用等による実践的な学びの推進 ・ 「学校安全実践事例集」を活用した特色ある取組の周知・意識啓発、各学校での児童生徒の主体的な安全活動の推進 	県・学校
■ PDCAサイクルの確立を重視した「安全管理」の充実	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校施設・設備の安全点検、通学路点検の確実な実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 複数の教職員による学校施設・設備の安全点検や、児童生徒・保護者等が参加した通学路点検等、工夫した点検の実施 	学校
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校安全計画・危機管理マニュアルの改善と周知 <ul style="list-style-type: none"> ・ 重大事故の予防のためのヒヤリハット事例や訓練の結果等を踏まえた学校安全計画・危機管理マニュアルの見直し、及び保護者等の関係者への周知 ・ 地域の関係者との日常的な情報交換等による、地域の実情に応じた学校安全管理体制の確立 	県・市町・学校
■ 教職員の資質向上と、総合的な学校安全の取組による「組織活動」の充実	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校経営における学校安全及び推進の中核となる教職員の位置付け <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校安全の学校経営への明確な位置付けや、学校安全委員会の設置等による校内体制の整備 ・ 中核となる教職員を中心とした学校安全の推進の普及 ・ 「学校危機対応演習資料」や学校安全セーフティライフセミナー（出前講座）等を活用した校内研修の充実と教職員の危機管理能力の向上 	県・市町・学校
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校安全に係る研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校安全の質と水準の向上を目的とした地域別学校安全推進研修会（県内7地域）の開催 ・ 演習・実技等の実践的な内容を取り入れた、防犯教育・学校事故対応研修会、防災教育研修会の開催 	県・市町・学校

	<p>○ 地域力を活用した通学路の安全を確保する取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域連携教育の仕組みを生かした、通学路の安全点検・安全マップづくり等の安全活動の実施（和木町・光市にモデル地域を指定） ・ 地域連携教育の仕組みの活用や、警察・危機管理担当部局、学校安全アドバイザー等の専門家と連携した取組の推進 ・ 各種研修会等での啓発による学校とスクールガードの連携強化 	<p>県・市町・学校</p>
<p>■ 安全意識・能力を育む「防犯を含む生活安全」の推進</p>		
	<p>○ 防犯教室や防犯訓練の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯教室・訓練の実践事例の収集及びウェブページへの掲載 ・ 防犯教育・学校事故対応研修会における、「<u>危険予測学習（KYT）資料集</u>」を活用した演習の実施、各学校での独自資料の作成・活用の促進 	<p>県・学校</p>
	<p>○ 児童生徒の活動による地域安全マップの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童生徒による安全マップ作成事例の収集及びウェブページへの掲載 	<p>県・学校</p>
<p>■ 自他の命を守る「交通安全」の推進</p>		
	<p>○ 通学路の安全対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県市町教委・警察・道路管理者が一体となって取組を推進する通学路安全対策合同会議の開催 ・ 市町教委が行う通学路の安全点検への学校安全アドバイザー派遣 ・ 交通安全教室の開催や児童生徒の主体的な取組の促進 	<p>県・市町・学校</p>
	<p>○ 自転車乗車時のマナーアップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「<u>自転車の安心・安全確認テスト</u>」の活用促進 ・ 警察と連携した教職員対象自転車指導者研修会等の実施 ・ 各学校における「<u>危険予測学習（KYT）資料集</u>」を活用した演習の実施、各学校での独自資料の作成・活用の促進 	<p>県・市町・学校</p>
<p>■ 防災対応能力の向上を図る「災害安全（防災）」の推進</p>		
	<p>○ 「防災教育テキスト」等の防災教育教材の活用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「<u>防災教育テキスト</u>」「<u>危険予測学習（KYT）資料集</u>」「<u>防災クイズ</u>」等の、各学校での効果的な活用の促進 ・ 防災教育研修会等における「<u>危険予測学習（KYT）資料集</u>」を活用した演習の実施、各学校での独自資料の作成・活用の促進 	<p>県・学校</p>
	<p>○ 防災訓練の工夫・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校防災アドバイザーによる防災訓練の実地指導の実施 ・ 「<u>防災訓練事例集</u>」「<u>防災訓練実践集</u>」を活用した実践的な防災訓練事例の周知、学校の立地環境や児童生徒の状況を踏まえた防災訓練の実施 	<p>県・学校</p>
	<p>○ 専門家と連携した取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童生徒の防災対応能力の育成を目的とした、大学や高等専門学校、气象台、企業等の専門家による防災出前授業の実施 ・ 災害ボランティア活動への理解を深める災害ボランティア活動経験者による講演会の実施（小・中・高・特） 	<p>県・学校</p>
	<p>○ モデル地域を核とした防災体験学習の普及・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域連携教育の仕組みを生かした、小中高校生・教職員・保護者・地域住民による大規模災害対応訓練等の実施（地域ぐるみの防災キャンプ：県内3か所（周南市、下関市、長門市））及び防災教育研修会等での成果の周知 	<p>県・市町・学校</p>

取組の現状

p-d-Check-a

主な推進指標名	基準値 (計画策定時)	最新値	2022年度 目標値
日時等を事前に告げない避難訓練を実施している学校の割合(公立幼稚園・こども園、小・中・高等学校、総合支援学校)	53.3 % (2017年度)	63.3 % (2021年度)	増加させる

取組の推進に向けて

「第2次山口県学校安全推進計画」に基づき、学校安全3領域・3活動の取組を総合的かつ効果的に推進し、PDCAサイクルによる各学校の学校安全の質と水準の向上を図る。



24 学校における働き方改革の推進

【取組方針】

- ◆ 「山口県 学校における働き方改革加速化プラン」(H30.3 策定/R3.7 改訂)※¹に基づき、持続可能な学校の指導・運営体制※²の構築や教職員のワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、「ICTの活用」と「コミュニティ・スクールの仕組みの活用」を取組に共通する視点とし、県、市町、学校が一体となった学校における働き方改革を推進する。
- ◆ 教職員の時間外在校等時間の上限※³を超えない範囲内で教職員の業務の量の適切な管理を行う。

【主な取組】 (担当課：教職員課/地域連携教育推進課/教育情報化推進室/学校安全・体育課)

主な取組と内容		実施主体
■ 業務の見直し・効率化		
○ 事業・校務等の総点検と精選 ・ 各種会議・諸調査、各種事業等の精選・簡素化		県・市町・学校
○ 統合型校務支援システム※ ⁴ の導入と運用 ・ 全ての県立高等学校、県立中等教育学校、県立中学校での運用開始 ・ システム運用に係る学校へのサポート ・ 導入対象校種の拡大(特・小・中)		県・市町・学校
○ 校務におけるICTの活用促進 ・ ICT機器等を活用した教職員の業務の効率化 ・ 教職員のICT活用能力向上に向けた支援		県・市町・学校
○ 学校・教師が担う業務の在り方の整理※ ⁵ と保護者・地域への理解促進 ・ 学校・教師が担う業務の役割分担等の検討 ・ 学校運営協議会やPTAを通じた保護者・地域への理解促進		県・市町・学校
■ 勤務体制等の改善		
○ 勤務時間管理の適正化と継続的な状況把握 ・ ICカードを利用した勤務時間管理システムの活用(県立)(市町へ情報提供) ・ 継続的な把握に基づく、働き方改革推進のPDCAサイクル		県・市町・学校
○ 意識改革を図る研修の充実 ・ 各学校、やまぐち総合教育支援センターにおける研修の充実		県・市町・学校
○ 部活動の適正化 ・ 部活動(運動部・文化部)の活動方針に基づく活動の徹底 ・ 部活動運営のための新たな体制整備(地域部活動)の検討		県・市町・学校
○ 留守番電話の活用 ・ 時間外の留守番電話対応(県立)(市町へ情報提供)		県・市町・学校
○ メリハリのある働き方のルール化 ・ 「時差出勤」「最終退校時刻」「ノー残業デー」「学校閉庁日」の設定		県・市町・学校
■ 学校支援人材の活用		
○ コミュニティ・スクールの仕組みの活用 ・ 多様な人々による熟議・協働活動の促進 ・ 人材(コーディネーター)の養成及び活躍の場の創出		県・市町・学校
○ 教員業務支援員(学校業務支援員から名称変更)の配置 ・ 国事業を活用し、教員の事務的業務を補助する教員業務支援員を配置する市町を支援		県・市町・学校
○ 部活動指導員の配置 ・ 指導する部活動に係る専門的な知識・技能を有し、大会への引率等を行う部活動指導員の県立学校への配置 ・ 国事業を活用し、部活動指導員を配置する市町を支援		県・市町・学校
○ ICT支援員の配置 ・ 教員の日常的なICT活用をサポートする支援員の配置 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 図 ヘルプデスクの開設やICT支援員のサポート、機器の故障対応等を行う「やまぐちスマートスクール運営支援センター」の設置 </div>		県・学校

※1 「山口県 学校における働き方改革加速化プラン」(H30.3策定/R3.7改訂)
https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50200/sosiki-power/r03_hatarakika.html



※2 持続可能な学校の指導・運営体制

教員が、限られた時間の中で児童生徒と接する時間を十分に確保し、その専門性を生かしながら、児童生徒に必要な総合的な指導(学習・生徒指導・学級経営等)を持続的・効果的に行うことができる体制

※3 時間外在校等時間の上限

教育職員の在校等時間(教育職員が学校教育に関する業務を行っている時間)から所定の勤務時間を除いた時間の上限であり、1か月について45時間、1年について360時間(児童生徒等に係る臨時的な特別の事情がある場合は、1か月について100時間未満、1年について720時間)

※4 統合型校務支援システム

生徒の基本情報、成績処理、出欠管理、保健関係情報等を統合して管理・処理する機能を有しているシステム

※5 学校・教師が担う業務の在り方の整理

【学校の業務であるものの必ずしも教諭等が担う必要のない業務】

- ① 調査・統計等への回答に係る対応に関すること
- ② 児童生徒の休み時間における対応に関すること
- ③ 校内清掃に係る対応に関すること
- ④ 部活動に係る対応に関すること

【基本的には学校以外が担うべき業務】

- ⑤ 登下校への対応に関すること
- ⑥ 学校外における放課後や夜間などの見回り、児童生徒の補導への対応に関すること
- ⑦ 学校徴収金(学校給食費等)の徴収・管理に関すること
- ⑧ 地域ボランティア等との連絡調整に関すること(地域学校協働活動の一環として地域学校協働活動推進員等が担うべきものをいい、校務分掌等で教諭等の職務の内容として定められた地域学校協働活動推進員等との連絡調整の職務を除く。)

「教諭等の標準的な職務の明確化に係る学校管理規則参考例等の送付について(通知)」(R2.7文部科学省)を基に作成

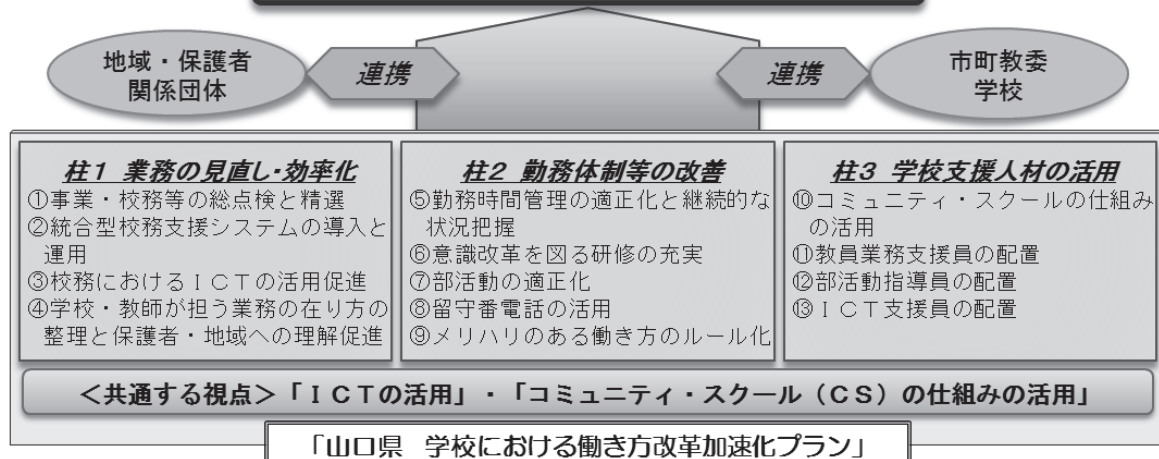
取組の現状

p-d-Check-a

主な推進指標名	基準値 (計画策定時)	最新値	2022年度 目標値
教員一人当たり1か月平均時間外業務時間 (市町立小・中学校、県立学校)	小 40.8時間 中 56.7時間 県立 43.6時間 (2016年度)	小 39.9時間 中 50.6時間 県立 35.0時間 (2021年4~12月)	減少させる

取組の推進に向けて

- 持続可能な学校の指導・運営体制の構築
- 教職員のワーク・ライフ・バランスの実現



【改訂版 全国の学校における働き方改革事例集 (R4.2文部科学省)】

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/hatarakikata/mext_00001.html



25 教職員の資質能力の向上

【取組方針】

- ◆ 「教職員人材育成基本方針」に基づき、学校、市町教委、県教委が一体となって人材育成に関する取組を総合的に推進し、本県教育を担う人材を育成する。
- ◆ キャリアステージに応じた教員の資質能力の向上を図るため、「山口県教員育成指標」を活用し、教員の養成・採用・研修の一体改革を推進する。
- ◆ 大学等と連携し、学校体験制度や教師力向上プログラム、教育実習、教員採用選考試験、採用前教職インターンシップ等の改善・充実を図り、実践的指導力を有する人材の確保に向けた取組を推進する。
- ◆ 教職員評価や教職員研修の充実、学校内の人材育成の取組などを推進し、教職員の資質能力を向上させるとともに、マネジメント能力を有する管理職の育成を図る。
- ◆ 学校の組織力を強化するために、学校の運営組織体制や指導体制の充実など、各学校の実態を踏まえた学校運営の改善を推進するとともに、教職員一人ひとりの学校運営への参画意識の向上を図る。
- ◆ Society5.0 時代に求められる力を育成する学びを教育現場に効率的・効果的に導入するため、ICTを積極的に活用し、課題解決型学習（PBL）やSTEAM教育等の新たな視点を取り入れ開発した教育プログラムを普及するとともに、それらを指導できる教員の育成に向けた研修を行う。

【主な取組】 (担当課：教職員課／やまぐち総合教育支援センター／学校安全・体育課)

主な取組と内容		実施主体
■ 教員の養成・採用・研修の一体改革		
○ 教員の資質能力向上方策の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教員養成課程を有する県内全ての大学等で構成する「山口県教員養成等検討協議会」での協議を踏まえ、大学等と連携した教員の養成・採用・研修の取組を推進 ・ 「山口県教員育成指標」を活用した教員の資質能力向上を推進 	県	
■ 優れた人材の確保		
○ 養成段階の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育委員会・学校と大学等が連携した「教員をめざす学生の学校体験制度」（大学1・2年生等対象）、「山口県教師力向上プログラム」（大学3年生等対象）、「採用前教職インターンシップ」（新規学卒採用予定者対象）を一連の流れとする「山口県の教師塾」の改善・充実 	県・市町 ・学校	
○ 教員志願者等への積極的な情報提供と意欲の向上に向けた取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教員採用選考試験説明会や「やまぐち教職ガイダンス」の開催 ・ 県外在住者を対象としたオンラインによる説明会や相談会の実施 ・ 大学等への訪問の強化 ・ 教員志望者サポートメールの送信 	県・市町 ・学校	
○ 教職員のネットワークを生かした受験者確保の取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 若手教員ボランティアリクルーターによる情報提供（新規採用予定者研修、初任者研修） 	県	
○ 教職の魅力伝える取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生とその保護者を対象に「高校生のための教職セミナー」を開催 	県	
○ 優秀で意欲のある教員を確保するための選考試験の改善・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な経験や得意分野等を評価する選考試験の工夫・改善 	県	

■ 教職員評価の充実		
○ 教職員評価の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員一人ひとりのよさの伸長と課題の解決に向けた教職員評価の充実 	県・市町 ・ 学校
■ 教職員研修の充実		
○ 教職員のキャリアステージに応じて計画的・継続的に資質能力の向上を図る研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「教職員人材育成基本方針」及び「山口県教員育成指標」に基づき、教職経験年数等に応じて職務遂行上必要な知識・技能等の習得を図るための研修の充実 	県・市町 ・ 学校
○ 教職員一人ひとりの適性や能力に応じて専門性を高める研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習指導要領の趣旨を踏まえた「主体的・対話的で深い学び」の実現や学習評価の在り方に関する研修の充実 ・ 道徳教育、外国語教育、プログラミング教育など、学習指導要領を踏まえた研修の充実 ・ 障害の特性に応じた支援、いじめ・不登校への対応などの喫緊の教育課題に応じた研修の充実 	県・市町 ・ 学校
拡 新たな学びの推進に向けた研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「やまぐち教育先導研究室※」が開発している、ICTを活用した新たな学びを学校で展開するための教育プログラムを県内の学校に普及させるための研修の実施 ・ 開発した教育プログラムや探究研修モジュールを活用した課題解決型学習（PBL）を各校で進めるための体験的研修の実施 	県
○ 教職員のICT活用能力の向上に向けた研修の充実	拡 授業や校務における1人1台タブレット端末やクラウドサービス等の効果的な活用及び情報モラル教育に関する研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各学校のICT活用の核となるリーダーを養成するための「ICT活用推進リーダー養成研修」の実施 	県
○ 独立行政法人教職員支援機構（NITS）山口大学センターと連携した研修の実施	拡 地域連携教育推進リーダー養成、ICT活用推進リーダー養成、生徒指導、学校危機管理、ミドルリーダーの資質能力向上、管理職のマネジメント力向上、教科「情報」の指導力向上に係る研修の実施	県・大学等
■ 学校内の人材育成		
○ 人材育成の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材育成校内会議が進行管理する「若手人材育成1,000日プラン」による、新採から3年次までの教職員の育成を中心とした人材育成 ・ コミュニティ・スクールの仕組みを生かした人材育成（ユニット型研修の推進） 	県・市町 ・ 学校
○ 校内研修の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・ やまぐち総合教育支援センターのサテライト研修の活用促進 ・ 各学校の課題解決に向けた組織的な取組を、やまぐち総合教育支援センターが、1年間、計画的・継続的に支援する「課題解決型サポート研修」の活用促進 ・ 教育力向上指導員制度の活用促進 ・ ICTを活用した授業実施等を支援するウェブサイト「やまぐちICT新たな学びラボ（通称YAMA-LABO）」で研修コンテンツや授業映像の提供 	県・市町 ・ 学校

	<p>○ 日常の業務を通して共に高め合うOJTの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 「学校におけるOJT推進の手引き」を活用した組織的・計画的なOJTの実施 	<p>県・市町 ・学校</p>
<p>■ ミドルリーダーの育成とマネジメント能力を有する管理職の育成</p>		
	<p>○ 学校運営や人材育成の中核となるミドルリーダーの育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 教務、学年、保健、生徒指導の各分野の主任に求められる専門的スキルと指導力の向上を図る「主任研修」の実施 「学校における組織的な取組を推進する中核となる人材を養成する「リーダー養成研修」を4講座実施（内容：探究のプロセスを意識した授業づくり、小学校プログラミング教育、地域連携教育、ICT活用） 積極的な学校運営への参画や人材育成に関する資質能力の向上を図る「マネジメント研修」を3講座実施（内容：学校における働き方改革、リスクマネジメント、カリキュラム・マネジメント） 学校の中核となるミドルリーダーとしての実践意欲を高め、学校運営に必要な資質能力の向上を図る「スクールリーダー研修講座」の実施 	<p>県</p>
	<p>○ キャリアステージを意識した計画的な管理職候補者の育成と選考</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な教職経験や実績を有し、学校課題の解決や学校教育目標の実現に向けて指導力を発揮する人材の登用 女性管理職候補者の積極的な育成 	<p>県</p>
	<p>○ 管理職登用後の研修の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 管理職のマネジメント能力の向上、県の重点取組事項や新たな教育課題等に関する理解促進に向けた継続的な管理職研修会等の充実 	<p>県・市町 ・学校</p>
<p>■ 教育に関する調査研究機能の強化</p>		
	<p>拓 新たな学びの推進に向けた教育プログラム普及のための研究</p> <ul style="list-style-type: none"> 「やまぐち教育先導研究室」における、ICTを活用した新たな学びを学校で展開するための教育プログラムに関する研究開発の深化・発展 	<p>県</p>
<p>■ 教職員のメンタルヘルスの維持</p>		
	<p>○ メンタルヘルス事業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 教職員及び管理職を対象とした研修の充実 教職員相談員や保健指導員による相談体制の充実 新規採用職員に対する早期の啓発・対応 「復職サポートシステム」による休職者等への復職支援の充実 	<p>県・ 共済組合・ 互助会</p>
	<p>○ コミュニケーションの良好な職場環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 教職員が課題を一人で抱え込むことなく、組織的に相談、協働できる職場環境の構築 	<p>学校</p>
	<p>○ 管理職を中心としたラインケアの取組</p> <ul style="list-style-type: none"> 管理職によるこまやかな声かけや、教職員評価における面談を活用した教職員の状況把握 	<p>学校</p>

※やまぐち教育先導研究室（YELL Yamaguchi Education Leading Laboratory） 令和2年度設置

Society5.0時代などの新たな時代を見据えた最先端の教育を研究し、本県の教育を先導していくシンクタンク

取組の現状

p-d-Checkra

主な推進指標名		基準値〔全国〕 (計画策定時)	最新値〔全国〕	2022年度 目標値
全国学力・学習状況調査正答率の全国平均との比較 (公立小・中学校)	小	国A 72% 〔70.7%〕 国B 57% 〔54.7%〕 算A 64% 〔63.5%〕 算B 52% 〔51.5%〕 (2018年度)	※ 国 64% 〔64.7%〕 算 69% 〔70.2%〕 (2021年度)	小・中学校全区分で全国平均を上回る
	中	国A 77% 〔76.1%〕 国B 61% 〔61.2%〕 数A 67% 〔66.1%〕 数B 46% 〔46.9%〕 (2018年度)	※ 国 65% 〔64.6%〕 数 58% 〔57.2%〕 (2021年度)	
いじめの解消率 (公立小・中・高等学校、総合支援学校)		98.1% (2016年度)	96.3% (2020年度)	100%に 近付ける
1,000人当たりの不登校児童生徒数 (公立小・中・高等学校)		小・中 11.4人 高 4.1人 (2016年度)	小・中 20.7人 高 5.4人 (2020年度)	減少させる
1,000人当たりの暴力行為発生件数 (公立小・中・高等学校)		3.9件 (2016年度)	6.1件 (2020年度)	減少させる

※2019年度から、A・B問題が一体的に問われることに変更。

取組の推進に向けて

1 「教職員人材育成基本方針」

「教職員人材育成基本方針」は、キャリアステージ（教職経験各段階）ごとに求められる教員の役割や資質能力を培うために必要な取組の推進に向けた方針を示している。

「教職員人材育成基本方針」に基づき、教職員の養成・採用、評価、研修、人事制度等人材育成に関する総合的な取組である人材育成システムを活用し、学校、市町教育委員会、県教育委員会が一体となって教職員の人材育成を推進する。

人材育成に向けた5つの基本方針

- 1 教職員のキャリアステージに応じて計画的・継続的に資質能力の向上を図ります。
- 2 教職員一人ひとりの適性や能力に応じて資質能力の向上を図ります。
- 3 組織的な学校運営を推進し、教職員の資質能力の向上を図ります。
- 4 地域や関係機関等と連携し、地域や学校の中核として活動する教職員を育成します。
- 5 大学等と連携し、優秀な教職員の養成・確保に努めます。

<国参考資料>

中央教育審議会答申「これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について

～学び合い、高め合う教員育成コミュニティの構築に向けて～ H27. 12. 21

URL: https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1365665.htm

中央教育審議会「令和の日本型学校教育」を担う教師の在り方特別部会

『令和の日本型学校教育』を担う新たな教師の学びの姿の実現に向けて 審議まとめ R3. 11. 15

URL: https://www.mext.go.jp/content/20211124-mxt_kyoikujinzai02-000019122_1.pdf

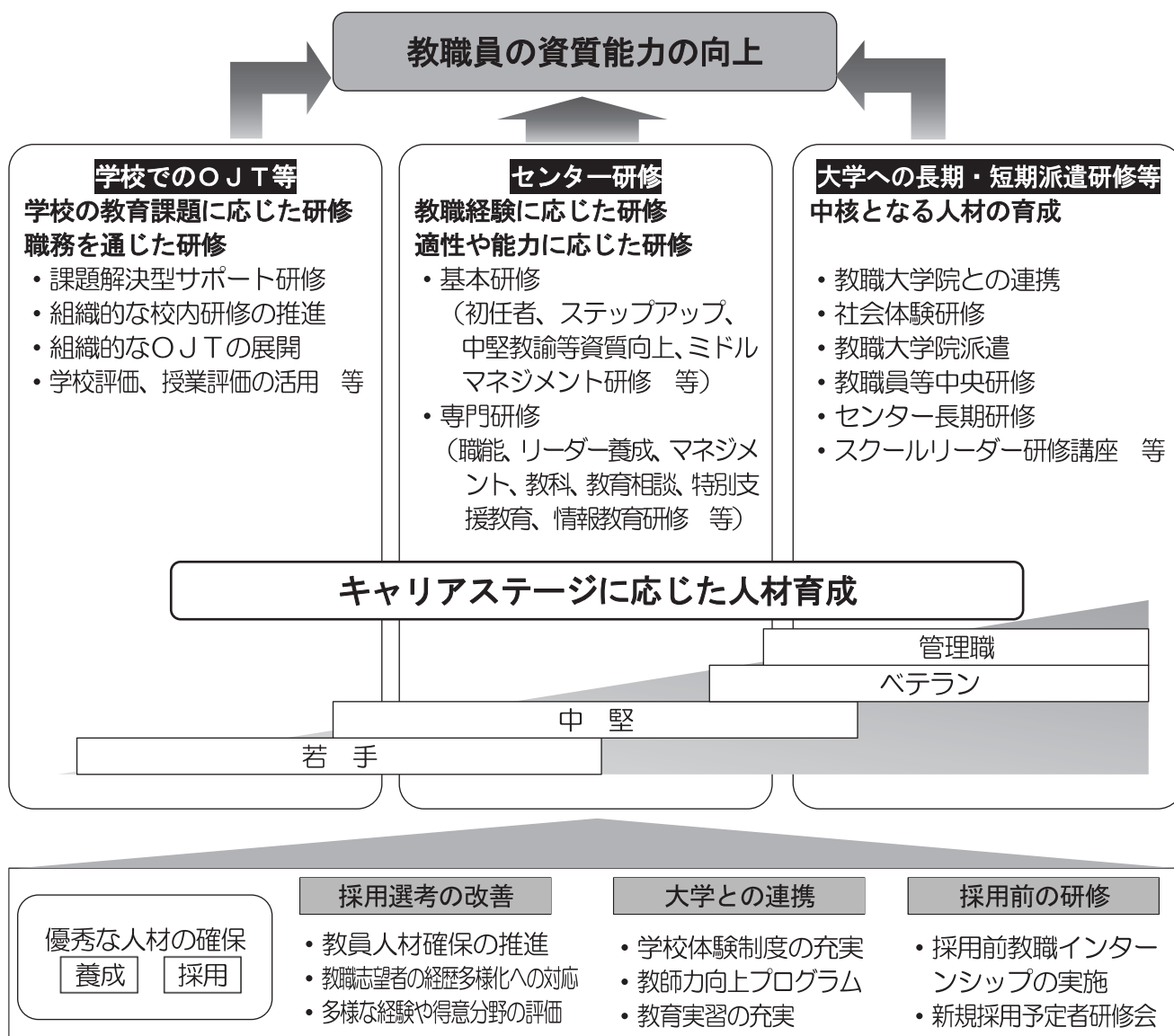
2 「山口県教員育成指標」

「山口県教員育成指標」は、「教職員人材育成基本方針」を踏まえ、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の教員がキャリアステージに応じて計画的・継続的に資質能力の向上を図るための目安を具体的に示している。

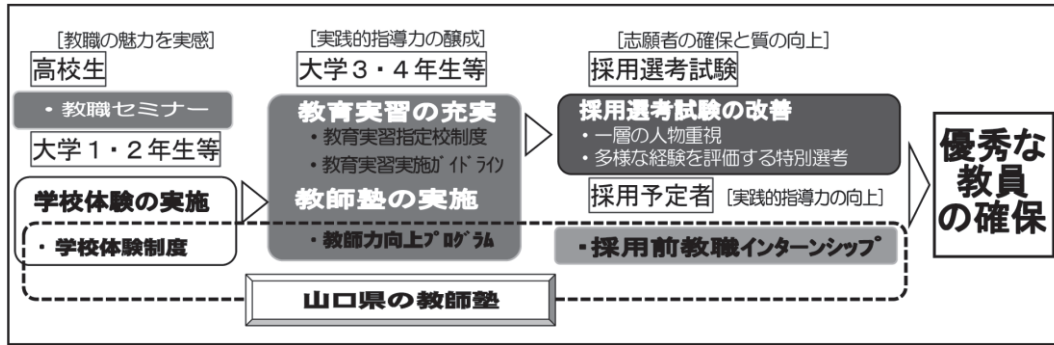
本指標を、大学等の教員養成機関、学校、市町教育委員会、県教育委員会が共有し、連携して本県教育を担う人材を育成するための取組を推進するとともに、一人ひとりの教員が、自らのよさと課題を踏まえ、本指標を参考にしながら次にめざす目標を設定し、研修等を通じてその資質能力の向上を図る。

各校種を通して共通の内容とする一方、職の専門性に配慮し、教諭、養護教諭、栄養教諭、管理職の指標をそれぞれ別に設けている。また、大学等の教員養成機関との連携及び「教職員人材育成基本方針」との関連性を踏まえ、教諭、養護教諭、栄養教諭の指標におけるキャリアステージとして、「採用時」「若手【自立・向上期】」「中堅【充実期】」「ベテラン【発展期】」の4段階を設定している。

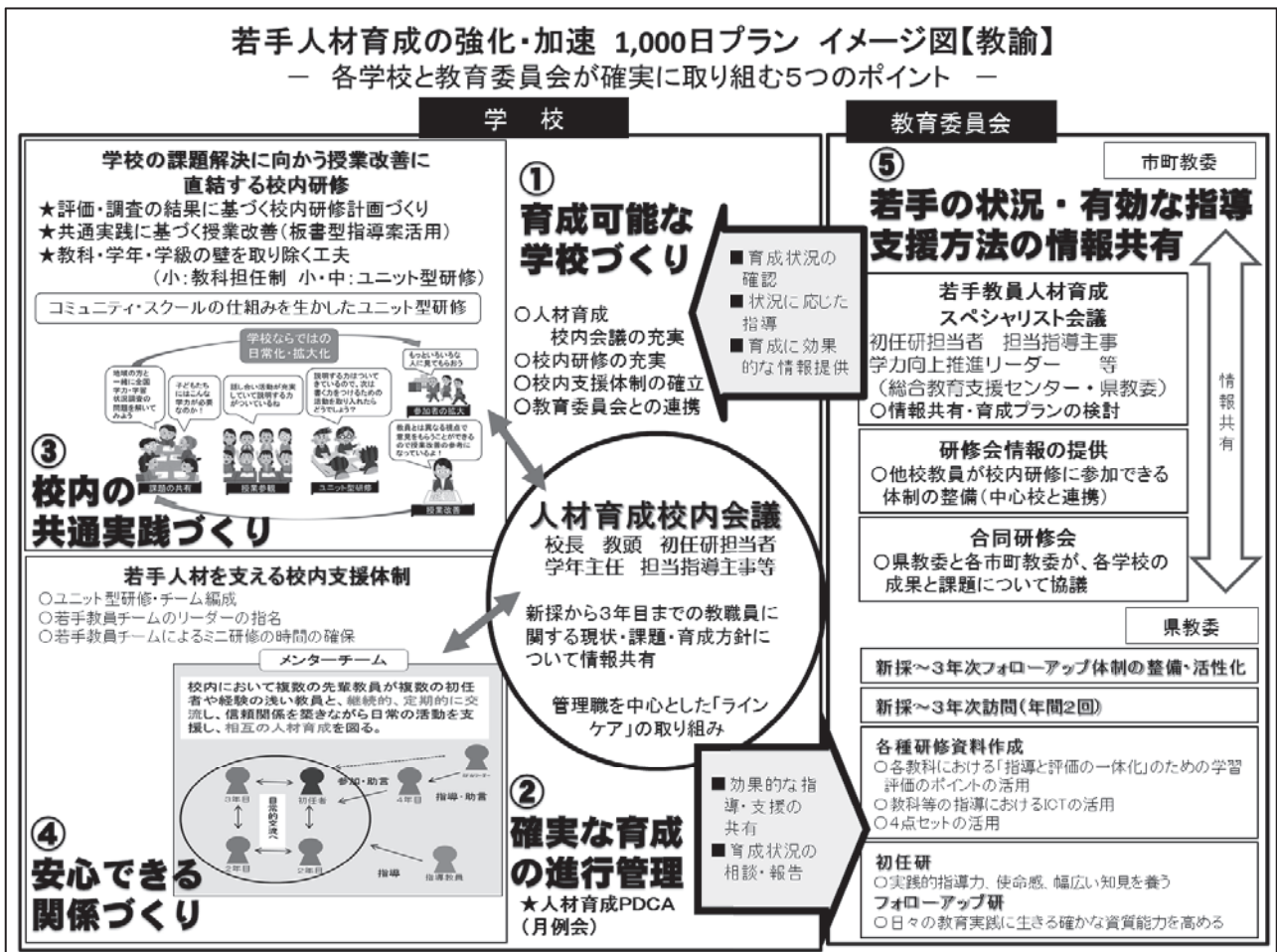
3 教職員の資質能力の向上



(1) 優秀な教員の確保に向けた取組



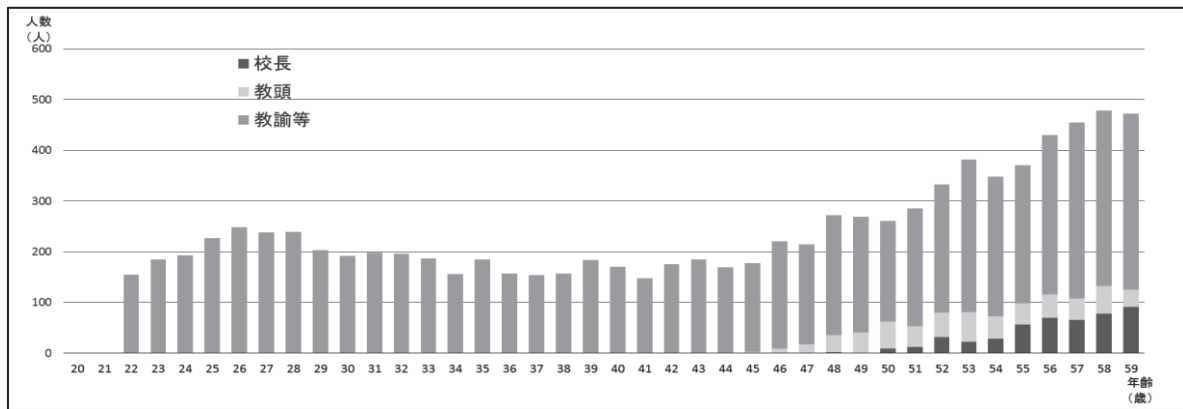
(2) 若手人材育成1,000日プラン (小・中学校の取組)



4 ミドルリーダーの育成のための研修

研修区分名	研修講座名（※研修内容）	所管
主任研修	・教務主任 ・学年主任 ・保健主任 ・生徒指導主任	やまぐち総合教育支援センター
リーダー養成研修	・探究のプロセスを意識した授業づくり推進 ・小学校プログラミング教育推進 ・教職大学院で学ぶ「地域連携教育」推進 ・ICT活用推進	
マネジメント研修	・学校における働き方改革 ・生徒指導におけるリスクマネジメント ・社会に開かれた教育課程の実現に向けたカリキュラム・マネジメント	
資質向上研修	・スクールリーダー研修講座 ※山口県教育の最新動向と重点取組事項、指標を活用した教職員の人材育成、学校組織マネジメント、カリキュラム・マネジメント、学校のリスクマネジメント、学校のメンタルヘルスマネジメント等	教職員課

5 教員全体の年齢構成と管理職の年齢構成（令和3年4月1日現在）



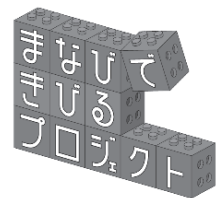
6 ICTを活用した新たな学びの推進

Society5.0時代に求められる力を育成する学びを教育現場に効率的・効果的に導入するため、ICTを積極的に活用し、課題解決型学習（PBL）やSTEAM教育等の新たな視点を取り入れた教育プログラムの研究開発を継続するとともに、それらを指導できる教員の育成に向けた研修を「やまぐち教育先導研究室」で行う。

研究開発プロジェクト名

まなびで“きびる”プロジェクト

- やまぐちの未来は、次世代の人材成長でつないでいく。
- 「まなび」を介して学校（教員・児童生徒）、家庭（保護者）、地域がつながっていく。



【プロジェクト・ロゴマーク】

※“きびる”とは「結ぶ」や「つなぐ」、「束ねる」などの意味をもった山口県の方言に由来

<県参考資料>

- ◇教職員課 「教職員の人材育成に向けた取組」
「教育実習実施に当たってのガイドライン」
「組織的な学校運営による学校の総合力の向上に向けて～5つのアプローチ～」
「学校事務職員の学校運営への参画による学校の総合力の向上に向けて」
「組織的な学校運営による学校の総合力の向上に向けた『実践事例・提案事例集』」

26 校種間連携・一貫教育の推進

【取組方針】

- ◆ 保幼小連携（幼児教育・保育施設と小学校の連携）については、幼児教育長期研修派遣教員とその修了者を研修会等の指導者や実践発表者として活用することなどにより、小1プロブレム解消につながる取組の充実を図る。
- ◆ 小中連携・一貫教育については、合同研修会の充実や教員同士の授業参観、相互乗り入れ授業の計画的、継続的实施など組織的な取組の強化を図るとともに、やまぐち型地域連携教育を活用して、地域との連携強化を図る中で、更なる校種間の連携を推進する。
- ◆ 中高連携については、継続的な学習指導、生徒指導をはじめとする各地域におけるこれまでの取組の充実を図る。
- ◆ 中高一貫教育については、各学校における教育目標に沿った特色ある教育活動がより一層効果的に行われるよう、教育課程等の充実を図る。

【主な取組】

（担当課：義務教育課／高校教育課／地域連携教育推進課）

主な取組と内容	実施主体
■ 校種間連携の推進（教育活動、教職員の連携）	
○ 小学校区を単位とする幼児教育・保育施設と小学校の教育活動の連携促進 ・ 教職員の合同研修会や情報交換会、子ども同士の交流活動、学校だより等の配付、カリキュラムの交流等を通じた幼児教育・保育施設と小学校の教育活動の連携を促進	県・市町・ 幼児教育・ 保育施設・ 学校(小)
○ 小中連携・一貫教育及び小学校同士の連携の充実 ・ 小中合同学校運営協議会の設置や地域協育ネット協議会の開催による小中連携の強化 ・ 中学校区における育成をめざす資質・能力を明確にした「学校・地域連携カリキュラム」の活用促進（「カリキュラム・マネジメントの手引き」の活用） ・ 中学校区を単位とし、小・中学校で共通の重点指導項目を定めた取組の推進、学校だより等の配付、教育課程の情報共有等を通じた小・中学校の教育活動の連携や小学校同士の連携の推進	県・市町・ 学校(小中)
○ 中学生の進路選択に係る中学校・高校間の連携促進 ・ 高校の体験入学や高校教員による出前授業、中学校における高校生を招いての進路学習会等の充実	県・市町・ 学校(中高)
○ 進路意識を醸成する大学訪問や大学教員等による出前授業の実施 ・ オープンキャンパスへの参加や大学教員等による出前授業の実施の促進 ・ 高校と県内大学等の連携による、県内大学等の魅力を体験する企画を実施	県・学校 (高)
○ 「個別の教育支援計画」の作成・引継ぎによる障害のある児童生徒への継続的な支援の実施 ・ 地域コーディネーター等の各学校への訪問による「個別の教育支援計画」作成・活用支援（合理的配慮の記載等） ・ 校種間の連絡協議会等の機会を活用した情報交換・情報共有の促進	県・市町・ 学校
○ 保幼小連携を推進する幼児教育長期研修の実施 ・ 各種研修会における実践発表等、研修成果の還元	県・市町
○ 小・中学校教員の研修（人事）交流の実施 ・ 小・中学校間の円滑な接続のための情報共有及び協議	県・市町・ 学校(小中)

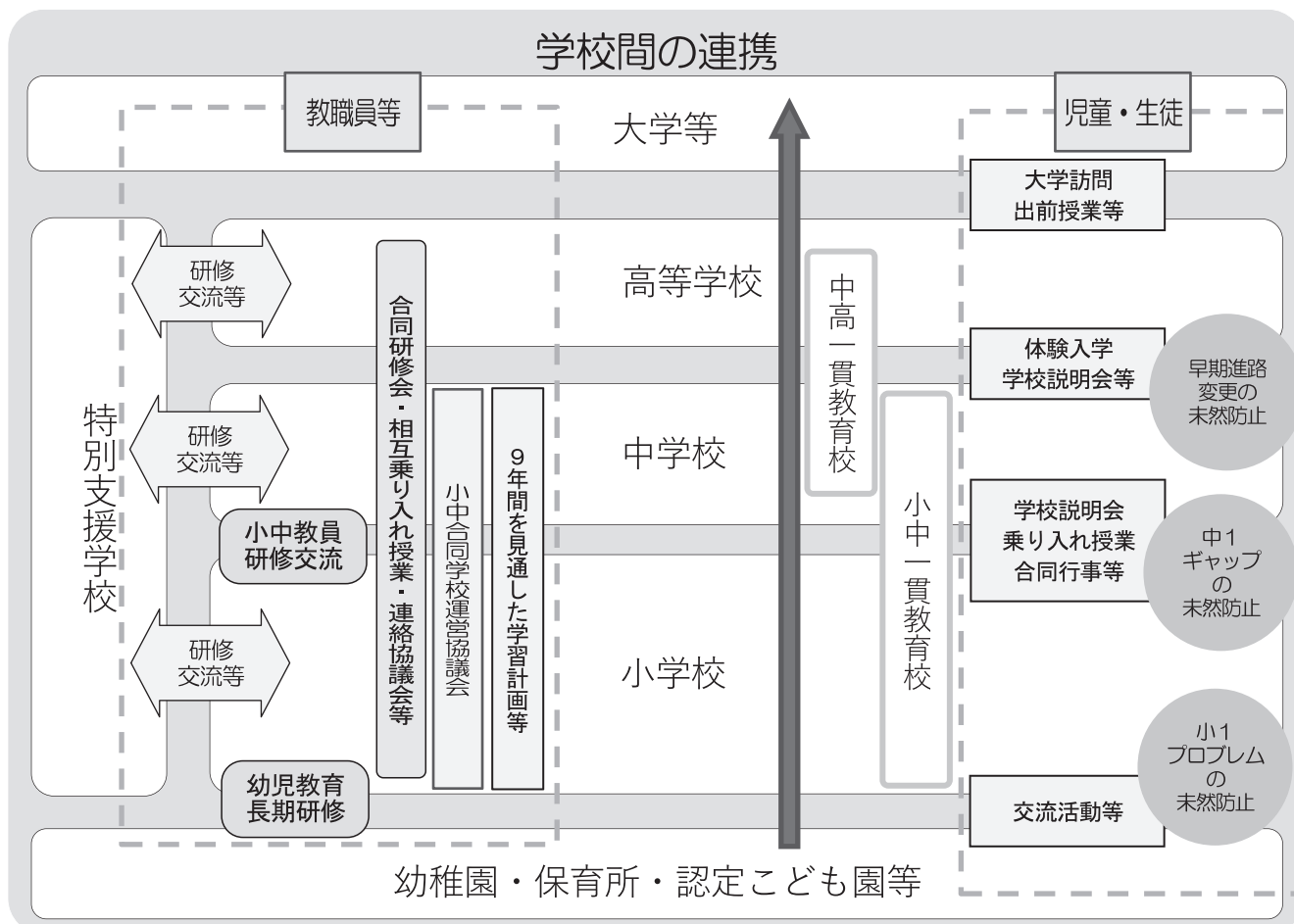
○ 小・中、高校と総合支援学校との連携による特別支援教育の充実 ・ 人事異動による積極的な人事交流の促進	県
○ 校種間の連絡会議や合同研修会、授業参観、相互乗り入れ授業の促進 ・ 小中、中高の合同研修会や授業参観等による情報共有と教員の意識の向上	県・市町・学校
■ 中高一貫教育の更なる推進	
○ 教育課程の工夫・改善等による特色ある教育活動の充実 ・ 学習指導要領の趣旨や中高一貫教育校（中等教育学校・併設型・連携型）ごとの実情を踏まえた教育課程の工夫・改善等	県・市町・学校(中高)
○ 今後の中高一貫教育の推進に向けた検討 ・ これまでの取組の成果と課題を踏まえ、今後の中高一貫教育の推進について検討	県・市町・学校(中高)

取組の現状

p-d-Check-a

主な推進指標名	基準値 (計画策定時)	最新値	2022年度 目標値
近隣等の中(小)学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行った小(中)学校の割合(公立小・中学校)	小 77.2% 中 83.2% (2017年度)	小 88.8% 中 90.0% (2021年度)	小 100% 中 100%

取組の推進に向けて



27 多様な学びのニーズに応える特色ある学校づくり

【取組方針】

- ◆ 選択幅の広い教育の推進や活力ある教育活動の展開など、高校教育の質をより高めるため、「第3期県立高校将来構想」に基づき、特色ある学校づくりと学校・学科の再編整備等を推進するとともに、各学校においては、生徒の興味・関心、能力・適性や進路希望等の多様化に対応し、教育課程の編成や指導方法・内容の工夫・改善に取り組むなど、特色づくりを引き続き推進する。

【主な取組】

(担当課：高校教育課／地域連携教育推進課)

主な取組と内容	実施主体
■ 地域社会の教育力を活用した地域ぐるみの教育活動の推進	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校・家庭・地域が一体となって、教育活動の多様化と教育の質の向上を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域や大学、企業等と連携・協働し、学校や地域の課題解決を図る「テーマ型コミュニティ・スクール」の推進 ・ 地域の教育資源を生かした生徒の豊かな学びを実現するとともに、郷土を愛する心や地域の担い手としての意識を育成 	学校(高)・ 県
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「特色ある学校づくり」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各学校の「めざす学校像」や「育てたい生徒像」を明確化し、その実現に向けた取組の充実 ・ 多様な学びのニーズに対応するとともに中学生の主体的な進路選択を促すため、各学校の個性化・多様化を図る特色づくりを推進 	学校(高)・ 県
■ 「県立高校再編整備計画」の着実な推進	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 高校の質の確保・向上をめざした再編整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 選択幅の広い教育や活力ある教育活動の展開など、高校教育の質の確保・向上を図るため、望ましい学校規模（1学年4～8学級）の確保をめざした再編整備の推進 ・ 「県立高校再編整備計画」に基づく年次的・計画的な取組の推進 	県
<ul style="list-style-type: none"> ○ 県立高校再編整備計画（令和3年度～令和6年度（2021年度～2024年度）実施計画）の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 岩国高校広瀬分校、防府高校佐波分校及び山口高校徳佐分校の生徒募集の停止について検討 	県
<ul style="list-style-type: none"> 新 次期県立高校再編整備計画（前期実施計画）の策定 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「第3期県立高校将来構想」に基づく県立高校再編整備計画（前期実施計画（令和4年度～令和8年度））の策定 	県

主な推進指標名	基準値 (計画策定時)	最新値	2022年度 目標値
中学生が説明会（各高校で開催される体験入学や学校説明会等）に参加するために訪問した高校の数	1.39校 (2017年度)	1.05校 (2020年度)	増加させる

取組の推進に向けて

○ 第3期県立高校将来構想（R4.3月策定）の概要

1 策定の趣旨

今後も中学校卒業生数の継続的かつ急激な減少が見込まれるとともに、本県教育を取り巻く環境が大きく変化することが予想されることなどから、全県的、中・長期的視点に立って本県高校教育の質の確保・向上を図るため、15年先を見据えた本県高校改革の基本的な考え方や施策展開の方向性を示す「第3期県立高校将来構想」を策定

2 構想の期間

令和4年度から令和13年度まで

3 学校づくりの方向性

高校教育の質の確保・向上のため、次の3点の方向で学校づくりを全県的に推進

- ◇ 高い志をもち、主体的に未来を切り拓いていく人材を育成する学校
- ◇ 人とのつながり、支え合いを大切に作る心を育む安心・安全な学校
- ◇ 郷土に誇りと愛着をもち、地域・社会に貢献しようとする人材を育成する学校

4 特色ある学校づくり

- ・ 教科等横断的な視点を踏まえた教育課程の充実や、学校・学科の枠を越えて連携・協働しながら新たな価値を創造する実践的・体験的な教育活動の充実に取り組むなど、各学校の社会的役割を明確にした上で、学校の特色化を推進
- ・ コミュニティ・スクールの仕組みを生かした地域・社会と連携・協働した教育活動や、ICTを効果的に活用した学びなどを一層推進

5 学校・学科の再編整備

- ・ 今後とも、中学校卒業生数の継続的な減少による学校の小規模化が見込まれる中、選択幅の広い教育や活力ある教育活動の展開、生徒が他者と協働しながら切磋琢磨する環境づくりなど、高校教育の質の確保・向上を図るためには、望ましい学校規模（1学年4～8学級）の確保をめざし、再編整備を進めることが必要
- ・ 再編整備に当たっては、中学校卒業見込者数の推移や中学生の志願状況、高校卒業後の進路動向、高校生の通学実態、私立高校等の配置状況などを総合的に勘案するとともに、地域における高校の実情や地域バランス、分散型都市構造にある本県の特長等も踏まえながら、適切な学校の配置となるよう、全県的な視点に立って、年次的かつ計画的に取り組むことを検討

<県参考資料>

各公立高校の「特色ある学校づくり」の様子を示した Web ページ「中学生のための学校紹介」
 (URL <http://www.ysn21.jp/s-navi/kyouiku/>)

- ・ 学校ごとに「めざす学校像」「育てたい生徒像」と、その達成に向けた「具体的な取組」などをまとめた資料を見ることができます。

早見版【柳井地域】

周防大島高校 柳井高校 柳井商工高校 熊毛南高校

学校の特徴をしてみる Webページをしてみる

カーソルを当てると、画像（早見版）が大きくなります。

各学校のWebページにもジャンプできます。

《地域ごとに学校を選ぶことができます。》

《各学校の資料のイメージです。》

28 私学の振興

【取組方針】

- ◆ 経常的経費を対象とした補助など私学助成の充実や、積極的な情報提供等により、私立学校の特色ある教育活動の展開を支援し、私立学校の更なる振興を図る。
- ◆ 幼稚園は、地域の幼児教育のセンターとしての役割が期待されることから、私立幼稚園での子育て支援など、地域に開かれた幼稚園づくりを支援する。
- ◆ 幼児・生徒の安心・安全を図るため、県費助成制度等による支援により、私立学校施設の耐震化を促進する。

【主な取組】

(担当課：総務部学事文書課)

主な取組と内容		実施主体
■ 私学助成の充実		
○ 幼稚園、高等学校等の教育に係る経常的経費への補助 <ul style="list-style-type: none"> ・ 私立幼稚園、中学校、高等学校における教育に係る経常的経費の一部を補助 ・ 私立幼稚園が幼児教育水準の維持向上のために実施する教員処遇改善への補助 	県・学校	
■ 地域に開かれた幼稚園づくりへの支援		
○ 預かり保育に要する経費への補助 <ul style="list-style-type: none"> ・ 私立幼稚園が平日の早朝及び教育時間終了後、土・日、夏休み等の休業日に実施する預かり保育に係る担当教員人件費等の一部を補助 	県・学校(幼)	
○ 特別の支援が必要な幼児の受入に要する経費への補助 <ul style="list-style-type: none"> ・ 私立幼稚園が実施する特別の支援が必要な障害のある幼児の受入に係る担当教員人件費等の一部を補助 	県・学校(幼)	
○ 幼稚園の幼児教育のセンター機能を活用した地域開放に要する経費への補助 <ul style="list-style-type: none"> ・ 私立幼稚園が実施する幼児教育相談、幼児教育講演会、園の教育機能等の地域への開放、未就園児の親子登園等に要する経費の一部を補助 	県・学校(幼)	
■ 私立学校の耐震化の促進		
○ 私立学校における耐震化への補助 <ul style="list-style-type: none"> ・ 私立幼稚園、中学校、高等学校が実施する園舎・校舎等の耐震補強・改築工事等に要する経費の一部を補助 	県・学校	

取組の現状

p-d-Check-a

主な推進指標名	基準値 (計画策定時)	最新値	2022年度 目標値
子育て支援を行っている私立幼稚園の割合	96.8% (2017年度)	95.9% (2020年度)	100%
私立学校(幼・中・高)の耐震化率 [2階以上又は200㎡以上の非木造施設]	84.5% (2017年4月)	91.2% (2020年4月)	95.0%

29 修学支援の充実

【取組方針】

- ◆ 授業料負担の軽減を図るため、国が創設した「就学支援金制度」により、資格要件（所得制限）を満たす者からの申請に基づき、公立高等学校等においては授業料相当額、私立高等学校等においては授業料相当額又は授業料の一部を支援する。
- ◆ 道府県民税・市町村民税所得割額が非課税である世帯の授業料以外の教育費負担の軽減を図るため、国の補助事業を活用した「奨学のための給付金制度」により、対象者からの申請に基づき、返還不要の給付金を給付する。
- ◆ 向学心に富み有能な素質をもちながら、経済的な理由により修学が困難な生徒に対する支援のため、引き続き奨学金の貸与を行う。

【主な取組】

(担当課：教育政策課)

主な取組と内容		実施主体
■ 経済的理由により修学が困難な生徒・学生に対する支援		
○ 高校生等への就学支援金の支給	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受給資格要件を満たす者からの申請に基づき、授業料の全額（又は一部金額）を就学支援金として支給 ※学校設置者が生徒に代わって国から代理受領し、授業料に充当 ・ 私立高校生等は、所得等の状況により支援金を加算して支給 	県
○ 高校生等への奨学給付金の支給	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一定の要件を満たす世帯を対象に、授業料以外の教育費を支援するため、申請に基づき「奨学のための給付金」を給付 [対象者] 以下の要件を全て満たす者 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者（親権者）の道府県民税・市町村民税所得割額の合算額が非課税の世帯（家計急変により非課税相当となった世帯を含む） ・ 保護者（親権者）が山口県内に在住 ・ 就学支援金の支給対象である学校等に在籍 	県
○ 専攻科生への修学支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受給資格要件を満たす者からの申請に基づき、授業料の一部金額を支給 ※学校設置者が生徒に代わって国から代理受領し、授業料に充当 ・ 一定の要件を満たす世帯を対象に、申請に基づき「奨学のための給付金」を給付 	県
○ (公財)山口県ひとづくり財団による高校生等への奨学金の貸し付け	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経済的理由により修学が困難な高校生等に対する奨学金の貸与 ・ 定住促進奨学金の貸与（貸与額の増額、入学一時金の貸与） ・ 家計急変世帯への緊急採用枠の設定 	県
○ 学校法人が行う私立高校生の授業料等の軽減事業に要する経費の補助		県
■ 離島高校生に対する支援		
○ 離島高校生の通学費に対する支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国の制度を活用して実施する市町に対する支援 	県
■ へき地や過疎地域等の児童生徒等の通学に対する支援		
○ スクールバスを運行する市町に対する国の制度の活用促進		市町

取組の現状

p-d-Check-a

【山口県教育委員会の事務事業の実施状況に係る点検・評価指標】

[就学支援金支給実績] R2：人数 29,918 人 支給総額 4,960,146 千円

[奨学給付金の支給実績] R2：人数 3,994 人 支給総額 508,490 千円

[奨学金の貸与延べ実績（財団）] R2：高校生 446 人、大学生等 393 人

[離島高校生の通学費に対する支援額] R2：2市町 363 千円

[スクールバスの購入経費の支援市町] R2：2市町（美祢市、周防大島町）

[就学支援金の支援額等]

	年収目安	支援月額
公立高等学校	910万円未満	9,900 円
私立高等学校等	590万円未満	33,000 円
	590万円以上910万円未満	9,900 円

[給付金制度の給付年額等]

区分		給付年額		
		国公立	私立	
道府県民税 市町村民税 非課税世帯	生活保護受給世帯（生業扶助受給世帯）の生徒	32,300円 (通信制:32,300円)	52,600円 (通信制:52,600円)	
	上記世帯 以外	第1子の高校生等がいる世帯の生徒	114,100円 (通信制:50,500円)	134,600円 (通信制:52,100円)
		第2子以降の高校生等がいる世帯の生徒	143,700円 (通信制:50,500円)	152,000円 (通信制:52,100円)

[専攻科生への修学支援額等]

	年収目安等	支援額	
		国公立	私立
授業料	270万円未満	9,900 円/月	35,600 円/月
	270万円以上380万円未満	4,950 円/月	17,800 円/月
授業料以外の教育費	道府県民税市町村民税非課税世帯	48,500 円/年	50,100 円/年

[奨学金制度の概要]

事業主体	事業内容		
公益財団法人 山口県ひとつくり 財団	学ぶ意欲と能力を有しながら、経済的理由により修学が困難な生徒・学生に対し、奨学金等の貸与を行う		
	区分		
	貸一 与般	国公立高校	18,000円～30,000円
		私立高校	30,000円～41,000円
		国公立・私立大学（含短大）	43,000円～52,000円
	定 貸住 与促 進	国公立・私立大学（含短大）【一般貸与への上乘せ】	20,000円
		専修学校（国公立）	63,000円
		専修学校（私立）	71,000円
入学一時金		300,000円	
定時制通信制修学奨励費（国公立・私立）		14,000円	

主な推進指標一覧

施策	No	指標名	基準値 (計画策定時)	最新値	2022年度 目標値	施策	No	指標名	基準値 (計画策定時)	最新値	2022年度 目標値
1	1	将来の夢や目標をもっている児童生徒の割合(公立小・中学校)	小 87.1% 中 74.3% (2018年度)	小 82.3% 中 70.3% (2021年度)	増加させる	12	27	スタートカリキュラムの改善に向けて、幼児教育施設との意見交換や合同の研究の機会などを設けている公立小学校の割合	82% (2018年度)	98.2% (2020年度)	100%
	2	地域と連携して「1/2成人式」や「立志式」を行っている公立小・中学校の割合	小 68.4% 中 84.0% (2018年度)	小 16.7% 中 29.8% (2021年度)	小・中 100%		28	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある児童生徒の割合(公立小・中学校)	小 49.5% 中 39.3% (2018年度)	小 50.6% 中 47.9% (2021年度)	小 60.0% 中 70.0%
	3	高校在学中に、体験的なキャリア教育(インターンシップ、大学・企業訪問等)を行った生徒の割合	高校3年生 98.9% (2018年度)	高校3年生 96.5% (2020年度)	高 100%		29	地域と小・中学校を通じた「学校・地域連携カリキュラム」の策定数	—	—	各中学校区で1以上
2	4	全国学力・学習状況調査正答率の全国平均との比較(公立小・中学校)	小 国A 72%[70.7%] 国B 57%[54.7%] 算A 64%[63.5%] 算B 52%[51.5%] (2018年度)	中 国 64% [64.7%] 算 69% [70.2%] (2021年度)※1	小・中学校全区分 平均を上回る	14	30	地域協育ネットコーディネーター養成講座修了者数(累計)	259人 (2017年度)	480人 (2021年度)	500人
	5	勉強が「好き」 どちらかといえば好きである児童生徒の割合(公立小・中学校)	小 64.1% 中 62.4% (2017年度)	小 62.6% 中 62.5% (2021年度)	増加させる		31	コミュニティ・スクールを導入し、地域と連携した学校・地域の課題解決に取り組んだ県立高校等の割合	31.5% (2017年度)	100% (2021年度)	100%
	6	課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む児童生徒の割合(公立小・中学校)	小 78.8% 中 80.8% (2018年度)	小 75.9% 中 84.4% (2021年度)	増加させる		32	近隣の小・中・高等学校等のコミュニティ・スクールと連携した取組を実施した総合支援学校数	6校 (2018年度)	8校 (2021年度)	全12校での実施をめざす
3	7	中学校卒業段階で英検3級以上相当、高等学校卒業段階で英検準2級以上相当を達成した中高校生数の割合・サイエンティスト拡大事業における小中学生対象の科学教室への参加者数	中学校卒業段階 37.9% 高等学校卒業段階 37.6% (2017年度)	中学校卒業段階 50.3% 高等学校卒業段階 44.1% (2021年度)	中学校卒業段階 50.0% 高等学校卒業段階 50.0%	15	33	「やまぐち型家庭教育支援チーム」の設置率	全中学校区の 0% (2018年度)	全中学校区の 23% (2021年度)	全中学校区の 50%
	8	やまぐちサイエンス・キャンプの参加高校生数	高 79人 (2017年度)	高 47人 (2021年度)※2	高 100人		34	AFPYアドバイザーの活動回数	363回 (2017年度)	372回 (2020年度)	1,800回 (2018~2022年度累計)
	9	高校生等の就職決定率	99.1% (2016年度)	99.6% (2020年度)	100%に 近付ける		35	山口博物館における博物館学校地域連携教育支援事業の利用者数	30,468人 (2017年度)	10,953人 (2020年度)	150,000人 (2018~2022年度累計)
4	10	高校生等の県内就職割合	80.2% (2016年度)	82.2% (2020年度)	85%以上	36	生涯学習情報提供システム「かがやきネットやまぐち」情報登録件数	64,707件 (2017年度)	81,461件 (2020年度)	75,000件	
	11	中学校・高校卒業者のうち進路決定者の割合	中 99.2% 高 98.2% (2016年度)	中 99.1% 高 97.2% (2020年度)	増加させる	37	社会教育専事有資格者養成数(5年平均)	17人 (2017年度)	17人 (2021年度)	20人	
5	12	読書が好きと感じている児童生徒の割合(公立小・中学校)	小 73.7% 中 75.2% (2017年度)	小 74.6% 中 74.1% (2021年度)※3	増加させる	19	38	地域社会における人権教育の指導者養成に係る県教委主催の研修会の受講者数(年間)	304人 (2017年度)	368人 (2021年度)	320人以上
	13	入権教育に関するサテライト研修等への県教委からの講師派遣回数	203回 (2013~2017年度累計)	176回 (2018~2021年度累計)	250回以上 (2018~2022年度累計)		39	地域計画等(歴史文化基本構想を含む)の策定件数	0件 (2017年度)	3件 (2021年度)	3件
	14	「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」と思っている児童生徒の割合(公立小・中学校)	小 87.8% 中 85.3% (2018年度)	小 83.7% 中 85.5% (2021年度)	増加させる		40	文化財出前講座の実施校数	27校 (2013~2017年度累計)	56校 (2018~2021年度累計)	95校 (2018~2022年度累計)
7	15	いじめの解消率(公立小・中・高等学校、総合支援学校)	98.1% (2016年度)	96.3% (2020年度)	100%に 近付ける	20	41	学校芸術文化ふれあい事業を活用して、舞台芸術を鑑賞した公立小・中学生の割合(年間)	37.1% (2017年度)	17.6% (2021年度)	維持・向上させる
	16	1,000人当たりの不登校児童生徒数(公立小・中・高等学校)	小・中 11.4人 高 4.1人 (2016年度)	小・中 20.7人 高 5.4人 (2020年度)	減少させる		42	県民のスポーツ実施率(週1回以上)	29.3% (2016年度)	38.4% (2021年度)	65.0%
	17	1,000人当たりの暴力行為発生件数(公立小・中・高等学校)	3.9件 (2016年度)	6.1件 (2020年度)	減少させる		43	市町立小・中学校の耐震化率	96.8% (2018年4月)	98.4% (2021年4月)	早期に完了させる
8	18	全国体力・運動能力、運動習慣等調査(スポーツ庁)における、体力合計点の県平均点(公立小・中学校)	小5男子 52.9点 小5女子 54.3点 中2男子 41.5点 中2女子 49.4点 (2017年度)	小5男子 51.3点 小5女子 53.5点 中2男子 40.6点 中2女子 48.2点 (2021年度)	増加させる	22	44	市町立幼稚園の耐震化率	86.4% (2018年4月)	97.7% (2021年4月)	早期に完了させる
	19	朝食を毎日食べる児童生徒の割合(公立小・中学校)	小 6 95.9% 中 3 94.8% (2017年度)	小 6 95.3% 中 3 94.2% (2021年度)	増加させる		45	長寿寿命化(個別施設)計画策定率	10.0% (2018年4月)	85.0% (2021年4月)	100%
10	20	肥満傾向児の出現率	小学5年生 男子 6.06% 女子 6.33% (2017年度)	小学5年生 男子 18.76% 女子 10.06% (2020年度)	減少させる	23	46	日時等を事前に告げない避難訓練を実施している学校の割合(公立幼稚園・こども園、小・中・高等学校、総合支援学校)	53.3% (2017年度)	63.3% (2021年度)	増加させる
	21	12歳児でむし歯(う蝕)のない人の割合	64.7% (2017年度)	70.0% (2020年度)	増加させる		47	教員一人当たり1か月平均時間外業務時間	小学校 40.8時間 中学校 56.7時間 県立学校 43.6時間 (2016年度)	小学校 39.9時間 中学校 50.6時間 県立学校 35.0時間 (2021年度4~12月)	減少させる
11	22	総合支援学校高等部の就職希望生徒の就職決定率	94.6% (2017年度)	93.1% (2020年度)	100%に 近付ける	26	48	近隣等の中(小)学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行った小(中)学校の割合(公立小・中学校)	小 77.2% 中 83.2% (2017年度)	小 88.8% 中 90.0% (2021年度)	小 100% 中 100%
	23	公立幼・小・中・高校における特別な支援を必要とする幼児児童生徒についての個別の教育支援計画の作成率	85.4% (2018年度)	91.3% (2020年度)	100%		49	中学生が説明会(各高校で開催される体験入学や学校説明会等)に参加するために訪問した高校の数	1.39校 (2017年度)	1.05校 (2020年度)	増加させる
	24	公立幼・小・中・高校における特別な支援を必要とする幼児児童生徒についての個別の指導計画の作成率	78.4% (2018年度)	87.8% (2020年度)	100%		50	子育て支援を行っている私立幼稚園の割合	96.8% (2017年度)	95.9% (2020年度)	100%
	25	義務教育段階から高等学校段階に進学、就職する生徒について、個別の教育支援計画を活用した支援情報の引き継ぎ率	70.3% (2018年度)	68.0% (2020年度)	100%		51	私立学校(幼・中・高)の耐震化率 [2階以上又は200㎡以上の非木造施設]	84.5% (2017年4月)	91.2% (2020年4月)	95.0%

※1 2019年度から、A・B問題が一体的に問われることに変更

※2 オンラインによる実施

※3 例年と調査時期が異なる

緊急・重点プロジェクトの推進

コミュニティ・スクールを基盤とした「地域教育力日本一」の推進や、教育を通じた地方創生の実現、豊かな心の育成によるいじめ・不登校等対策の充実など、緊急・重点的に実施する「7つの緊急・重点プロジェクト」に取り組みます。

(1) 「地域教育力日本一」推進プロジェクト

(2) 教育を通じた「ふるさと山口」創生プロジェクト

(3) 確かな学力育成プロジェクト

(4) 豊かな心・健やかな体の育成プロジェクト

(5) 魅力ある学校づくりプロジェクト

(6) 教職員人材育成プロジェクト

(7) 安心・安全な学校づくりプロジェクト

(1) 「地域教育力日本一」推進プロジェクト

推進方向

「やまぐち型地域連携教育」の推進により、関係機関や首長部局とも連携・協働した人づくり・地域づくりの推進や、県立高校等による地域課題の解決に資する取組の充実、企業・大学等との連携に取り組み、「地域教育力日本一」をめざします。

具体的な取組内容

- ◆ 地域連携教育推進の核となる人材の派遣・育成を図ります。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	地域連携教育アドバイザーの配置				
	地域連携教育エキスパートの派遣				
	統括コーディネーター等への地域学校協働活動推進員の委嘱促進				

- ◆ 全ての県立高校にコミュニティ・スクールを導入し、学校・地域の課題の解決に積極的に取り組みます。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	全県立高校へのコミュニティ・スクールの導入		取組の充実・質的向上		
	学校・学科の特色や専門性に応じて、地元地域や大学・企業等と協働した課題解決型学習の推進				
	【主な推進指標】 コミュニティ・スクールを導入し、地域と連携した学校・地域の課題解決に取り組んだ県立高校等の割合 100%				

- ◆ 共生社会の形成に向けた「総合支援学校コミュニティ・スクール」の取組を推進します。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	小・中・高等学校等のコミュニティ・スクールと連携した交流及び共同学習の推進				
	地域と一体となった防災機能向上の推進				
	【主な推進指標】 近隣の小・中・高等学校等のコミュニティ・スクールと連携した取組を実施した総合支援学校数 12校				

- ◆ 「やまぐち型地域連携教育」の仕組みを生かした家庭教育支援体制の充実を図ります。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	「やまぐち型家庭教育支援チーム」の調査研究	<ul style="list-style-type: none"> ○好事例の紹介によるノウハウの普及（実践事例集の作成） ○やまぐち型家庭教育支援チーム推進協力校区による取組 			
	訪問型実践モデルの作成				
	【主な推進指標】 「やまぐち型家庭教育支援チーム」の設置率 全中学校区の50%以上				

（２）教育を通じた「ふるさと山口」創生プロジェクト

推進方向

ふるさとに誇りと愛着をもち、地域の産業・社会を支える人材の育成や、意欲と能力のある若者の県内定着の促進により、教育を通じた地方創生の実現をめざします。

具体的な取組内容

- ◆ 高校生の県内就職、進学を促進を図ります。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	高校生県内就職促進PT会議の開催	県内定住に向けた取組を検討			
	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生就職サポーター等配置 ・総合支援学校就職支援コーディネーター配置 	ガイダンスの充実			
		求人開拓の強化			
		マッチングの促進			
	県内就職促進統括マネージャーを配置し、県内企業情報の分析、情報の一元化				
県内大学等の魅力やよさについての理解を深める「やまぐちの未来へつなぐ高大連携事業」による若者の県内定着の促進					
	【主な推進指標】 高校生等の就職決定率 100%に近付ける 高校生等の県内就職割合 85%以上				

- ◆ 産業人材として必要な知識、技能、能力や態度を育てる職業教育の充実を図ります。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	全国産業教育フェア山口大会の成果を生かした地域産業との連携強化による産業教育の更なる活性化				
	地域や産業界と連携した専門高校等の生徒の多様な課題に対応できる課題解決能力の育成				
	各種コンテスト等を通じた専門高校等の生徒の専門的で高度な知識・技術力の向上				
	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の熟練技能者や講師を活用した専門資格取得の推進 ・職業資格講座、地元企業が求める技術・技能の修得 				

- ◆ 英語によりコミュニケーションを図る資質・能力、郷土をはじめ日本や諸外国の伝統・文化を理解・尊重する態度等を育成します。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	世界で活躍する人材が行う学校講演会（グローアップセミナー）の開催				
	高校生の留学支援の充実（留学経費支援、留学経験者の活用）				
	英語の様々な検定試験（英検等）の活用促進				
	【主な推進指標】 中学校卒業段階で英検3級等以上相当、高等学校卒業段階で英検準2級等以上相当を達成した中高校生の割合50%以上				

- ◆ ふるさとの誇りとなる文化財の保存・活用を推進します。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容			地域計画策定の促進		
		大綱の策定			地域計画取組の支援
	HP「山口県の文化財」のデータ充実	HP「山口県の文化財」のアクセス改善	「山口県の文化財」を使ったふるさと教育の推進		
	明治維新150年講座の実施	ふるさとへの誇りや愛着心が根付く文化財講座の実施			
	錦帯橋の世界遺産暫定一覧表掲載提案書の提出	暫定一覧表掲載への働きかけ、世界遺産登録に向けた取組			
		錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会の取組支援			
	【主な推進指標】 地域計画等の策定件数3件、文化財出前講座の実施校数95校				

(3) 確かな学力育成プロジェクト

推進方向

「やまぐち型地域連携教育」の仕組み等を生かした新しい時代に求められる資質・能力の育成を図ります。

具体的な取組内容

- ◆ 家庭や地域と連携した取組や、習熟の状況に応じた指導の充実、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた実践的な研究等に取り組み、確かな学力の定着と向上を図ります。

(小・中学校の取組)

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	「やまぐち学習支援プログラム」の提供等による学習習慣の確立				
	プログラムの改訂		活用促進		
	山口県学力定着状況確認問題の実施 学力分析支援ツールを活用した検証改善サイクルの充実				
	【主な推進指標】 全国学力・学習状況調査正答率 小・中学校全区分で全国平均を上回る				

(高等学校の取組)

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進				
	「やまぐち次世代型教育推進事業」による指導方法・評価方法等の実践研究			「やまぐち次世代型教育推進事業」の実践研究成果の普及	

- ◆ 少人数学級化や少人数指導による成果や課題を検証し、個々の児童生徒の状況に応じたきめ細かな指導体制の充実を図ります。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	効果的な少人数学級の在り方を検討				
	少人数学級の実施・少人数指導の充実				
	【主な推進指標】 勉強が「好き」「どちらかといえば好き」である児童生徒の割合 増加させる				

(4) 豊かな心・健やかな体の育成プロジェクト

推進方向

豊かな心を育み、たくましく生きるための健やかな体の育成を図ります。

具体的な取組内容

- ◆ 児童生徒の規範意識の醸成を図るとともに、暴力行為や不登校の減少、いじめの適切な認知及び全てのいじめの解消をめざします。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	開発的・予防的生徒指導を通じた心を育てる教育の充実				
	早期解決に向けた外部専門家や関係機関等と連携した相談・支援体制の強化				
	いじめの未然防止、早期発見・早期対応、全てのいじめの解消をめざす社会総がかりでの取組の推進				
	【主な推進指標】 <ul style="list-style-type: none"> ・「いじめはどんな理由があってもいけないことだ」と思っている児童生徒の割合 増加させる ・いじめの解消率 100%に近付ける ・1,000人当たりの不登校児童生徒数 減少させる ・1,000人当たりの暴力行為発生件数 減少させる 				

- ◆ 家庭や地域と連携した道徳科の授業の充実や、各市町教育委員会と連携協力した指導者の育成等により、道徳教育の充実を図ります。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	道徳教育パワーアップ研究協議会や道徳授業セミナーの開催				
	指導資料や地域人材等を活用した指導の充実				
	道徳教育ブラッシュアップ研修会等の指導者の資質向上研修の開催				

◆ 学校・家庭・地域の連携による、子どもたちの体力向上、食育・健康教育の推進を図ります。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	スポーツ医・科学の知見を有する専門家による取組の検証・改善				
	関係団体と連携した指導方法の工夫改善等による学校体育活動の充実				
	運動習慣定着のための啓発資料「学校体育通信」の家庭配布				
	オリパラ教育の推進による児童生徒の体力向上等に意欲的に取り組む態度の醸成				
	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center;"> 2020 東京オリンピック・パラリンピック競技大会等の開催 </div>				
【主な推進指標】 児童生徒の体力合計点の県平均点 増加させる					

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	食育推進モデル地域における研究実践 → 成果の普及啓発				
	食育及び給食管理に関する研修会等の開催				
	地場産食材を活用した給食献立の工夫				
	学校保健委員会の内容の充実と学校保健関係者との連携強化				
	現代的な健康課題解決に向けた学校と専門家や関係機関との連携推進				
【主な推進指標】 朝食を毎日食べる児童生徒の割合 増加させる 肥満傾向児の出現率 減少させる					

(5) 魅力ある学校づくりプロジェクト

推進方向

様々な入学動機や学習歴をもつ生徒の多様なニーズへの対応や、高等学校等における「通級による指導」導入をはじめとした特別支援教育の充実など、多様な学びの期待に応える、魅力ある学校づくりを目指します。

具体的な取組内容

- ◆ 選択幅の広い教育や活力ある教育活動の展開、生徒同士が切磋琢磨する環境づくりなど、高校教育の質の確保・向上を図るため、「県立高校再編整備計画」の着実な推進を図ります。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	県立高校将来構想に基づく高校改革の推進				
	特色ある学校づくりの推進				
	全県立高校へのコミュニティ・スクールの導入		取組の充実・質的向上		
	中学生が主体的に学校選択をすることができるよう、各高校の個性化、多様化を図る特色づくりを推進				
	地域社会の教育力を活用した地域ぐるみの教育活動の推進				
	学校・学科の再編整備等の推進				
	県西部多部制定時制高校の開校に向けた準備		下関双葉高校を開校		
	西市高校の分校化に向けた準備		山口農業高校西市分校を開校		
	光高校と光丘高校の再編統合に向けた準備			光高校の校地に新高校を開校	
	県央部多部制定時制高校の設置（通信制課程の併置）に向けた準備				山口松風館高校を開校
【主な推進指標】 中学生が説明会（各高校で開催される体験入学等）に参加するために訪問した高校の数 増加させる					

- ◆ 高等学校等における特別な教育的支援を必要とする生徒の「通級による指導」の導入など、特別支援教育の充実を図ります。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	高等学校への通級による指導制度の導入・実施に向けた実践研究		高等学校における通級による指導の充実		
	高等学校の拠点校（7校）を中心とした相談支援体制の充実				

(6) 教職員人材育成プロジェクト

推進方向

優秀な教員の確保・育成や、学校における働き方改革を推進し、子どもたちの豊かな学びを支える教育環境の充実を図ります。

具体的な取組内容

- ◆ 高い志をもった教員志願者の養成や、地域とともに「山口県の未来を拓く」現職教員の育成に取り組めます。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生を対象とした教職セミナー、県独自の「教師塾」の取組の充実・強化 ・教員養成課程を有する県内大学等との連携による教員養成の取組強化 				
	<ul style="list-style-type: none"> ・「山口県教員育成指標」に基づく教職員研修の開発・充実 ・山口大学教職大学院との連携強化による教員育成の取組の充実 				
	長期的な視点での本県教育の在り方に関する調査研究、これに基づくリーダー教員の養成				
	【主な推進指標】 全国学力・学習状況調査正答率 小・中学校の全区分で全国平均を上回る いじめ解消率 100%に近付ける 1,000人当たりの不登校児童生徒数・暴力行為発生件数 減少させる				

- ◆ 業務の見直し・効率化や勤務体制等の改善、学校支援人材の活用等を通じて、学校における働き方改革を推進します。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	県、市町、学校が一体となった働き方改革の推進				
	「山口県 学校における働き方改革加速化プラン」に基づく取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・業務の見直し・効率化 ・勤務体制等の改善 ・学校支援人材の活用 				
	【主な推進指標】 教員一人当たり1か月平均時間外業務時間 2019年度の教員の時間外業務時間を2016年度比30%減とする。				

(7) 安心・安全な学校づくりプロジェクト

推進方向

子どもたちが安全に、安心して教育が受けられるよう、「生活安全」、「交通安全」、「災害安全」に対する実践的な学びの導入を進めるとともに、学校施設の老朽化対策の推進や耐震化の促進を図ります。

具体的な取組内容

- ◆ 「山口県学校安全推進計画」に基づく、実践的・実効的な「安全教育」を推進します。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	学校安全（生活・交通・災害安全）研修会の開催		学校安全の質と水準の向上について評価・検証		
	実践的な「安全教育」及び地域等と連携した「安全管理」「組織活動」の充実				
	【主な推進指標】 日時等を事前に告げない避難訓練を実施している学校の割合 増加させる				

- ◆ 個別施設計画の策定による施設の老朽化対策を計画的に進めるとともに、市町への働きかけにより市町立学校の早期の耐震化を促進します。

年度	2018	2019	2020	2021	2022
取組内容	県立学校の個別施設計画の策定		計画的な整備		
	市町立学校の個別施設計画の策定支援				
	市町立学校耐震化の早期完了に向けた働きかけ及び支援				
	【主な推進指標】 長寿命化（個別施設計画）策定率 100% 市町立小・中学校の耐震化率 早期に完了させる 市町立幼稚園の耐震化率 早期に完了させる				

～広がる教室 深まる学び～

「やまぐちスマートスクール構想」の推進

令和2年度に全ての県立学校に整備した1人1台タブレット端末などのICT環境を効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、子どもたちの可能性を広げる「やまぐちスマートスクール構想」の推進に向けて、3つの視点の学校づくりを総合的・計画的に推進します。

① 一人ひとりに合った学びで力を引き出す学校！

② 海外・地域・他校とつながる学校！

③ 安心・安全で一人ひとりを大切にする学校！

① 一人ひとりに合った学びで力を引き出す学校！

推進方向

児童生徒一人ひとりの教育的ニーズや理解度・習熟度に応じた個別最適な学習やきめ細やかな指導、多様な意見に触れる協働的な学習を充実させることで、「一人ひとりに合った学びで力を引き出す学校」の実現をめざします。

具体的な取組内容

- **1人1台タブレット端末等を活用した主体的な学びを実践！**
これまでの教育実践と1人1台タブレット端末等の先端技術のベストミックスにより、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させることで、主体的、対話的で深い学びを実践します。
- **統合型校務支援システムの導入100%！**
児童生徒の状況を把握した個別最適な指導を実践するため、全ての県立学校に統合型校務支援システムを導入するとともに、市町立学校への早期導入を支援します。
- **全児童生徒へ一元化した情報発信！**
1人1台タブレット端末の共通ポータルサイト等を活用し、高校生等に有益な情報をダイレクトに配信するとともに、学校の情報等を相互に発信する生徒主体のWebサイトを開設します。
- **デジタル人材の即戦力を育成！**
高校生に加え、小中学生にも対象を一部拡大したICTコンテストの開催や、よりレベルアップした高校生データサイエンティスト育成講座を開催するなど、これからの山口県を担うデジタル人材の育成に取り組みます。
- **特別な支援を必要とする児童生徒の可能性を引き出すICT！**
特別支援学校の子どもたちにとって特に重要となる社会体験活動をより充実させ、児童生徒への多様な学びを創出します。
- **教員の情報活用能力の育成！**
教職員支援機構(NITS)と連携してICT活用推進リーダーの育成や新学習指導要領において必修科目となる「情報I」の授業を実践していくための教員研修等を実施します。

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	
取組内容		CBTに関する研究	学習定着確認試験のCBT化による児童生徒に対する指導の充実		
	統合型校務支援システム	県立高等学校等への順次導入	全校運用開始		
		小中、特支への導入検討	検討結果を踏まえ導入	運用開始	
		教育データの活用に関する研究	アプリ開発、モデル校への導入	導入結果を踏まえて拡充を検討	
		ICTコンテストの開催 データサイエンティストの育成	コンテスト「小中学生向け部門」、データサイエンティスト「応用コース」追加		
	障害に対応した入出力支援装置等の整備	障害のある児童生徒一人ひとりのニーズに応じたICT活用を支援			
			障害のある児童生徒に対するVRを活用した新たな学びの機会の創出		
		教職員ICT活用推進リーダーの育成		リーダーを核とした学びの充実	
	共通ポータルサイト等を活用した児童生徒向け情報配信の充実				

② 海外・地域・他校とつながる学校！

推進方向

ICTを活用して、海外の学校等との交流や全県合同の課外授業等の推進により、新たな学びの機会を創出することで、「海外・地域・他校とつながる学校」の実現をめざします。

具体的な取組内容

- **海外とのオンライン交流100%！**
ICTを活用し、全ての県立高等学校等で海外とのオンライン交流を推進します。
- **全県合同のハイレベル課外授業を実施！**
選抜制の高い大学をめざす生徒(希望者)を対象とした全県合同の課外授業を実施します。
- **資格取得のオンライン講座を実施！**
全ての高等学校等で資格取得(危険物取扱者、測量士補、簿記等)に必要なオンライン講座を実施します。

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
取組内容	海外の学校等とのオンライン交流を推進(コーディネーター派遣)			
	IN/PA [※] 講義・演習を一部の学校で実施	全県合同のハイレベル講義・演習の実施		
	全県合同の資格取得のためのオンライン講座の実施			

③ 安心・安全で一人ひとりを大切にする学校！

推進方向

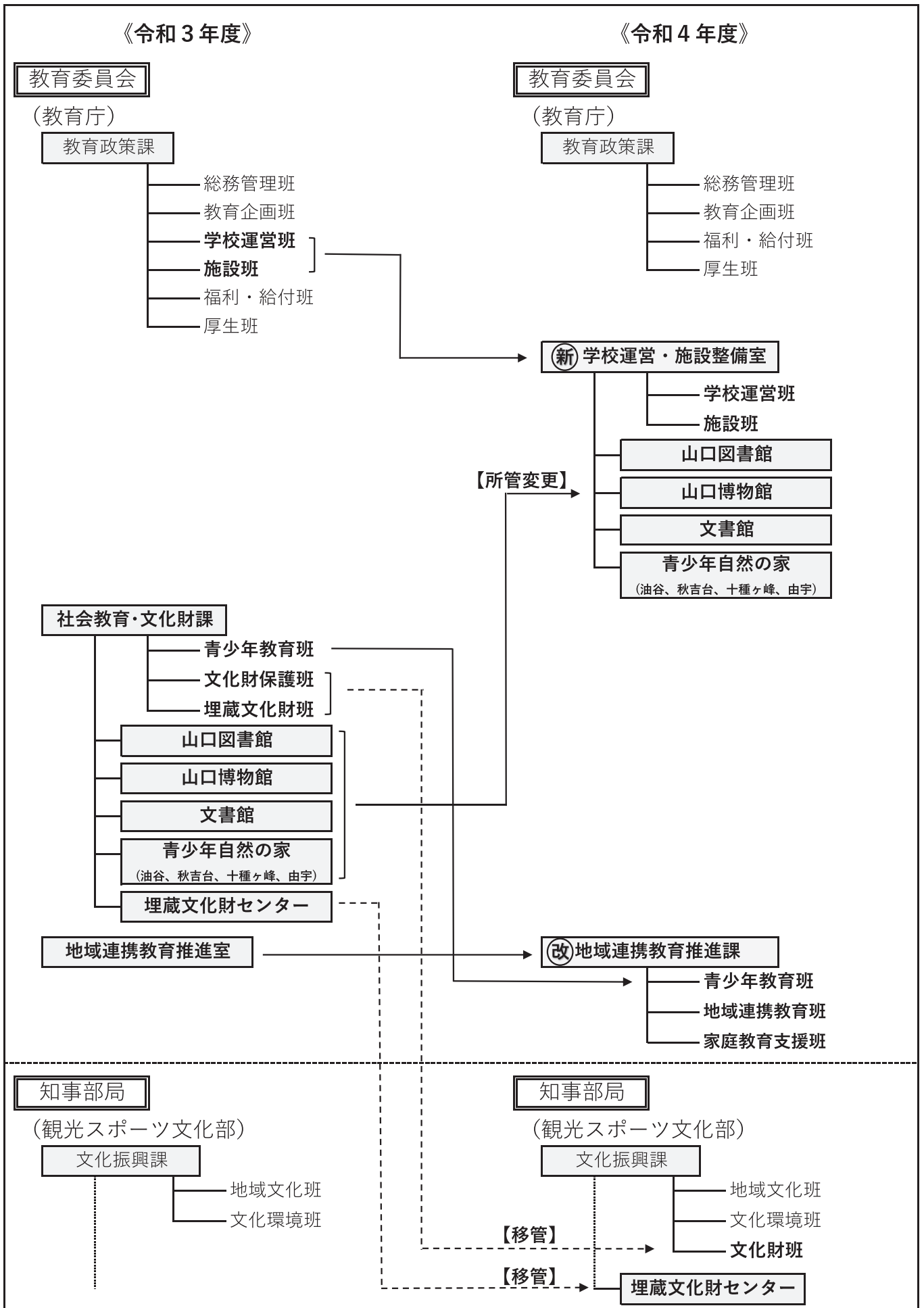
障害や入院等で通学できない児童生徒の学びや不登校等に係る相談・カウンセリングをオンラインで実施できる体制を整備することで、「安心・安全で一人ひとりを大切にする学校」の実現をめざします。

具体的な取組内容

- **通学できない児童生徒向けオンライン授業100%！**
全ての県立学校で障害や入院等で通学できない児童生徒(希望者)にオンライン授業を実施する体制を整備し、児童生徒の学びを保障します。
- **オンライン教育相談体制を推進！**
1人1台タブレット端末等を活用した、オンラインによる相談・カウンセリングを推進します。

	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
取組内容	分身ロボットの導入(特支)	オンライン授業の体制整備・実施(特支・入院生徒等)		
	オンライン相談・カウンセリングの実施			
	家庭の通信環境の整備(モバイルルータ等の貸与、通信費の支援)			

令和4年度山口県教育委員会事務局等組織改正



令和4年度

教育委員会当初予算の概要



地域交流スペース ペンギンキッズカフェ（下関総支）



資格取得のためのオンライン講座（萩商工）



授業力向上実践研究事業における公開授業（玖珂小）



ICT活用コンテスト最終審査会（出場生徒と審査員）

目次

I 教育委員会当初予算の基本的な考え方	112
II 予算規模等	113
III ~広がる教室 深まる学び~ 「やまぐちスマートスクール構想」の推進	114
IV 学校等における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策	121
V 緊急・重点プロジェクト等主要事業	122
1 「地域教育力日本一」推進プロジェクト	123
2 教育を通じた「ふるさと山口」創生プロジェクト	126
3 確かな学力育成プロジェクト	128
4 豊かな心・健やかな体育成プロジェクト	129
5 魅力ある学校づくりプロジェクト	131
6 教職員人材育成プロジェクト	132
7 安心・安全な学校づくりプロジェクト	133
8 その他の主要事業	134
VI 施策体系別事業一覧	135
1 知・徳・体の調和のとれた教育の推進	137
2 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進	141
3 生涯を通じた学びの充実	142
4 豊かな学びを支える教育環境の充実	144
VII イベント等一覧	148

I 教育委員会当初予算の基本的な考え方

県教委では、人口減少や高齢化の進展、技術革新やグローバル化などの急激な社会状況の変化や、本県の子どもたちの状況等をとらえた上で、「山口県教育振興基本計画」に基づき、本県の教育課題に的確に対応した諸施策を総合的・計画的に推進しています。

こうした中、県の令和4年度当初予算では、コロナの危機から県民の命と健康を守り抜く取組、長期化するコロナ禍や現下の感染状況による影響を踏まえた経済対策を実施するとともに、新たな未来に向けた県づくりを推進していくこととされたところです。

県教委においては、こうした県の予算編成方針のもと、コロナ禍による社会変化へ、いち早く対応して整備したICT環境を活用し、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、子どもたちの可能性を広げる「やまぐちスマートスクール構想」を推進するとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大から子どもたちを守る対策を講じながら、教育振興基本計画の着実な実現に向けた「7つの緊急・重点プロジェクト」に沿った取組を進めていきます。

本県では、全国に先駆けて、全ての公立学校におけるコミュニティ・スクールの導入と児童生徒への1人1台タブレット端末の整備を進めてきました。

令和4年度は、この2つの優れた環境を最大限に活かし、これまで蓄積してきた学校現場の教育実践とICT等の最先端の技術を最適に組み合わせて、新たな時代を見据えた教育の充実に取り組んでまいります。

～広がる教室 深まる学び～

「やまぐちスマートスクール構想」の推進

➤ 個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させる取組の更なる発展

学校等における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策

➤ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策と教育活動の継続

Ⅱ 予算規模等

1 予算規模

(単位:千円、%)

区 分	令和4年度			令和3年度		増減額(A-B)
	当初予算額 A	構成比	対前年度比	当初予算額 B	構成比	
教育委員会所管	122,463,111	15.6	97.0	126,263,459	16.8	△3,800,348
県一般会計	786,243,803	—	104.4	752,892,957	—	33,350,846

2 内 訳

【目的別内訳】

(単位:千円、%)

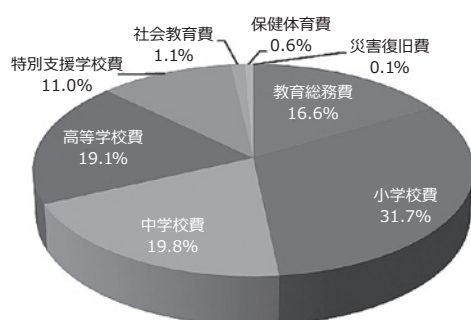
区 分	令和4年度		令和3年度	増減額(A-B)
	当初予算額 A	対前年度比	当初予算額 B	
教育総務費	20,301,150	95.2	21,323,341	△1,022,191
小学校費	38,867,276	96.1	40,434,232	△1,566,956
中学校費	24,205,340	96.7	25,030,542	△825,202
高等学校費	23,414,737	94.5	24,789,763	△1,375,026
特別支援学校費	13,436,760	107.7	12,473,357	963,403
社会教育費	1,402,693	89.7	1,563,756	△161,063
保健体育費	775,155	131.7	588,468	186,687
災害復旧費	60,000	100.0	60,000	0
計	122,463,111	97.0	126,263,459	△3,800,348

【経費別内訳】

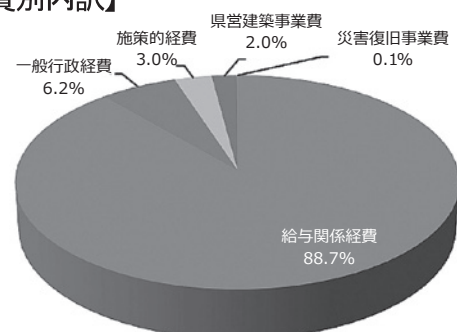
(単位:千円、%)

区 分	令和4年度		令和3年度	増減額 (A-B)
	当初予算額 A	対前年度比	当初予算額 B	
給与関係経費	108,577,585	96.2	112,908,549	△4,330,964
一般行政経費	7,631,963	99.2	7,694,836	△62,873
施策的経費	3,692,378	103.6	3,563,016	129,362
県営建築事業費	2,501,185	122.8	2,037,058	464,127
災害復旧事業費	60,000	100.0	60,000	0
計	122,463,111	97.0	126,263,459	△3,800,348

【目的別内訳】



【経費別内訳】

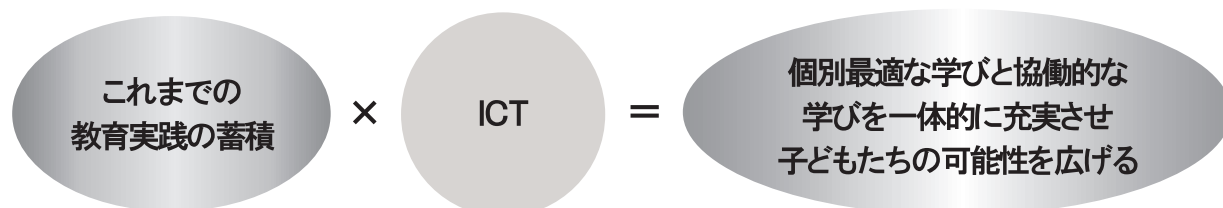


Ⅲ ～広がる教室 深まる学び～

「やまぐちスマートスクール構想」の推進

県教委では、全国に先駆けて整備した県立学校のICT環境を効果的に活用して教育活動の一層の充実を図るため、「やまぐちデジタル改革基本方針」の「デジタル・魁プロジェクト」に『やまぐちスマートスクール構想』推進プロジェクトを位置付け、次の3つの視点の学校づくりを推進します。

やまぐちスマートスクール構想



1 一人ひとりに合った学びで力を引き出す学校！

一人ひとりの教育的ニーズ・理解度に応じた個別学習や多様な意見に触れる協働学習を充実させ、「一人ひとりに合った学びで力を引き出す学校！」の実現をめざす。

- 1人1台タブレット端末等を活用した主体的な学びを実践！
- 統合型校務支援システムの導入100%！
- 全児童生徒へ一元化した情報配信！
- 即戦力となるデジタル人材を育成！
- 特別な支援を必要とする児童生徒の可能性を引き出すICT！
- 教員の情報活用能力を育成！

2 海外・地域・他校とつながる学校！

海外の学校や遠隔地の学校等との交流を行うことで、新たな学びの機会を創出し、「海外・地域・他校とつながる学校！」の実現をめざす。

- 海外とのオンライン交流100%！
- 全県合同のハイレベル課外授業を実施！
- 資格取得のためのオンライン講座を実施！

3 安心・安全で一人ひとりを大切にする学校！

障害や入院等で通学できない児童生徒の学びを保障する環境を充実させ、「安心・安全で一人ひとりを大切にする学校！」の実現をめざす。

- 通学できない児童生徒向けオンライン授業100%！
- オンライン教育相談体制の継続！

1 一人ひとりに合った学びで力を引き出す学校！

(単位：千円)

掘 やまぐちスマートスクール構想推進事業

175,743

全ての県立学校に導入した1人1台タブレット端末等のICT環境を効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、子どもたちの可能性を広げる「やまぐちスマートスクール構想」を推進するため、デジタル人材の育成や教員のICT活用指導力向上に取り組みます。

■ ICT支援員の派遣

○教員の日常的なICTの活用をサポートするICT支援員を配置し、学校へ定期的に派遣

■ 「やまぐちスマートスクール運営支援センター」の設置

○教員から電話やオンライン等で問い合わせを受け付けるヘルプデスクを設置

○ICT支援員をサポートするスタッフを配置し、必要に応じて学校現場に派遣

○端末の故障対応や運用管理等をサポート

■ 教育データの活用推進

○生徒指導や教科指導等に活かせるアプリを開発

■ やまぐちICT活用コンテストの開催

○ICTの活用促進やスキル向上等を図るため、小・中・高校生を対象としたコンテストを開催

○コンテストに向けて、アイデアの創出や応募作品の洗練を行うワークショップを開催

[対 象] 公立・私立学校の児童生徒個人又はグループ

※小・中学生はデジタルアート部門を開催

[部 門] 学習コンテンツ：授業でのICT活用事例等のプレゼンテーション

デジタルアート：ICTを活用したアート作品

プログラミング：専門的なICT技術を活用したプログラミング

DXチャレンジ：ICTを活用した社会変革につながる新しいアイデア



■ 高校生データサイエンティスト育成講座の開催

○デジタル人材を育成するため、高校生を対象としたセミナーを開催

[対 象] 高校生

[内 容] 基礎講座：AI及びプログラミングの基礎知識を実践形式で学習

応用講座：前年度の基礎講座の修了者を対象とした発展的な講座



山口県学力定着状況確認問題をCBT（Computer Based Testing：コンピュータを使用した調査）で実施し、個別の学力の定着状況等の蓄積（学びの履歴）や、採点・集計業務の効率化を進め、児童生徒の学力定着状況に応じた指導や授業の充実を図ります。

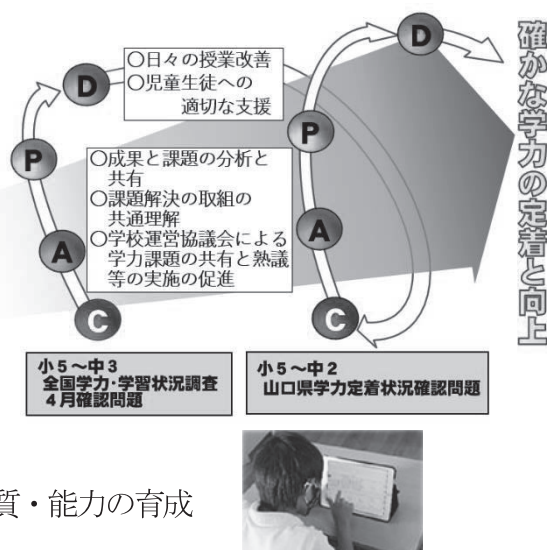
■山口県学力定着状況確認問題のCBT化

○学力定着状況に応じた指導等の充実

- ・個別の学力の定着状況及び児童生徒質問紙調査の結果を蓄積したデータ（学びの履歴）の利活用
- ・採点、集計業務の効率化による結果の早期通知
- ・結果の早期通知を活かした迅速な分析、指導改善の取組への反映
- ・全国学力・学習状況調査のCBT化への対応

○児童生徒のICT利活用の推進

- ・1人1台端末の「普段づかい」の促進
 - ・1人1台端末を活用した授業の促進
- ⇒児童生徒のデジタル読解力及び情報活用能力等の資質・能力の育成



ICTを活用した新たな学び推進事業

15, 061

Society5.0時代に求められる資質能力を備えた児童生徒を育成するため、県が開発した「やまぐち発の教育プログラム」を活用した探究的な学びが各学校で実践できるよう、研修を通して、教員への普及を図ります。

やまぐち教育先導研究室
(Yamaguchi Education Leading Laboratory)
通称：YELL（エール）

Society5.0時代などの新たな時代を見据えた最先端の教育を研究し、本県の教育を先導していくシンクタンク



■教育プログラムを活用した「新たな学び」の推進（まなびで“きびる”プロジェクト）

民間コーディネーターとYELLが協働で研究開発したICTを積極的に活用した「新たな学び」を学校で展開するための教育プログラムに関する研修を実施し、学校における探究的な活動の質の向上を図る。



【プロジェクト・ロゴマーク】

■教育プログラムを活用した「新たな学び」の推進に向けた研修

○教育プログラムの普及拡大のための研修

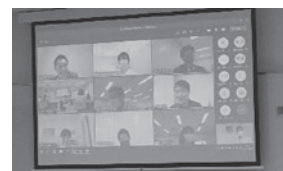
教育プログラムの全県普及に向けて、小学校・中学校の教員を対象に体験型研修会を実施

○「新たな学び」を推進するリーダーを育成するための研修

県立高等学校において課題解決型学習（PBL）などの探究的な学びを推進するリーダーを育成し、各学校で教育プログラムの実施

○教育プログラムの校内研修サポート

教育プログラム活用方法について、課題を抱える学校・市町教委等への技術的サポートを行い、教育プログラムの普及促進



ICTを活用したオンライン講義



民間コーディネーターによる研修

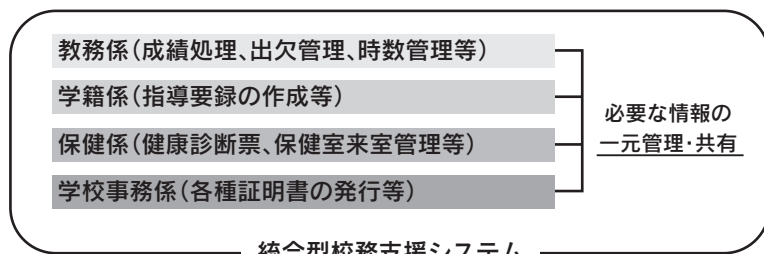
■次世代型研修に対応した教員研修コンテンツ作成

教育プログラムの普及に向けて、児童生徒に教育プログラムを活用した課題解決型学習（PBL）を指導するために必要となるファシリテーション技術やICT活用に関する研修コンテンツを作成し、ウェブサイト上で配付して、各学校の校内研修で活用する。

全県共通の「統合型校務支援システム」を全ての県立学校へ導入して、出欠管理や成績処理等の校務の効率化を進めます。

■県立学校への統合型校務支援システムの導入・運用

- 生徒の基本情報、出欠管理、成績管理(定期考査、通知表等)のデータを一元管理
- R4年度は総合支援学校への導入準備を行い、全県立学校へ拡大



新 総合支援学校VR活用事業

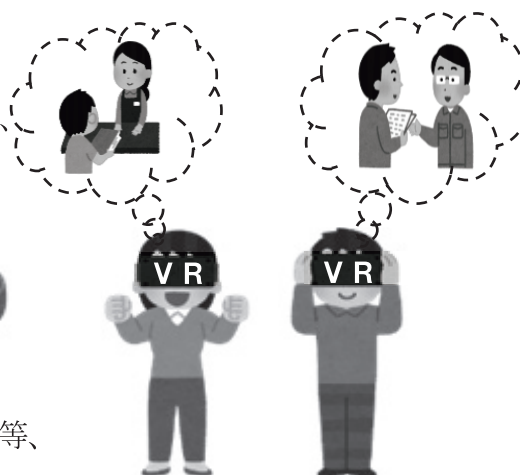
先進的な技術の導入により、総合支援学校の児童生徒一人ひとりの障害の状態に応じた個別最適な学びの実現と、児童生徒の「自立と社会参加」を促進します。

■学術機関、職場実習受入先等と連携し、社会体験学習に資するオリジナルVR動画を作成

- 校外学習・職場体験用のオリジナルVR動画を作成し、体験的な事前・事後学習を実施

<作成するVR動画の例>

- ・公共交通機関の利用体験
- ・公共施設の利用体験
- ・職場体験 等



■VRゴーグル等の機器を整備

学校の状態に応じて、VRゴーグル、動画作成用カメラ等、VR動画の作成・活用に必要な機器を整備

囲 遊び・運動大好き！体力向上推進事業（一部）

運動が苦手な子どもを含む全ての子どもに、できる喜びを味わわせていくための体育・保健体育授業の在り方について、ICTを効果的に活用した実践研究を行い、子どもの運動習慣の改善と体力向上を図ります。

■1人1台タブレット端末活用に向けたモデル事業の展開

- 「ICT体育推進校」によるICTを効果的に活用した実践研究
 - ・1人1台タブレット端末等を活用し、自分の動きを確認したり、動画を基に話し合ったりするなど、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させた授業研究

■教職員を対象としたICTの効果的な活用の推進に向けた研修

- 体育科・保健体育科におけるICTの活用を充実させていくための研修を実施
 - ・ICTを活用した授業づくりに関する研修会や体育実技研修会の実施



2 海外・地域・他校とつながる学校！

(単位：千円)

拓 やまぐちスマートスクール構想推進事業【再掲】

175,743

1人1台タブレット端末等のICT環境を効果的に活用して、国際感覚の醸成や異文化への理解促進、英語のコミュニケーション能力の向上等を図るため、海外との遠隔授業等を推進します。

■時間と空間を超えた遠隔授業等の推進

○県立学校と海外の学校等をつないだ遠隔授業等の実施を支援するコーディネーターを学校へ派遣

[対 象] 県立学校 15校程度/年

[内 容] 各学校の教育目標に合う交流先を紹介
遠隔授業等の実施に向けた日程の調整や機材の準備、授業時のサポートを担当



やまぐちで学ぶ！高校教育魅力向上事業

3,328

従来の学校における学びに加え、学校や学年にとらわれない多様な学びを提供することにより、これからの予測困難な社会の中で主体性をもって生きていく力を育成するとともに、本県高校教育の更なる魅力向上を図ります。

■ニューフロンティアセミナー

○県内高校生が一堂に集まり、課題発見・課題解決学習を実施

[対 象] 県立高校生徒

[内 容] 「人口減少」や「地方創生」等をテーマとして大学教授等による講演、大学生とのディスカッションなどのセミナーを実施
1人1台タブレット端末を活用し、大学教授によるオンライン講座の実施
英語によるコミュニケーション力及びプレゼンテーション力の向上を図り、グローバルな視点をもった人材を育成する講座の実施

■ドリカムゼミ

○大学の進学に必要なハイレベルな知識・技能を育成する全県合同の課外授業を実施

[対 象] 県立高校生徒

[内 容] テレビ会議システム及び1人1台タブレット端末を活用し、ハイレベルな講義・演習(国語・数学・英語)を実施



オンラインを活用した資格取得に向けた講座を実施し、学校の枠を越えた学びの場や学ぶ機会を創出します。

■資格取得のためのオンライン講座を実施

- 1人1台タブレット端末を活用して、複数校が同時に受講可能な資格取得に関するオンライン講座を実施
 - 〔内 容〕危険物取扱者、簿記、測量士補、フラワー装飾作業等
- デジタル化対応産業教育装置を活用した資格取得講座を実施
 - 〔内 容〕数値制御旋盤やマシニングセンタを活用した機械加工技能士の資格や、3Dプリンタやレーザー加工機等を活用したCAD検定等



実施校

- * 県立高等学校(職業に関する学科・総合学科)
- * 県立総合支援学校(就業実践科)

〇〇高校



講師

- ▽▽専門学校、(株)◇◇
- やまぐちマイスター 等

オンライン講座

(Web 会議システム)
実施校より参加校へ
配信

参加校

〇〇高校

△△商工高校

□□総合支援学校



やまぐちハイスクールブランド創出事業（一部）

技術革新に対応して、ICTの様々なツールを使いこなしながら、課題を見つけ解決し、新たな価値を創造する教育活動を展開します。

■オンラインを活用した探究的な学習活動の実践

- 起業に係るオンライン講座の実施
 - (講座例)
 - ・ 外部講師によるデザインに関する講義
 - ・ 高校生ブランドの確立に向けたワークショップ等
- 新たな商品開発に向け、連携企業や実施校間でのオンライン会議の実施
- デジタルコンテンツの制作
- SNS等を活用した情報発信（販売促進、考案したロゴマークの周知等）
- ネットショップの経営



3 安心・安全で一人ひとりを大切にする学校！

(単位：千円)

教育ICT管理運営費（一部）

3,531

誰一人取り残すことのない個別最適な学びができるように、その基盤となるICT機器の提供を行います。

■分身ロボット等の活用

- 障害や疾病等により通学が困難な児童生徒に学びの機会を保障するため分身ロボット等を活用



いじめ・不登校等対策強化事業（一部）

7,193

1人1台タブレット端末等の活用により、オンライン相談・カウンセリングを推進します。

■相談・カウンセリングの推進

- 不登校等の理由で、学校で教員及びスクールカウンセラーに直接相談することが難しい児童生徒に対し、相談・カウンセリングをオンラインで実施
- 学校の臨時休業等により、教員及びスクールカウンセラーによる対面での相談・カウンセリングが難しい状況下においても、オンラインで実施

国公立高校生奨学給付金事業（一部）

35,112

高等学校等に通う低所得世帯等の経済的負担の軽減を図るため、家庭でのオンライン学習に必要な通信費の一部を支給します。

■高校生等奨学給付金

- [対象者] 道府県民税・市町村民税所得割額非課税世帯で国公立の高等学校（専攻科含む）、中等教育学校（後期課程）、高等専門学校（1～3学年）に在学する生徒
- [支給対象] ICT端末の持ち帰り等への対応に伴う通信費（相当額を給付金単価に算入）
- [支給額] 14,000円/年

奨学奨励費（一部）

19,265

特別支援学校に通う低所得世帯等の経済的負担の軽減を図るため、家庭でのオンライン学習に必要な通信費の一部を支給します。

■特別支援教育就学奨励費負担金等（オンライン学習通信費）

- [対象者] 支弁区分I（低所得世帯等）の保護者等
- [支給対象] オンライン学習を実施した場合の保護者等が負担する通信費
- [支給額] 上限14,000円/年

IV 学校等における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策

(単位：千円)

一般管理費（全日制・特別支援）（コロナ対策分）

R3補正：164,700

新型コロナウイルス感染症への感染及びその拡大リスクを低減し、各学校が児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ教育活動を着実に継続するため、感染症対策に必要な保健衛生用品等の購入を行います。

■学校における感染症対策に必要な用品等の購入

○購入用品(例)

- ・消毒液等の保健衛生用品
- ・3密対策や保健室等の衛生環境向上に必要な備品等



県立学校における感染症防止対策事業

190,725

平常の新型コロナウイルス感染防止対策に加え、学校の教育活動がより安心・安全なものとなるよう、県立学校の希望する生徒・教職員に対して随時のPCR検査を実施します。

■学校行事等における事前・事後のPCR検査の実施

部活動の大会・コンクール、修学旅行、各教科学習の一環として実施される大会・行事等の校外での活動を行う際や寮生の帰寮の際の学校における感染リスクをPCR検査の実施により低減させ、安心・安全な教育活動を支援

[対象] 県立学校の生徒・教職員等

[内容] 山口県における地域の感染拡大や学校の感染レベル等を踏まえPCR検査を実施



通学対策費（コロナ対策分）

112,622

県立特別支援学校における自力通学困難な児童生徒の重要な通学手段である通学バスの感染リスクの低減を図ります。

■通学バスにおける感染リスクの低減

通学バスに乗車する児童生徒の少人数化を図るため、通学バスの増便や通常運行路線の通学バスの大型化を実施



V 緊急・重点プロジェクト等主要事業

◆本県教育の緊急課題や重点的な課題に対応するため、7つのプロジェクトを集中的に推進

1 「地域教育力日本一」推進プロジェクト

「やまぐち型地域連携教育」の推進により、関係機関や首長部局とも連携・協働した人づくり・地域づくりの推進や、県立高校等による地域課題の解決に資する取組の充実、企業・大学等との連携に取り組み、「地域教育力日本一」をめざします。

2 教育を通じた「ふるさと山口」創生プロジェクト

ふるさとに誇りと愛着をもち、地域の産業・社会を支える人材の育成や、意欲と能力のある若者の県内定着の促進により、教育を通じた地方創生の実現をめざします。

3 確かな学力育成プロジェクト

「やまぐち型地域連携教育」の仕組み等を生かした新しい時代に求められる資質・能力の育成を図ります。

4 豊かな心・健やかな体育成プロジェクト

豊かな心を育み、たくましく生きるための健やかな体の育成を図ります。

5 魅力ある学校づくりプロジェクト

様々な入学動機や学習歴をもつ生徒の多様なニーズへの対応や、高等学校等における「通級による指導」導入をはじめとした特別支援教育の充実など、多様な学びの期待に応える、魅力ある学校づくりをめざします。

6 教職員人材育成プロジェクト

優秀な教員の確保・育成や、学校における働き方改革を推進し、子どもたちの豊かな学びを支える教育環境の充実を図ります。

7 安心・安全な学校づくりプロジェクト

子どもたちが安全に、安心して教育が受けられるよう、「生活安全」、「交通安全」、「災害安全」に対する実践的な学びの導入を進めるとともに、学校施設の老朽化対策の推進や耐震化の促進を図ります。

1 「地域教育力日本一」推進プロジェクト

(単位：千円)

育ちや学びをつなぐコミュニティ・スクール推進事業

8,724

全ての公立小・中・高等学校・総合支援学校等に導入されたコミュニティ・スクールの仕組みを生かし、義務教育段階で育んだ子どもたちの資質・能力を高等学校につなげていく本県ならではの地域連携教育を推進するとともに、コミュニティ・スクールの活性化を図ります。

1 校種間連携の推進と地域との協働体制の構築・強化

■連携・協働体制の構築に向けたCS活動推進員の配置

関係機関との連携体制の構築等を行うCS活動推進員を県立高等学校等に配置

- [役割1] 高等学校における連携・協働体制のコーディネーター
 - ・活動の実施に係る教職員との協議・連絡・調整
 - ・地域との連携・協働に係る校内教職員研修会の企画・実施
- [役割2] 地域における連携・協働体制のコーディネーター
 - ・活動に関わる地域住民や専門家の募集・リストアップ・広報
 - ・活動の実施に係る企業・団体との連絡・調整
- [役割3] 持続的・組織的な連携・協働体制構築に向けたコーディネーター
 - ・カリキュラムに位置付けた協働活動の企画・実施
 - ・企業・団体との継続的な協議の場の設定・運営

2 校種間連携を中心とした熟議・協働活動の企画・運営

■小学校・中学校・高等学校・総合支援学校等それぞれのコミュニティ・スクールが連携した取組の実施

[実施内容]

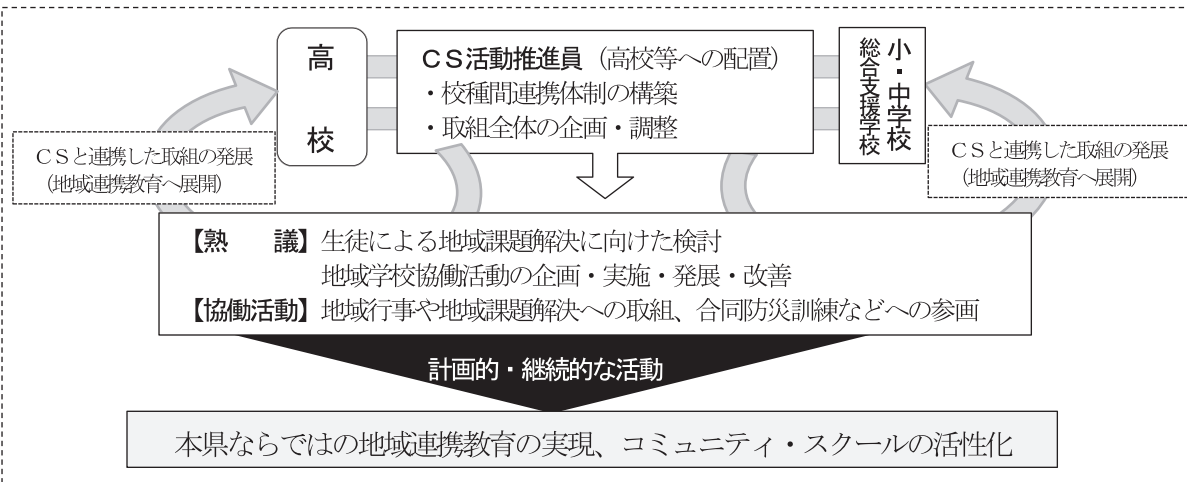
- ・中高生と企業・行政職員等による地域づくりのアイデア出しに向けた「熟議」の実施
- ・児童生徒と学校運営協議会委員による地域の課題解決に向けた「熟議」の実施
- ・「地域課題解決」や「地域づくり」に向けた地域学校協働活動の実施



小・中・高生による地域についての合同熟議



高校生による小学生への防災教育



学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを見守り、支援する本県ならではの地域連携教育の一層の充実に向けた取組を推進します。

1 全県的な推進体制の強化

■山口県地域連携教育推進協議会の開催

各学校・地域において質の高い取組が行われるよう、県施策の充実や改善について協議

〔委員構成〕 学識経験者、市町教育長代表、保・幼協会、社会教育関係団体代表 等

《プロジェクト部会の設置》

下部組織として「県立学校における地域連携教育拡充部会」「持続可能な地域連携教育推進体制拡充部会」「地域連携教育推進のための人材育成促進部会」の3部会を設置し、課題に対する具体的な方策について重点的に協議

2 推進の核となる人材の配置・養成

■地域連携教育エキスパートの派遣

- ・ 県立学校の学校運営協議会における助言
- ・ 各市町の地域連携教育に係る研修会等での指導者として助言・支援等
- ・ 各市町の地域連携教育推進戦略に対する助言
- ・ 各市町における地域連携教育の取組の評価・改善について助言

■地域協育ネットコーディネーター・家庭教育アドバイザー養成講座及びステップアップ講座の開催

〔実施内容〕 地域活動の核となるコーディネーターや子育てに関する相談に応じる家庭教育アドバイザーとして必要な知識・技能を身に付けるための講座を開催

3 研修の充実

■やまぐち地域連携教育の集いの開催（県内2地域）

地域連携教育の実践発表や有識者によるパネルディスカッション等を通じて、地域連携教育に対する理解を深め、取組の充実を図ることを目的として、県東部・西部で開催

■地域連携教育管理職研修会の開催

動画配信によるオンライン研修として実施

■地域連携教育に係る担当者を対象にした研修会の開催

CS担当者、地域協育ネット担当者、地域学校協働活動推進員等並びに地域連携担当教職員の資質向上及び連携強化に向けた実践発表や講義、熟議等の研修を実施



4 活動充実にに向けた普及啓発

■地域連携教育に係るリーフレット等の作成・配布及び取組事例の紹介資料の作成・周知

■地域連携教育広報番組「はつらつ山口っ子」制作・放映（第3日曜日「家庭の日」放映）



はつらつ山口っ子



地域連携教育の取組紹介パネル



5 地域学校協働活動の充実

■地域協育ネット協議会の充実【実施主体：市町】

[実施内容] 学校・家庭・地域が連携・協働した多様な教育支援活動を展開することにより、学校・家庭・地域の絆を深めるとともに、地域全体の教育力の向上を図る

■地域学校協働活動推進員の委嘱促進【実施主体：県】

[実施内容] ・「地域学校協働活動推進員ハンドブック」の活用
・「地域学校協働活動推進員」の活動拠点設置のための情報提供や相談対応

■放課後子ども教室の充実【実施主体：市町】

[実施内容] 放課後等に地域住民等の参画を得て、学習や体験・交流活動等の多様な学習プログラム等を実施することにより、全ての子どもたちが安心・安全に過ごせる環境づくりを図る ⇒放課後子ども教室の設置促進、支援員等の配置 等

■地域未来塾の充実【実施主体：市町】

[実施内容] 学習支援が必要な中学生・高校生等に対して、地域住民の協力による学習支援を実施することにより、学習習慣の確立や基礎学力の定着をめざす教育環境の構築を図る ⇒学習支援員の配置 等

■家庭教育支援の充実【実施主体：県・市町】

[実施内容] 保護者への学習機会の提供や親子参加型行事の実施、情報提供や相談対応等の支援活動を実施することにより、全ての保護者が安心して家庭教育を行えるよう支援の充実を図る

- ・「やまぐち型家庭教育支援チーム」の設置促進
- ・PTAと連携した家庭教育支援の推進
⇒PTAと連携した家庭教育支援のための推進協議会・研修会の開催、調査 研究、普及啓発 等



訪問型家庭教育支援
ハンドブック

県立学校コミュニティ・スクール推進事業

4,511

学校を核とした人づくり・地域づくりの好循環を創り出すことをめざして、県立学校のコミュニティ・スクールを充実させ、地域の活性化や地域課題の解決に向けた拠点としての機能の向上を図ります。

■県立学校と地域との協働体制推進事業

[取組内容] ・各学校・学科の特色に応じて、地元地域や大学・企業等との協働体制を確立し、地域の活性化に貢献する、高等学校ならではの取組を実施
・共生社会実現に向け、コミュニティ・スクールの仕組みを生かし、総合支援学校と地域協育ネット等が連携した取組を実施

■学校運営協議会推進事業

[取組内容] ・学校運営協議会の運営・充実
・運営協議会の検討内容やプロジェクト実践状況の把握
・地域連携の取組事例の県立学校への普及



学校運営協議会の様子

2 教育を通じた「ふるさと山口」創生プロジェクト

(単位：千円)

やまぐちハイスクールブランド創出事業

14,404

専門高等学校等において、新たな価値の創造につながる教育活動を展開し、「Society 5.0 時代への対応」と「地方創生に資すること」ができる人材の育成を図ります。

■模擬会社の活動をととした教育活動の実施

○専門高等学校等に学ぶ生徒が、学科の枠を越え協働しながら起業体験活動や商品開発及びブランド化等、新たな価値の創造につながる教育活動を実施

[対象校] ○県立高等学校等（9つの専門学科等）

[内 容] ○模擬株式会社の経営

・クラウドサービスを利用した情報共有・協議

・SNS等を活用した情報発信

・商品開発、販売（県内、県外、Web）、海外との交流、決算報告等

○ハイスクールブランドの創出

・取得した知的財産権の活用

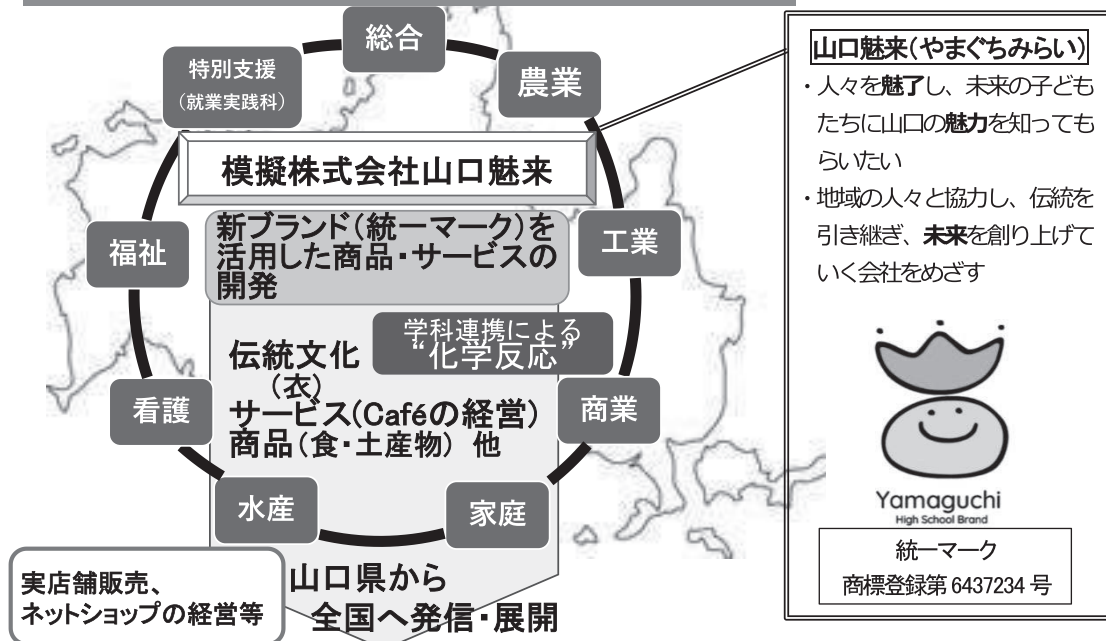
○1人1台タブレット端末を活用した起業に係るオンライン講座

・ブランドデザイン（基礎・発展・ブランドデザインストラテジー）
講座の受講

○継続的な取組に向けたテキストの開発

やまぐちハイスクールブランド創出事業

- * 模擬株式会社の活動をととしたマーケティングに関するノウハウの構築・共有化 → 教育活動の充実
- * 「新ブランド」の確立・活用 → 全県・全国展開をめざす



「Society5.0時代への対応」と「地方創生に資すること」
ができる人材育成

「ガイダンスの充実」「求人開拓の強化」「マッチングの促進」を3つの柱とし、高校生の主体的な県内就職を促進します。

■県内就職ガイダンス等充実事業

- 地域に就職した卒業生や山口県にIターン等した若者と高校生との座談会等を各学校で実施
- 関係機関との連携による就職に向けた意識の醸成を図るガイダンス等（オンライン面接等への対応も含む）を各学校で実施

■県内就職サポーター等配置事業

- 個別の就職相談を踏まえた求人開拓、情報提供、県全域でのマッチングを促進

[就職サポーター] 22名（公・私立） 県内7地区
 [チーフ就職サポーター] 3名 県東部、県中部、県西部に各1名
 [県内就職促進統括マネージャー] 1名 県中部

■県内企業訪問推進事業

- 教員等による求人要請等のための企業訪問及び就職を希望する生徒による職場見学

■県内企業就職セミナー事業

- 県内企業の現場見学を行い、企業で働く人からのセミナーを実施

[対 象] 高等学校等の1・2年生及びその保護者
 [内 容] 学科やコース等クラス単位での企業訪問、小グループでの企業訪問 等

- 生徒または保護者が、県内企業採用担当者と直接面談

[対 象] 高等学校等の1～3年生の就職希望者及びその保護者
 [内 容] 山口労働局等の関係機関と連携し、県内3か所（県東部・県中部・県西部）で実施

■県内就職促進協議会

- 教員等と県内企業採用担当者による学校の教育内容や企業の業務内容及び求人情報の交換

☐ 拡 東部地域グローバル人材育成事業

「地域に存在する外国人や海外との交流を通じた地域活性化に関する教育活動」を実施することにより、地球規模・国際的（グローバル）な視点や経験を活かして、自分たちの地域（ローカル）社会に貢献する活動を行う人材を育成します。

■4つの力を育てるプログラムの実施

- グローバル人材に必要とされる「語学力・コミュニケーション力」、「多様性や多文化共生を理解する力」、「自ら考え、物おしせず行動する力」及び「地域で活躍し、自らが地域を変えていく力」の総合的な育成をめざして、4つのプログラムを実施

[対 象] 周防大島高校、岩国高校、岩国総合高校、高森高校、岩国商業高校、岩国工業高校、高森みどり中学校、岩国総合支援学校の希望する児童生徒

- [内 容]
- ① 語学力育成プログラム（オンライン英会話）
 - ② グローバル探究プログラム（海外研修）
 - ③ 国際交流体験プログラム（基地との交流等）
 - ④ グローカル・ラボ（研修）



3 確かな学力育成プロジェクト

(単位：千円)

学びに向かうやまぐちっ子育成推進事業

33,116

全ての子どもたちの可能性を引き出す学びを保障するために、特定の学力課題の克服や学習習慣の確立などの継続した課題解決を図るとともに、学習指導要領で求められる資質・能力を本県の子どもたちに確実に身に付けさせます。

■学力PDCAサイクル事業

- 山口県学力定着状況確認問題の作成及びC B Tによる実施
- 学力分析支援ツールの提供と活用促進 等

■「学力向上のための基盤づくり」に関する調査研究事業

- 研究指定校による調査研究及び成果の普及、授業改善に係る研修会の開催

■授業力アップ事業

- キャリアステージに応じた研修会の実施
- 授業力向上実践研究の推進

■やまぐち学習支援プログラム充実事業

- やまぐち学習支援プログラムの活用促進



JAXA・やまぐち宇宙教育推進事業

1,209

JAXAが有するデータ・ノウハウを活用し、子どもたちや様々な年齢層の県民を対象に「宇宙」を素材とした教育活動を実施し、本県教育の活性化を推進するとともに、イノベーション人材となりうる子どもたちの育成を図ります。

■学校教育支援

- 授業連携
 - ・JAXAスタッフ等による宇宙を素材とした授業
 - ・他校への成果の普及
- 教員研修
 - ・小学校教員対象研修（JAXAと連携）
 - ・中高教員対象研修（JAXA・山口大学と連携）

■社会教育支援

- 「大人版 宇宙の教室」の開催
 - ・宇宙教育活動を行う指導者の育成や支援（JAXAと連携）
- 「やまぐち版 宇宙体験ツアー」の開催
 - ・県内で宇宙産業に関わっている企業や大学と連携した科学体験ツアーの開催



やまぐち燦めきサイエンス事業

8,525

次代を担う科学技術系人材の育成を図るため、科学に対する興味・関心の喚起や質の高い系統的・継続的な理数教育の推進を図ります。

■科学技術への興味・関心の喚起

- 山口大学等と連携した小・中学生向け科学教室の開催

■理数を学ぶ意義・有用性の実感

- 理数科設置校、探究科設置校での体験的・探究的な活動の支援

■理数能力の伸長

- 科学の甲子園山口県大会、やまぐちサイエンスキャンプの開催

4 豊かな心・健やかな体育成プロジェクト

(単位：千円)

☎ 乳幼児の育ちと学び支援事業

31,640

「山口県乳幼児の育ちと学び支援センター」を拠点として、幼児教育・保育施設に対し、国公私立や施設類型の区別なく研修等の機会や情報を提供して、幼児教育・保育の質の向上を図ります。

■保育士・幼稚園教諭・保育教諭に対する研修

○現場のニーズ等に対応した専門研修の拡充

■市町や幼児教育・保育施設に対する助言

○幼児教育アドバイザーによる訪問支援の拡充

■乳幼児期の教育及び保育に関する情報提供・啓発

○幼児教育・保育施設、保護者等への情報発信

○保護者向けセミナー

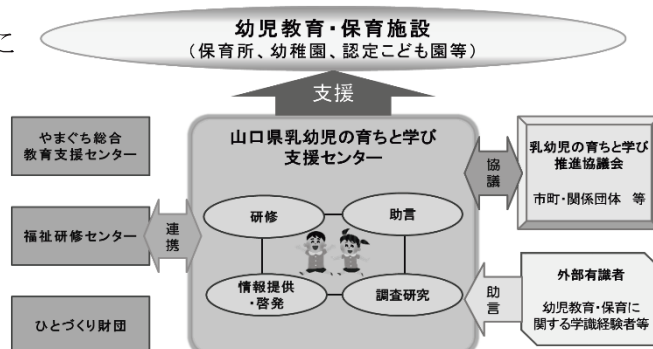
■乳幼児期の教育及び保育に関する調査研究

○大学、関係機関と連携した保幼小連携等に関する調査研究（幼児教育充実事業）



山口県乳幼児の育ちと学び支援センター

乳幼児期の教育及び保育に関する保育者への研修や調査研究、幼児教育・保育施設に対する助言・情報提供等の施策を総合的に実施する拠点



いじめ・不登校等対策強化事業

159,711

「山口県いじめ防止基本方針」に基づき、生徒指導上の諸課題に実効的に対応するため、外部専門家の配置や、関係機関との連携強化等による生徒指導・教育相談体制の充実を図ります。

■いじめ相談・支援体制の充実

○全ての公立学校の児童生徒がスクールカウンセラー（SC）に相談できる体制の整備

○中学校区単位でSCを配置し、コミュニティ・スクール等の仕組みを生かしながら、小中連携により、SCを中核とした義務教育9年間の切れ目のない支援体制を構築

○1人1台タブレット端末等を活用した、オンラインによる相談・カウンセリングの推進

○スクールソーシャルワーカー（SSW）による児童生徒・家庭への支援体制の充実

○エリアスーパーバイザーによる市町SSWへの指導助言及び県立学校支援

○ファミリー・リレーションシップ・アドバイザー（FRアドバイザー）の派遣

■SNSを活用した相談体制の運用

○SNSを活用して、いじめや不登校などの悩みについて、24時間いつでも連絡できる窓口を整備
⇒ 電話相談に比べ、身近な悩み等を気軽に連絡できる等の効果

■いじめの重大事態に係る外部専門家による児童生徒支援

○重大事態等に対してSC、SSW等の専門家を派遣し、心のケア・早期復帰を支援

○SC、SSW合同研修会による外部専門家の資質向上及び連携強化

■学校メンタルサポート事業

○学校だけでは解決困難な問題行動等への緊急対応及びそのことに起因する幼児児童生徒や教職員等の精神的なケアなどのため、臨床心理士等の専門家を学校に派遣

■法に基づく県のいじめ対策組織の運営

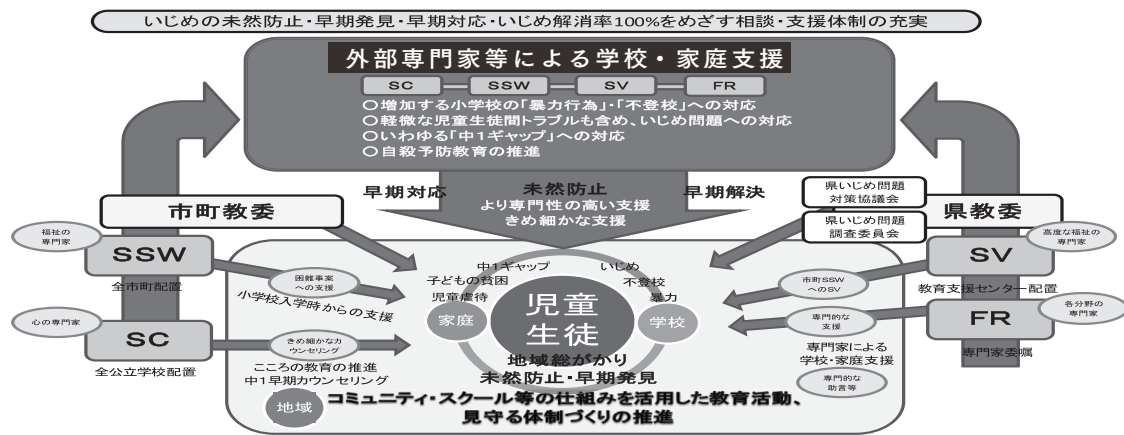
- 「山口県いじめ問題対策協議会」の開催
- 「山口県いじめ問題調査委員会」の設置

■未然防止等に向けた調査研究事業

○不登校の未然防止に向けた魅力ある学校づくり調査研究事業

■研修の充実及び広報・啓発

- 「子どもの未来を考えるフォーラム」の開催
- 大学と連携したネット出前授業
- いじめの未然防止・自殺予防に係る教員研修会



遊び・運動大好き！体力向上推進事業

23, 828

子どもの発達段階に応じた望ましい運動習慣の形成をめざし、「保護者・保育者・小学校教員等への運動遊びの重要性に関する普及・啓発」及び「子どもたちが継続的に多様な運動遊びを経験できる機会の提供」等により、子どもの運動習慣の改善・定着や体力の向上を図ります。

■幼児・小学生児童対象の運動遊び教室の開催

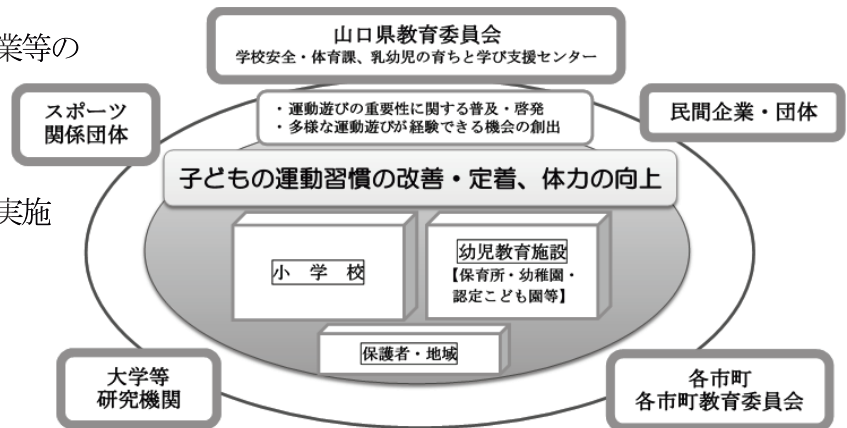
- 子どもたちが継続的に多様な運動遊びを経験できる運動遊び教室の実施
- スポーツ関係団体や民間企業等の専門家との連携

■発育発達に応じた運動指導講習会の開催

- 保育所・幼稚園・認定こども園・小学校等関係者、保護者を対象とした子どもの運動習慣形成に係る研修会の実施
- スポーツ関係団体や民間企業等の専門家との連携

■運動遊び出前授業の実施

- 幼児を対象とした運動遊びに係る出前授業の実施



5 魅力ある学校づくりプロジェクト

(単位：千円)

県立学校施設整備事業(高校再編整備・教室不足対策)

1,312,421

より質の高い高校教育を提供するための学校・学科の再編整備に必要な施設整備を進めるとともに、児童生徒数の増加等に伴う総合支援学校の教室不足に対応するため、必要な施設整備を行います。

■教室不足対策

- 豊浦総合支援学校の移転整備に係る設計・工事
- 山口南総合支援学校の産業科棟新築に係る工事

等

[豊浦総合支援学校移転整備]

敷地が狭隘でグラウンドがなく、増加傾向の児童生徒数に対応する教室の確保が困難な状況等を踏まえ、旧響高校跡地への移転整備により諸課題の解消と特別支援教育の充実を図る。



次期県立高校将来構想推進事業

813

今後の中学校卒業見込者数の大幅な減少や本県の教育環境の変化に対応し、中・長期的な視点に立って本県高校教育の質の確保・向上を図るため、「第3期県立高校将来構想」を令和3年度に策定しており、その主な内容である特色ある学校づくりと学校・学科の再編整備について、学校の関係者、これから高校に入学してくる小・中学生とその保護者、地域の方々に、冊子とリーフレットを作成して配布・説明し、広く周知します。

総合支援学校未来開拓推進事業

3,985

就業実践科を設置した総合支援学校等を拠点に、コミュニティ・スクールの仕組みを活用しながら、実践的・体験的な学習活動を展開し、児童生徒の「生きる力」を育成するとともに、障害及び障害のある児童生徒等への理解の促進を図ります。

■「協育サポーター」による学校と地域の日常的な交流の活性化

学校と地域をつなぐ人材を募集・登録し「協育サポーター」として配置

■「地域交流スペース」を活用した実践的なキャリア教育の推進

学校内の「地域交流スペース」に設置したカフェの運営等を通じた学習や就業体験の実践

[対象校] 田布施総合支援学校、山口南総合支援学校、宇部総合支援学校、下関総合支援学校ほか8校

[内容] 地域に開放したカフェ、農産物や製品の販売 等



田布施総合支援学校「はぐみカフェ」



下関総合支援学校「ペンギンKIDS カフェ」

6 教職員人材育成プロジェクト

(単位：千円)

教職員等研修事業

24,249

「教職員人材育成基本方針」に基づき、教職員のキャリアステージに応じて、計画的・継続的に資質能力の向上を図ります。

■研修の充実・強化

- 学校現場の課題解決力、校内研修等の深化に向けた支援の充実・強化
- 「ICT活用推進リーダー養成研修」等、独立行政法人教職員支援機構（NITS）山口大学センターと連携した研修の実施

<研修の基本方針>

- ① 教職員のキャリアステージに応じて、計画的・継続的に資質能力の向上を図る。
- ② 教職員一人ひとりの適性や能力に応じて専門性を高める。
- ③ 学校の課題解決に向けた組織的な学校運営を支援する。
- ④ 教育活動の推進に向けて、中核となる人材を育成する。



ICT活用推進リーダー養成研修

教員業務支援員配置事業 やまぐち部活動応援事業

40,700

23,215

教員の長時間勤務を是正し、持続可能な学校の指導・運営体制のさらなる充実を図るため、学校の事務的業務を補助する「教員業務支援員」を配置する市町を支援します。

また、部活動の活性化及び顧問である教員の負担軽減を図るため、技術指導が困難な運動部活動等に対し、専門的な指導や大会への引率等を行う部活動指導員の配置等を行います。

■教員業務支援員

〔配置〕市町立小・中学校 110人

<業務内容>

- 印刷等業務
- 学習・学級事務業務
- 集計・データ入力等業務
- 校務分掌等業務 等

■部活動指導員

〔配置〕公立中学校、県立学校 110人

<事業内容>

- 指導員の配置、県立学校部活動指導員等の資質向上



運動部活動指導者研修会の様子

7 安心・安全な学校づくりプロジェクト

(単位：千円)

学校安全総合推進事業

4,442

「第2次・第3次山口県学校安全推進計画」を踏まえ、学校安全の取組を総合的かつ効果的に推進していくため、「防犯を含む生活安全」「交通安全」「災害安全(防災)」の3領域において、学校・家庭・地域・関係機関が一体となった学校安全の取組等を実施します。

■第2次・第3次山口県学校安全推進計画に基づく取組の推進

各学校における安全確保に向けた取組状況の再検証及び、地域の実情に応じた実効性のある取組の在り方についての研修の実施

○地域別学校安全推進研修会

【対象】 公・私立学校管理職・教職員、市町教委、学校運営協議会関係者等

【実施内容】 各地域で特色ある取組を実践している学校の発表、学校安全計画・危機管理マニュアルなど学校安全に関する協議 等

■地域ぐるみの学校防災総合推進事業

大規模災害の発生に備え、学校が家庭・地域・関係機関との連携を強化するとともに、災害発生時に児童生徒が自らの安全確保と他の人々や地域の安全に貢献する力を育成

○やまぐち型地域連携教育の仕組みを生かした地域ぐるみの防災キャンプ

○熊本地震等の防災ボランティア活動講演会

○専門家等と連携した出前授業や学校防災アドバイザーの派遣

■子どもたちの安心安全総合推進事業

やまぐち型地域連携教育の仕組みを生かした、学校・家庭・地域が連携した防犯を含む生活安全や交通安全の取組の実施

【対象】 児童生徒、保護者、教職員、地域住民等

【実施内容】 学校運営協議会等による通学路の安全点検・安全マップづくり、学校安全アドバイザーの派遣、通学路安全対策合同会議の開催、防犯教育研修会の実施、学校事故対応に係る研修会の実施

【段ボールベッドづくり】



地域ぐるみの防災キャンプ

【オンライン形式による講義】



防災教育研修会

【リモート形式で講演】



災害ボランティア活動講演会

県立学校施設整備事業(長寿命化、耐震化、空調設備整備)

723,242

安全で快適な学習環境を整備するため、長寿命化計画(個別施設計画)に基づいた施設整備や非構造部材の耐震対策、空調整備を実施します。

■施設整備による教育環境の充実

○長寿命化対策実施校：岩国総合高校、下関工科高校ほか

○非構造部材耐震対策実施校：西京高校、柳井高校ほか

○空調設備整備校：県立高校等

8 その他の主要事業

(単位：千円)

公立高等学校等就学支援事業

2,146,842

公立高等学校等における教育に係る経済的負担の軽減を適正に行うため、国の制度に沿って一定の所得制限を設けた上で、授業料相当額として就学支援金等を支給します。

■高等学校等就学支援金

[対象者] 世帯年収約910万円未満の世帯で公立の高等学校、中等教育学校（後期課程）に在学する生徒

[支給額] 全日制：9,900円/月、定時制：900円/月、通信制：100円/単位

■専攻科修学支援事業

[対象者] 世帯年収約380万円未満の世帯で公立の高等学校専攻科に在学する生徒

[支給額] 世帯年収約270万円未満 9,900円/月
世帯年収約270～380万円未満 4,950円/月

国公立高校生奨学給付金事業

306,971

授業料以外の教育費負担の軽減を図り、生徒が安心して教育を受けられる環境を整備するため、低所得世帯の生徒に対して奨学のための給付金を支給します。また、新型コロナウイルス感染症等の影響を受け、家計急変した世帯も対象とします。

[対象者] 道府県民税・市町村民税所得割額非課税世帯で国公立の高等学校（専攻科含む）、中等教育学校（後期課程）、高等専門学校（1～3学年）に在学する生徒

[対象経費] 授業料以外の教育に必要な経費（教科書費等）

[給付年額]

《負担割合》国 1/3 県 2/3

世帯区分		支給額	
生活保護	全日制等	32,300円	
	通信制		
非課税	全日制等	第1子	114,100円
		第2子 (15歳(中学生を除く)以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる世帯)	143,700円
	通信制	50,500円	
専攻科(生活保護・非課税)		50,500円	

新 特別展「ふしぎ！おどろき！大動物展（仮称）」開催費

18,087

県立山口博物館で、動物が進化の中で獲得した行動や形態・機能を世界初公開の映像や剥製で紹介するとともに、県内の動物園や水族館とも連携し、実際の動物観察へつなげる展示を行います。

■開催期間 令和4年7月15日（金）～8月28日（日）[会期：36日間]

■展示内容(4部構成)

○さぐるう！動物たちの暮らし [夜の動物観察・野外調査を体験！]

○ふしぎ！すごい！世界や日本の野生動物大集合！

[約100種類の剥製を一堂に展示！キリンの目線を体験！]

○おどろき！迫りくる動物たち

[日本を代表する動物写真家・福田幸広氏の貴重な映像！オオサンショウウオたちの迫力3D映像！]

○かわいい！すごい！やまぐちの動物たち [世界初公開！カブトガニの幼生誕生映像ほか！]

■県内3動物園・1水族館と連携 [入館料の相互割引、資料の展示協力！]



VI 施策体系別事業一覧

教育目標：未来を拓くたくましい「やまぐちっ子」の育成

◆ 4つの施策の柱の下、目標達成に向け、主要な施策を体系的に整理し総合的に推進

1 知・徳・体の調和のとれた教育の推進

施策名	事業名	頁
①キャリア教育の推進	やまぐちハイスクールブランド創出事業【再掲】 キャリア教育総合推進事業 総合支援学校未来開拓推進事業【再掲】	137
②主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導の充実	〔新〕やまぐちスマートスクール構想推進事業【再掲】 〔新〕遊び・運動大好き！体力向上推進事業【再掲】 JAXA・やまぐち宇宙教育推進事業【再掲】 〔新〕学びに向かうやまぐちっ子育成推進事業【再掲】 やまぐちハイスクールブランド創出事業【再掲】 やまぐちで学ぶ！高校教育魅力向上事業【再掲】 やまぐち燦めきサイエンス事業【再掲】 明日のやまぐちを担う産業人材育成事業【再掲】 学習指導要領趣旨徹底事業 道徳教育振興事業 学力向上等支援員の配置	138
③グローバルに活躍し、イノベーションを担う人材の育成	児童生徒の英語力向上事業 国際交流支援員による国際交流推進事業 明日を拓くグローバル人材育成事業 児童生徒慶尚南道友好相互交流事業 外国青年英語指導事業 小学校英語専科教員の配置 〔新〕東部地域グローバル人材育成事業【再掲】	
④進路指導の充実	やまぐちの活力を支える高校生就職支援事業【再掲】 やまぐちで学ぶ！高校教育魅力向上事業【再掲】 やまぐちの未来へつなぐ高大連携事業 進学支援推進費	139
⑤読書活動の推進	子ども読書支援センター経費	
⑥学校における人権教育の推進	人権教育調査研究事業 学校人権教育推進事業	
⑦いじめ・不登校等生徒指導上の諸課題への取組の充実	いじめ・不登校等対策強化事業【再掲】 スクールロイヤー活用事業 思春期グローイングハートプロジェクト事業 教育相談実施事業 生徒指導・相談体制充実強化のための教員配置	
⑧体力向上の推進	〔新〕遊び・運動大好き！体力向上推進事業【再掲】 学校体育指導費	
⑨食育の推進	食に関する指導普及事業(保健管理指導費)	140
⑩健康教育の推進	保健管理指導費	
⑪特別支援教育の推進	やまぐちの活力を支える高校生就職支援事業【再掲】 明日のやまぐちを担う産業人材育成事業【再掲】 インクルーシブ教育システム推進事業 総合支援学校未来開拓推進事業【再掲】 キャリア教育総合推進事業【再掲】 特別支援教育センター管理運営費 通学対策費 地域コーディネーターの配置 〔新〕総合支援学校VR活用事業【再掲】	
⑫幼児期における取組の充実	〔新〕乳幼児の育ちと学び支援事業【再掲】 幼児教育充実事業 幼児教育の質の向上推進事業 〔新〕遊び・運動大好き！体力向上推進事業【再掲】	141
⑬少人数教育の推進	小1プロブレム解消のための30人学級加配教員配置 35人学級化関連事業	

2 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進

施策名	事業名	頁
⑭地域連携教育の充実	育ちや学びをつなぐコミュニティ・スクール推進事業【再掲】 地域教育力日本一推進事業【再掲】 県立学校コミュニティ・スクール推進事業【再掲】 総合支援学校未来開拓推進事業【再掲】 「ふれあい夢通信」配信事業	
⑮家庭教育支援の充実	地域教育力日本一推進事業【再掲】	
⑯社会教育施設等を活用した教育の充実	青少年自然体験活動推進事業 博物館学校地域連携教育支援事業 サイエンスやまぐち 2022 展開催費 【特別展「ふしぎ！おどろき！大動物展(仮称)」開催費【再掲】	142

3 生涯を通じた学びの充実

施策名	事業名	頁
⑰人生100年時代を見据えた生涯学習の充実	JAXA・やまぐち宇宙教育推進事業【再掲】 生涯学習推進体制整備事業 図書館資料充実事業	143
⑱地域社会における人権教育の推進	市町人権教育推進事業費補助事業 人権教育視聴覚資料整備事業 社会人権教育推進事業	
⑳文化にふれあい親しむ環境づくりの推進	学校芸術文化ふれあい事業 中学生文化活動活性化事業 高等学校総合文化祭推進費	
㉑「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」の実現に向けた取組の推進	【遊び・運動大好き！体力向上推進事業【再掲】 中学校中国大会全国大会派遣費 中学校高等学校体育大会開催費 全国高等学校体育大会派遣費	144

4 豊かな学びを支える教育環境の充実

施策名	事業名	頁
㉒教育施設・設備の整備、教育環境の向上	教育 ICT 管理運営費【再掲】 県立学校施設整備事業【再掲】 産業教育設備整備費 理科数学教育設備費 東部地域高校教育支援事業	145
㉓学校安全の推進	学校安全総合推進事業【再掲】	
㉔学校における働き方改革の推進	教員業務支援員配置事業【再掲】 学校管理指導費 統合型校務支援システム管理運営費【再掲】 やまぐち部活動応援事業【再掲】	
㉕教職員の資質能力の向上	【乳幼児の育ちと学び支援事業【再掲】 ICTを活用した新たな学び推進事業【再掲】 幼児教育の質の向上推進事業【再掲】 教員資質能力向上推進事業 教職員定数 教員人材確保の推進 教職員等研修事業【再掲】 初任者・中堅教諭等資質向上研修事業 総合教育支援センター管理運営費 JAXA・やまぐち宇宙教育推進事業【再掲】	146
㉖校種間連携・一貫教育の推進	育ちや学びをつなぐコミュニティ・スクール推進事業【再掲】 地域教育力日本一推進事業【再掲】 小1プロブレム解消のための30人学級加配教員配置【再掲】 35人学級化関連事業【再掲】 幼児教育充実事業【再掲】	
㉗多様な学びのニーズに応える特色ある学校づくり	次期県立高校将来構想推進事業【再掲】 県立学校施設整備事業【再掲】 小中学校日本語指導支援員配置事業 公立高等学校等就学支援事業【再掲】 国公立高校生奨学金給付金事業【再掲】	
㉘修学支援の充実	県立高校生等奨学事業 離島高校生修学支援事業 定時制通信教育教科書等給与事業	147

< 1 知・徳・体の調和のとれた教育の推進 >

(単位：千円)

施策名	事業名	予算額	事業の概要
①キャリア教育の推進	やまぐちハイスクールブランド創出事業 [高校教育課]	14,404	【再掲119頁】 【再掲126頁】
	キャリア教育総合推進事業 [高校教育課] [義務教育課] [特別支援教育推進室]	2,564	○会議の開催により、好事例の共有等、学校、家庭、地域、産業界等の連携強化を促進 ○体験型や地域活性型のインターンシップを実施
	総合支援学校未来開拓推進事業 [特別支援教育推進室]	3,985	【再掲131頁】
②主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導の充実	拓 やまぐちスマートスクール構想推進事業 [教育情報化推進室]	175,743	【再掲115頁】 【再掲118頁】
	拓 遊び・運動大好き！体力向上推進事業 [学校安全・体育課]	23,828	【再掲117頁】 【再掲130頁】
	JAXA・やまぐち宇宙教育推進事業 [教育政策課]	1,209	【再掲128頁】
	拓 学びに向かうやまぐちっ子育成推進事業 [義務教育課]	33,116	【再掲116頁】 【再掲128頁】
	やまぐちハイスクールブランド創出事業 [高校教育課]	14,404	【再掲119頁】 【再掲126頁】
	やまぐちで学ぶ！高校教育魅力向上事業 [高校教育課]	3,328	【再掲118頁】
	やまぐち燦めきサイエンス事業 [高校教育課]	8,525	【再掲128頁】
	明日のやまぐちを担う産業人材育成事業 [高校教育課] [特別支援教育推進室]	4,816	【再掲119頁】 ○専門高等学校等において実践的な知識・技術の習得を図ることにより、将来の県内産業を支える人材を育成
	学習指導要領趣旨徹底事業 [義務教育課]	3,764	○指定校における指導方法等の実践研究

施策名	事業名	予算額	事業の概要
②主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導の充実	道徳教育振興事業 (児童生徒学習活動充実事業) [義務教育課] [高校教育課]	8,450	○「やまぐちっ子の心を育む道徳教育」プロジェクト推進校による取組(17校) ○道徳科の授業改善に向けた県作成資料を活用した研修の充実
	学力向上等支援員の配置 [義務教育課] [特別支援教育推進室]	給与費	○学力向上に向けた個別指導など、きめ細かな指導を充実させるため、非常勤講師を配置 ▽学力向上等支援、特別支援教育支援
③グローバルに活躍し、イノベーションを担う人材の育成	児童生徒の英語力向上事業 [義務教育課]	7,506	○各種研究指定校による取組と成果の普及 ○課題解決のための研修会の開催と成果の普及 ○英語教育推進体制の充実
	国際交流支援員による国際交流推進事業 [義務教育課]	77,530	○基地周辺地域の市町立中学校等への国際交流支援員の配置を支援
	明日を拓くグローバル人材育成事業 [高校教育課]	1,798	○高校生の留学促進
	児童生徒慶尚南道友好相互交流事業 (児童生徒学習活動充実事業) [教育政策課] [高校教育課]	850	○山口県・慶尚南道のトップ(教育長、教育監)による会談 ○県立高等学校等の生徒と慶尚南道高校生との直接交流体験を実施
	外国青年英語指導事業 [高校教育課]	123,515	○全県立学校でALTによるティーム・ティーチングなどの活動を通じた英語教育の改善・充実と国際教育の推進
	小学校英語専科教員の配置 [義務教育課]	給与費	○専科教員の専門性に基づく外国語の学習指導を行うため、英語に関する専門的な知識・技能をもった教諭を県内のモデル校に配置
	〔拡〕東部地域グローバル人材育成事業 [高校教育課]	93,985	【再掲127頁】
④進路指導の充実	やまぐちの活力を支える高校生就職支援事業 [高校教育課] [特別支援教育推進室]	44,126	【再掲127頁】
	やまぐちで学ぶ! 高校教育魅力向上事業 [高校教育課]	3,328	【再掲118頁】

施策名	事業名	予算額	事業の概要
④進路指導の充実	やまぐちの未来へつなぐ高大連携事業 [高校教育課]	2,324	○高校生等が県内大学等を訪問したり、県内大学生等が高等学校等を訪問したりする中で、県内大学等の魅力やよさについて理解を深める取組を実施
	進学支援推進費 [高校教育課]	1,813	○各学校が実施する、進学に関するオリジナリティあふれる取組の支援
⑤読書活動の推進	子ども読書支援センター経費 (図書館管理運営費) [地域連携教育推進課]	442	○子ども読書支援センターによる支援の充実
⑥学校における人権教育の推進	人権教育調査研究事業 [人権教育課]	1,486	○様々な人権課題等に対応した研修資料の作成・配付や指導者養成研修の実施 ○人権に関する児童生徒作品の募集・表彰
	学校人権教育推進事業 [人権教育課]	3,750	○学校教育における指導者の養成 校種やキャリアステージに応じた教職員研修の実施 ○地域との連携に基づく人権教育の研究 地域及び学校において総合的に研究を行い、指導内容や指導方法を開発
⑦いじめ・不登校等生徒指導上の諸課題への取組の充実	いじめ・不登校等対策強化事業 [学校安全・体育課]	159,711	【再掲 120 頁】 【再掲 129 頁】
	スクールロイヤー活用事業 [学校安全・体育課]	781	○学校からの法的相談への対応 ○法的側面からのいじめ予防等に関する授業（公立中・高等学校を対象） ○学校の適切ないじめ対応等の教職員研修
	思春期グローイングハートプロジェクト事業 [学校安全・体育課]	20,136	○全公立学校で専門家による「心理教育プログラム」を実施
	教育相談実施事業 [教職員課]	12,828	○やまぐち総合教育支援センターで、課題等を抱える子どもや親、教育現場へ専門的支援を実施 ▽電話相談や専門家による個別相談の実施
	生徒指導・相談体制充実強化のための教員配置 [義務教育課] [学校安全・体育課]	給与費	○児童生徒支援加配教員の配置 問題行動等への対応が困難な小・中学校に配置 ○生徒指導緊急加配教員の配置 問題行動の早期解決を図る小・中学校に年度途中配置
⑧体力向上の推進	遊び・運動大好き！体力向上推進事業 [学校安全・体育課]	23,828	【再掲 117 頁】 【再掲 130 頁】
	学校体育指導費 [学校安全・体育課]	13,421	○各校種における教員の指導力及び資質向上を図ることを目的に、外部指導者の派遣や各種研修会を実施

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑨食育の推進	食に関する指導普及事業（保健管理指導費） [学校安全・体育課]	75	○食育推進地域における研究成果の普及啓発 ○食に関する指導研修会の開催
⑩健康教育の推進	保健管理指導費 [学校安全・体育課]	2,566	○歯と口の健康づくり促進活動 ○学校におけるアレルギー疾患対応委員会 ○学校におけるがん教育推進事業
⑪特別支援教育の推進	やまぐちの活力を支える高校生就職支援事業 [高校教育課] [特別支援教育推進室]	44,126	【再掲 127 頁】
	明日のやまぐちを担う産業人材育成事業 [高校教育課] [特別支援教育推進室]	4,816	【再掲 119 頁】 【再掲 137 頁】
	インクルーシブ教育システム推進事業 [特別支援教育推進室]	10,678	○特別支援学校における医療的ケア実施体制の充実 ○就職支援コーディネーターの配置 ○外部専門家の活用による教育内容等の充実
	総合支援学校未来開拓推進事業 [特別支援教育推進室]	3,985	【再掲 131 頁】
	キャリア教育総合推進事業 [高校教育課] [義務教育課] [特別支援教育推進室]	2,564	【再掲 137 頁】
	特別支援教育センター管理運営費 [特別支援教育推進室]	2,160	○県内7地域に設置した特別支援教育センターにおいて障害のある子どもやその保護者、小・中学校等に対する支援を実施
	通学対策費 [特別支援教育推進室]	510,945	○総合支援学校（10校）の通学バスを運行
	地域コーディネーターの配置 [特別支援教育推進室]	給与費	○地域コーディネーターの配置
	新 総合支援学校VR活用事業 [特別支援教育推進室]	3,487	【再掲 117 頁】

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑫幼児期における取組の充実	拡乳幼児の育ちと学び支援事業 [義務教育課]	31,640	【再掲 129 頁】
	幼児教育充実事業 [義務教育課]	7,745	○幼児教育に係る教職員の研修 ○幼児教育における教育課題に応じた指導方法等に関する調査研究
	幼児教育の質の向上推進事業 [義務教育課]	2,401	○幼稚園教諭免許状認定に係る講習を実施
	拡遊び・運動大好き！体力向上推進事業 [学校安全・体育課]	23,828	【再掲 117 頁】 【再掲 130 頁】
⑬少人数教育の推進	小1プロブレム解消のための30人学級加配教員配置 [義務教育課]	給与費	○いわゆる「小1プロブレム」など課題の解決を積極的に行う学校に対して、30人学級加配教員を配置
	35人学級化関連事業 [義務教育課]	給与費	○児童生徒の状況に応じたきめ細かな指導体制の充実を図るため、35人学級化のための教員配置を継続

< 2 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進 >

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑭地域連携教育の充実	育ちや学びをつなぐコミュニティ・スクール推進事業 [地域連携教育推進課]	8,724	【再掲 123 頁】
	地域教育力日本一推進事業 [地域連携教育推進課]	77,635	【再掲 124 頁】
	県立学校コミュニティ・スクール推進事業 [地域連携教育推進課]	4,511	【再掲 125 頁】
	総合支援学校未来開拓推進事業 [特別支援教育推進室]	3,985	【再掲 131 頁】
	「ふれあい夢通信」配信事業 [教育政策課]	480	○保護者や教育関係者等に、県教委の施策や行事など、山口県の教育情報を提供 [提供手段] ウェブページ、SNS
⑮家庭教育支援の充実	地域教育力日本一推進事業 [地域連携教育推進課]	77,635	【再掲 124 頁】

施策名	事業名	予算額	事業の概要																																			
⑩社会教育施設等を活用した教育の充実	青少年自然体験活動推進事業 [地域連携教育推進課]	2,426	○小・中・高校生を対象とした長期自然体験活動 ○体験活動指導者（野外教育活動、AFPY）の養成																																			
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>研修会・プログラム名</th> <th>対象</th> <th>定員</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">心の冒険・サマースクール</td> <td>小学生チャレンジプログラム</td> <td>小学5,6年</td> <td>24人</td> <td>7泊8日</td> </tr> <tr> <td>中高生クエストプログラム</td> <td>中高校生</td> <td>18人</td> <td>7泊8日</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">指導者の養成</td> <td>山口県野外教育活動指導者研修会</td> <td>教員・一般</td> <td>10人</td> <td>9泊10日</td> </tr> <tr> <td>サマースクール体験会</td> <td>教員・一般</td> <td>10人</td> <td>3泊4日</td> </tr> <tr> <td>AFPY研修（体験編）</td> <td>教員・一般</td> <td>80人</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>AFPY研修（発展編）</td> <td>教員・一般</td> <td>50人</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>AFPY研修（指導編）</td> <td>AFPY活動の実践者 AFPYアドバイザー</td> <td>50人</td> <td>1回</td> </tr> </tbody> </table>	区分	研修会・プログラム名	対象	定員	期間	心の冒険・サマースクール	小学生チャレンジプログラム	小学5,6年	24人	7泊8日	中高生クエストプログラム	中高校生	18人	7泊8日	指導者の養成	山口県野外教育活動指導者研修会	教員・一般	10人	9泊10日	サマースクール体験会	教員・一般	10人	3泊4日	AFPY研修（体験編）	教員・一般	80人	1回	AFPY研修（発展編）	教員・一般	50人	1回	AFPY研修（指導編）	AFPY活動の実践者 AFPYアドバイザー	50人	1回
	区分	研修会・プログラム名	対象	定員	期間																																	
	心の冒険・サマースクール	小学生チャレンジプログラム	小学5,6年	24人	7泊8日																																	
		中高生クエストプログラム	中高校生	18人	7泊8日																																	
	指導者の養成	山口県野外教育活動指導者研修会	教員・一般	10人	9泊10日																																	
		サマースクール体験会	教員・一般	10人	3泊4日																																	
		AFPY研修（体験編）	教員・一般	80人	1回																																	
		AFPY研修（発展編）	教員・一般	50人	1回																																	
		AFPY研修（指導編）	AFPY活動の実践者 AFPYアドバイザー	50人	1回																																	
博物館学校地域連携教育支援事業 [学校運営・施設整備室]	2,065	○学校や地域と連携した学習支援 ▽学習教材の作成、Web ページ、 <i>ルカ</i> による広報 ▽小中学校・子ども会等への出前授業、館内授業など ▽各種講座、講演会、実験・体験教室等の開催																																				
サイエンスやまぐち2022 展開催費 [学校運営・施設整備室]	977	○サイエンスやまぐち2022 展の開催 県内小中高校生が研究した成果を、展示や研究発表会を通して県民に紹介 ▽山口県科学作品展 [期間] 令和4年10月28日～11月13日（15日間） [会場] 県立山口博物館 ▽山口県科学研究発表会（令和4年10月13日）																																				
新 特別展「ふしぎ！おどろき！大動物展(仮称)」開催費 [学校運営・施設整備室]	18,087	【再掲134頁】																																				

< 3 生涯を通じた学びの充実 >

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑪人生100年時代を見据えた生涯学習の充実	JAXA・やまぐち宇宙教育推進事業 [教育政策課]	1,209	【再掲128頁】

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑰人生100年時代を見据えた生涯学習の充実	生涯学習推進体制整備事業 [地域連携教育推進課]	29,733	○生涯学習情報の提供 生涯学習振興のために生涯学習情報提供システム「かがやきネットやまぐち」を運用 ○生涯学習推進センターを拠点に県・市町等関係機関とのネットワークを構築し、県民の多様なライフスタイルに対応した生涯学習活動を支援
	図書館資料充実事業 [学校運営・施設整備室]	50,000	○図書資料の充実 マルチメディアデジター図書や、ふるさと山口文学ギャラリーに係る郷土資料、子ども読書支援センターに係る図書等の充実
⑱地域社会における人権教育の推進	市町人権教育推進事業費補助事業 [人権教育課]	2,640	○市町が実施する人権教育講座開設事業への補助
	人権教育視聴覚資料整備事業 [人権教育課]	459	○学校等への貸出用に人権教育視聴覚資料を県立図書館へ整備
	社会人権教育推進事業 [人権教育課]	455	○市町教委の社会教育主事等、社会教育関係者、人権教育推進委員等を対象とした研修会の実施
⑳文化にふれあい親しむ環境づくりの推進	学校芸術文化ふれあい事業 [義務教育課]	6,474	○巡回芸術劇場の開催 管弦楽公演2回、合唱公演2回、演劇公演3回、雅楽公演2回、邦楽公演2回、能楽公演2回 ○青少年劇場の開催 演劇公演6回 ○巡回ふれあい公演の開催 音楽公演7回、演劇公演6回
	中学生文化活動活性化事業 [義務教育課]	988	○山口県中学校文化連盟総合文化祭開催支援 [開催期日] 令和4年11月5日、6日(予定) [開催場所] 柳井市 ○全国中学校総合文化祭派遣 [開催期日] 令和4年8月18日、19日(予定) [開催場所] 福岡県北九州市
	高等学校総合文化祭推進費 [高校教育課]	3,715	○山口県高等学校総合文化祭の開催支援 令和4年5月～11月 岩国市ほか ○全国高等学校総合文化祭派遣 令和4年7月31日～8月4日 東京都
㉑「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」の実現に向けた取組の推進	遊び・運動大好き！ 体力向上推進事業 [学校安全・体育課]	23,828	【再掲117頁】 【再掲130頁】

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑳「輝く、夢あふれるスポーツ元気県やまぐち」の実現に向けた取組の推進	中学校中国大会全国大会派遣費 [学校安全・体育課]	17,814	○中国大会 [期日] 令和4年8月上旬 ○全国大会 [期日] 令和4年8月～令和5年2月 [会場] 北海道・東北ブロック
	中学校高等学校体育大会開催費 [学校安全・体育課]	1,026	○中学校体育大会の開催支援 [期日] 令和4年5月～10月 [会場] 県内各地 ○高等学校体育大会の開催支援 [期日] 令和4年5月～11月 [会場] 県内各地
	全国高等学校体育大会派遣費 [学校安全・体育課]	18,478	○夏季大会 [期日] 令和4年7月23日～8月23日 [会場] 徳島県 他 ○冬季大会 [期日] 令和4年12月下旬～令和5年2月上旬 [会場] 京都府 他 ○定時制通信制大会 [期日] 令和4年7月下旬～9月中旬 [会場] 東京都 他

< 4 豊かな学びを支える教育環境の充実 >

施策名	事業名	予算額	事業の概要																											
㉑教育施設・設備の整備、教育環境の向上	教育 ICT 管理運営費 [教育情報化推進室]	103,168	【再掲 120 頁】 ○1人1台タブレット端末等 ICT 環境の管理運営																											
	県立学校施設整備事業 [学校運営・施設整備室]	2,393,371	○施設・設備の長寿命化対策、教室不足に対応した総合支援学校の施設整備、再編統合に伴う高校の施設整備、非構造部材の耐震対策等を実施 ○教育環境の向上を図るため、県立高校等に空調設備を整備 【再掲 131 頁】 【再掲 133 頁】																											
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>予算額</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長寿命化対策</td> <td>793,989</td> <td>岩国総合、下関工科ほか</td> </tr> <tr> <td>総合支援学校教室不足対策</td> <td>1,213,753 (再掲 215,966)</td> <td>山口南総支、豊浦総支ほか</td> </tr> <tr> <td>高校再編整備</td> <td>98,668</td> <td>下関双葉ほか</td> </tr> <tr> <td>非構造部材の耐震対策</td> <td>225,508 (再掲 225,508)</td> <td>西京、柳井ほか</td> </tr> <tr> <td>その他老朽対策 (高校)</td> <td>252,205</td> <td>小野田、山口農業ほか</td> </tr> <tr> <td>その他老朽対策 (総支)</td> <td>105,503</td> <td>下関総支、下関南総支ほか</td> </tr> <tr> <td>空調設備整備</td> <td>145,219</td> <td>県立高校等</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,393,371</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区 分	予算額	摘 要	長寿命化対策	793,989	岩国総合、下関工科ほか	総合支援学校教室不足対策	1,213,753 (再掲 215,966)	山口南総支、豊浦総支ほか	高校再編整備	98,668	下関双葉ほか	非構造部材の耐震対策	225,508 (再掲 225,508)	西京、柳井ほか	その他老朽対策 (高校)	252,205	小野田、山口農業ほか	その他老朽対策 (総支)	105,503	下関総支、下関南総支ほか	空調設備整備	145,219	県立高校等	合 計	2,393,371	
区 分	予算額	摘 要																												
長寿命化対策	793,989	岩国総合、下関工科ほか																												
総合支援学校教室不足対策	1,213,753 (再掲 215,966)	山口南総支、豊浦総支ほか																												
高校再編整備	98,668	下関双葉ほか																												
非構造部材の耐震対策	225,508 (再掲 225,508)	西京、柳井ほか																												
その他老朽対策 (高校)	252,205	小野田、山口農業ほか																												
その他老朽対策 (総支)	105,503	下関総支、下関南総支ほか																												
空調設備整備	145,219	県立高校等																												
合 計	2,393,371																													

施策名	事業名	予算額	事業の概要				
②教育施設・設備の整備、教育環境の向上	産業教育設備整備費 [学校運営・施設整備室]	100,000	○県内産業を支える人材を育成するため、専門高等学校等に地域産業の特徴や県内企業のニーズを踏まえた実験・実習設備を整備				
	理科数学教育設備費 [学校運営・施設整備室]	7,814	○科学的な知識、技能及び態度の習得を図るため、理科教育振興法に基づき、実験・実習装置を整備				
	東部地域高校教育支援事業 [学校運営・施設整備室] [教職員課]	給与費 管理費	○県立学校寄宿舎等の運営支援を通じた高校教育の支援（再編関連特別地域整備事業：事業費40,136）				
③学校安全の推進	学校安全総合推進事業 [学校安全・体育課]	4,442	【再掲 133 頁】				
④学校における働き方改革の推進	教員業務支援員配置事業 [教職員課]	40,700	【再掲 132 頁】				
	学校管理指導費 [教職員課]	1,800	○IC カード等による勤務時間管理や留守番電話の運用等による勤務体制等の改善				
	統合型校務支援システム管理運営費 [教育情報化推進室]	48,760	【再掲 117 頁】				
	やまぐち部活動応援事業 [学校安全・体育課]	23,215	【再掲 132 頁】				
⑤教職員の資質能力の向上	乳幼児の育ちと学び支援事業 [義務教育課]	31,640	【再掲 129 頁】				
	ICTを活用した新たな学び推進事業 [教職員課]	15,061	【再掲 116 頁】				
	幼児教育の質の向上推進事業 [義務教育課]	2,401	【再掲 141 頁】				
	教員資質能力向上推進事業 [教職員課]	500	○教員をめざす学生の学校体験制度 ○山口県教師力向上プログラム ○採用前教職インターンシップ				
	教職員定数 [教職員課] [義務教育課] [特別支援教育推進室]	給与費	○児童生徒数の減少等に伴い、全体で58人減				
区 分		小学校	中学校	高等学校	中等教育学校	特別支援学校	合 計
教職員	R4	5,320	3,076	2,473	64	1,419	12,352
	R3	5,368	3,078	2,520	64	1,380	12,410
	増減	▲48	▲2	▲47	0	39	▲58
児童生徒	R4	63,393	32,779	23,610	630	1,985	122,397
	R3	64,608	32,976	24,135	630	1,906	124,255
	増減	▲1,215	▲197	▲525	0	79	▲1,858
※児童生徒数は見込							

施策名	事業名	予算額	事業の概要
㉔教職員の資 質能力の向上	教員人材確保の推進 (教職員採用等選考実施費) [教職員課]	23,786	○県内外の大学生等に対する採用試験説明会、教 職ガイダンスの開催及び大学訪問 ○高校生に対する教職セミナー
	教職員等研修事業 [教職員課]	24,249	【再掲 132 頁】
	初任者・中堅教諭等資質 向上研修事業 [教職員課]	19,499	○教育公務員特例法で定められた法定研修の実施
	総合教育支援センター管 理運営費 [教職員課]	91,943	○学校現場などに対する総合的、専門的サポート 機関として教育活動に関する支援などの事業を 推進
	JAXA・やまぐち宇宙 教育推進事業 [教育政策課]	1,209	【再掲 128 頁】
㉕校種間連携・ 一貫教育の推 進	育ちや学びをつなぐコミ ュニティ・スクール推進 事業 [地域連携教育推進課]	8,724	【再掲 123 頁】
	地域教育力日本一推進事業 [地域連携教育推進課]	77,635	【再掲 124 頁】
	小1プロブレム解消のため の30人学級加配教員 配置 [義務教育課]	給与費	【再掲 141 頁】
	35人学級化関連事業 [義務教育課]	給与費	【再掲 141 頁】
	幼児教育充実事業 [義務教育課]	7,745	【再掲 141 頁】
㉖多様な学び のニーズに応 える特色ある 学校づくり	次期県立高校将来構想推 進事業 [高校教育課]	813	【再掲 131 頁】
	県立学校施設整備事業 (高校再編整備・教室不足 対策) [学校運営・施設整備室]	1,312,421	【再掲 131 頁】 ○再編統合に伴う高等学校の施設整備を実施 下関双葉ほか ○教室不足に対応した総合支援学校の施設整備を 実施 山口南総支、豊浦総支ほか
	小中学校日本語指導支援 員配置事業 [義務教育課]	19,485	○基地周辺地域の市町立小中学校における日本語 指導支援員の配置を支援
㉗修学支援の 充実	公立高等学校等就学支援 事業 [教育政策課]	2,146,842	【再掲 134 頁】

施策名	事業名	予算額	事業の概要
⑳修学支援の 充実	国公立高校生奨学給付金 事業 [教育政策課]	306,971	【再掲 120 頁】 【再掲 134 頁】
	県立高校生等奨学事業 [教育政策課]	20,379	○経済的理由により修学が困難な生徒・学生に対し、奨学金を貸与 [実施主体] (公財)山口県ひとづくり財団 [新規採用枠] 521 人
	離島高校生修学支援事業 [教育政策課]	842	○国の制度を活用し、離島出身の高校生が修学に要する通学費等の補助事業を行う市町への補助 [負担割合] 国 1/2、県 1/4、市町 1/4
	定時制通信教育教科書等 給与事業 [高校教育課]	415	○県立高等学校の定時制及び通信制に在籍する生徒のうち、有職で一定の単位を修得し、かつ経済的困窮状態にある生徒を対象として、教科書等の無償給与を実施

<参考 観光スポーツ文化部へ移管する事業>

(合計 : 87,111 千円)

事業名	予算額	事業の概要
文化財調査指導費	5,515	○「明治日本の産業革命遺産」世界遺産協議会負担金等 [構成員] 岩手県、静岡県、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、 鹿児島県、萩市ほか(8県11市)
鉄砲刀剣類登録費	1,571	○専門家で構成された登録審査委員の鑑定に基づく鉄砲刀剣類の登録
文化財保護管理事業費	3,247	○文化財保護管理指導員による国指定文化財の巡視等の文化財保護
埋蔵文化財調査費	4,420	○埋蔵文化財を保護するため、遺跡内の試掘調査等を実施
埋蔵文化財センター管理運営 委託費	37,739	○埋蔵文化財センターに係る指定管理料
地域とともに歩む文化財資源 総合保存活用推進事業	34,619	○豊かな伝統や文化財を次世代に確実に継承していくため、文化財の適切な保存修理を行い、地域資源としての一体的な活用を推進 ○新たな世界文化遺産登録に向けた取組を推進

Ⅶ イベント等一覧

県有施設における企画展等

《県立山口博物館》

企画展名	開催期間	内 容
特別展「ふしぎ！おどろき！大動物展（仮称）」	7月15日(金) ～8月28日(日)	動物たちが進化の中で獲得した行動や形態・機能を約100種類の剥製や日本を代表する動物写真家による世界初公開の貴重な映像等で紹介するとともに、県内の動物園や水族館とも連携し、実際の動物観察につなげる展示を行う。
サイエンスやまぐち2022 (第76回山口県科学作品展)	10月28日(金) ～11月13日(日)	山口県内の児童・生徒の科学活動を推奨するため「科学作品展」を開催する。

《県立山口図書館》

企画展名	開催期間	内 容
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「宮本常一と奈良本辰也～周防大島町出身の学者たち～」	1月5日(水) ～4月26日(火)	周防大島町出身の民俗学者の宮本常一と歴史学者・小説家の奈良本辰也は、ともに令和3年(2021年)に没後40年と没後20年を迎えた。郷土山口の学者たちをその作品とともに紹介する。
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「河上徹太郎と中原中也～河上徹太郎生誕120年を記念して～」	4月28日(木) ～8月30日(火)	岩国市にゆかりのある文芸評論家の河上徹太郎。友人であった山口市出身の詩人中原中也との関りを中心に、河上徹太郎の活動や作品等を紹介する。
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「生誕140年、種田山頭火とくやまぐち」	9月1日(木) ～1月8日(日)	防府市出身の俳人種田山頭火。山頭火の個性的な自由律の俳句は、今なお多くの人に愛されている。生誕140年を記念して、山頭火とくやまぐちとの関りやその作品等を紹介する。
ふるさと山口文学ギャラリー企画展「没後10年、和田健の軌跡」(仮)	1月10日(火) ～4月27日(木)	平成25年(2013年)に死去した、山口市出身の詩人和田健の没後10年を記念して、和田健の文学活動、郷土文学顕彰活動を振り返りつつ、和田健旧蔵資料を中心に紹介する。
明治維新人物ギャラリー資料展示	通年	明治維新に関する膨大な図書館資料の中から、特に人物・事物にスポットを当てて資料を紹介する。

《文書館》

企画展名	開催期間	内 容
第17回中国四国地区アーカイブズウィーク「集める・集まる～人、モノ、記録・記憶と文書館資料～」	6月1日(水) ～7日(火)	「集まる・集める」をキーワードに、人やモノ、記録や記憶が「集まる」、それらを「集める」という機能や場に注目し、文書館所蔵資料から防長の歴史の一コマを紹介する。

令和4年度の主なイベント等

時 期	イベント等の名称	内 容
4月	26 高等学校等進路指導連絡協議会	高校生等の求人開拓、進路指導に関する協議、情報交換等
	23～5/12 こどもの読書週間	山口県子ども読書活動団体表彰、県立山口図書館での関連イベント等
5月	～11月 山口県高等学校総合体育大会	県内高校生によるスポーツ競技大会
	～11月 山口県高等学校総合文化祭	県内高校生による芸術文化の発表・展示等
	中旬～6月中旬 県内就職促進協議会	高等学校等の教員等と県内企業採用担当者による学校の教育内容や企業の業務内容及び求人情報の交換
6月	3 山口県特別支援学校体育大会	県内特別支援学校の高等部生徒によるスポーツ競技大会
	11～12 やまぐちサイエンス・キャンプ	国際科学オリンピック啓発合宿
	中旬 県内企業就職説明会	生徒・保護者を対象に、企業の魅力を直接伝える説明会を実施
7月	23～8/23 全国高等学校総合体育大会（夏季）	会場：徳島県 他
	31～8/4 全国高等学校総合文化祭	会場：東京都
	下旬～9月下旬 全国高等学校総合体育大会（定時制・通信制）	会場：東京都 他
8月	上旬 山口県高校生短期留学プログラム	オーストラリアへの短期留学
	18 子どもの未来を考えるフォーラム	いじめ・不登校等の解決に向けた意識啓発
	20 第10回科学の甲子園ジュニア山口県大会	中学生対象の科学の競技大会（全国大会予選）
	下旬 全国中学校体育大会（夏季）	会場：北海道・東北ブロック
10月	1～31 やまぐち家庭教育支援強化月間	家庭の元気応援キャンペーン
	上旬 山口県特別支援学校文化祭美術作品展	県内の特別支援学校の児童生徒の美術作品の展示
	15 ワンデイ・イングリッシュセミナー	留学経験者による体験発表及び外国人講師によるグループワーク等
	中旬 山口県中学校新人体育大会	県内中学生によるスポーツ競技大会
	中旬 地区別進路指導連絡協議会	高等学校等の教員等による生徒の就職内定状況等に関する情報交換
	中旬 県内企業就職説明会	就職を希望する生徒等と県内企業採用担当者との面談
	28 やまぐち地域連携教育の集い（西部地区）	地域連携教育の実践発表や、有識者等によるパネルディスカッション等
下旬 児童生徒慶尚南道友好相互交流事業	慶尚南道と山口県の高校生が読書をテーマに交流	
11月	1～7 やまぐち教育週間	教育に関する普及・啓発活動の強化週間
	上旬 第12回科学の甲子園 山口県大会	高校生対象の科学の競技大会（全国大会予選）
	5～6 山口県中学校文化連盟第18回総合文化祭	様々な文化活動の県大会（発表・交流）
	10 やまぐち地域連携教育の集い（東部地区）	地域連携教育の実践発表や、有識者等によるパネルディスカッション等
日未定 部活動指導者サミット	望ましい部活動の在り方に関する実践発表・講演等	
12月	4～10 人権週間	人権に関する児童生徒作品（ポスター）の入賞作品展示
	下旬～2月上旬 全国高等学校総合体育大会（冬季）	会場：京都府 他
1月	中旬 特別支援教育フェスティバル	障害のある児童生徒による芸術作品展示、作業製品販売等を一体的に実施
	中旬～2月上旬 全国中学校体育大会（冬季）	会場：長野県 他
	日未定 第75回山口県学校美術展覧会	県内の幼児児童生徒の優れた作品の展示
2月	10 やまぐち教育フォーラム	県内教員等による研究成果・教育実践の発表
	14 2023県内進学・仕事魅力発信フェア in やまぐち	高校1・2年生等が将来の進路について考え、進学や適職を発見するイベント
	日未定 やまぐちICT活用コンテスト（仮称）	県内高校生等のICTの好活用事例を審査
3月	中旬 探究学習成果発表大会	探究科・理数科・英語科等の生徒による成果発表

《関連資料》

次の資料については、山口県教育委員会ウェブページ（山口県教育推進の手引き）から参照できます。

山口県教育推進の手引き



□山口県の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な
施策の大綱

□令和4年度重点取組方針・重点取組方針主要関連事業

□やまぐち維新プラン（教育委員会関係の要約）

山口県立山口博物館
特別展

「ふしぎ！おどろき！
大動物展（仮称）」

令和4年7月15日（金）
～8月28日（日）



YAMA-LABO

やまぐち I C T 新たな学びラボ

ICTを授業や校務において効果的に活用できる情報を集積したウェブサイトです。
タブレット端末を活用した授業や探究的な学びに関する資料などを多数掲載中！

YAMA-LABO

HOME コンテンツの検索の仕方 募集・質問・リクエスト 参考資料（リンク集等）



やまぐち I C T 新たな学びラボ

児童生徒の情報活用能力育成にむけて
山口県の教育に携わるみんなで作るサイト

掲載内容例

- ❑ Google Workspace、Teams、Zoom等の活用に関する研修動画
- ❑ ICTを活用した新たな授業提案 **好事例を募集中**
- ❑ 県内の先生方の取組紹介
- ❑ PBL（課題解決型学習）で活用できる「教育プログラム」
- ❑ 山口県教育委員会の発行物 など

ここからアクセス
できます！



<https://www.ysn21.jp/wp2/>



「家庭の元気応援キャンペーン」
マスコットキャラクター
ファミリン



やまぐち教育応援団
シンボルマーク
ええるくん



山口県立山口博物館
マスコットキャラクター
なっとくん

令和4年度山口県教育推進の手引き

令和4年（2022年）4月

山口県教育委員会

〒753-8501 山口市滝町1番1号